

令和元年度 戸塚区区民意識調査

調査結果報告書

令和元年 10 月

横浜市 戸塚区役所

目 次

調査概要	1
I 回答者の属性	2
II 調査結果	10
1 近隣とのつきあいや地域への愛着について	10
2 地域活動について	13
3 自治会・町内会への加入について	18
4 災害時の備えについて	22
5 健康について	23
6 とつかハートプラン（戸塚区地域福祉保健計画）について	26
7 高齢者虐待について	37
8 認知症について	41
9 情報の入手について	44
10 生活環境全般に対する重要度・満足度について	46
11 戸塚区政についての意見	55
調 査 票	57

調査概要

- ◆ 調査対象：住民基本台帳を基に 16 歳以上の男女無作為抽出 8,000 人
- ◆ 調査方法：郵送によるアンケート形式
- ◆ 調査期間：令和元年 6 月～ 7 月
- ◆ 回収数(回収率)：4,212 通 (52.7%)

◆集計結果の見方

- ① 図（グラフ）の中で使用されているアルファベット n は、その設問に対する回答者数をあらわす。
- ② 回答の比率（すべて百分率（%）で表示）は、その設問の回答者数を基数（件数）として算出している。したがって、複数回答の設問の場合、すべての比率を合計すると 100% を超える場合がある。また、小数点以下第 2 位を四捨五入して算出しているため、合計が 100% にならない場合がある。

※概要数値の見方

数値はそれぞれ割合（%）を表示。基数の記述があるもの以外は有効回収数を基本としている。（n=4,212）

※クロス集計表の見方

グレーの塗りつぶし：選択肢の中で、第 1 位の指標についてはグレーで塗りつぶしている。

※年齢別等のクロス集計については、表側の「無回答」の数値を除いている。

※本調査における統計上の標準誤差は、①比率算出の基数（サンプル数）及び②回答の比率(p)によって誤差幅が異なる。単純無作為抽出の場合の標準誤差の早見表を以下に示す。

回答比率(p) 回答者数(n)	5%又は 95%程度	90%又は 10%程度	80%又は 20%程度	70%又は 30%程度	60%又は 40%程度	50%程度
100	±4.27%	±5.88%	±7.84%	±8.98%	±9.60%	±9.80%
200	±3.02%	±4.16%	±5.54%	±6.35%	±6.79%	±6.93%
300	±2.47%	±3.39%	±4.53%	±5.19%	±5.54%	±5.66%
400	±2.14%	±2.94%	±3.92%	±4.49%	±4.80%	±4.90%
500	±1.91%	±2.63%	±3.51%	±4.02%	±4.29%	±4.38%
1593	±1.07%	±1.47%	±1.96%	±2.25%	±2.41%	±2.46%
4212	±0.66%	±0.91%	±1.21%	±1.38%	±1.48%	±1.51%

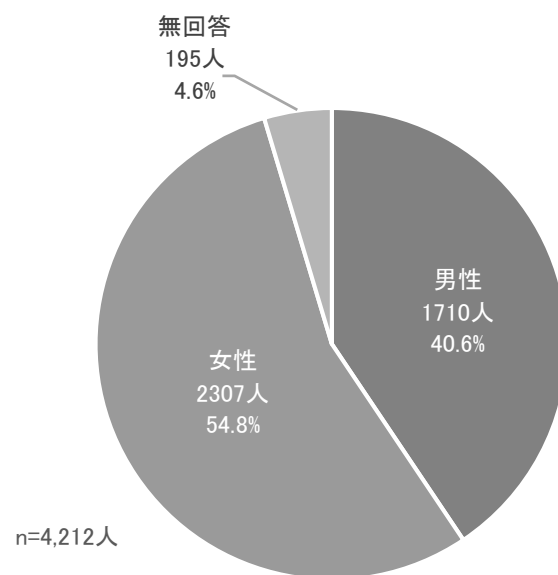
※上表は $\frac{N-n}{N-1} \approx 1$ として算出している。なお、この表の信頼度は 95% である。

注／標本誤差表の見方

今回のように全体（母集団）の中から一部を抽出して行う標本調査では、調査結果に差が生じることがあり、その誤差のことを標本誤差という。この誤差は、標本の抽出方法や標本数によって異なるが、その誤差を数学的に計算したのが、上表である。この表の見方としては、例えば、「ある設問の回答者数が 4,212 人であり、その設問中の選択肢の回答比率が 60% であった場合、その回答比率の誤差の範囲は最高でも ±1.48% 以内（58.52～61.48%）である」とみることができる。

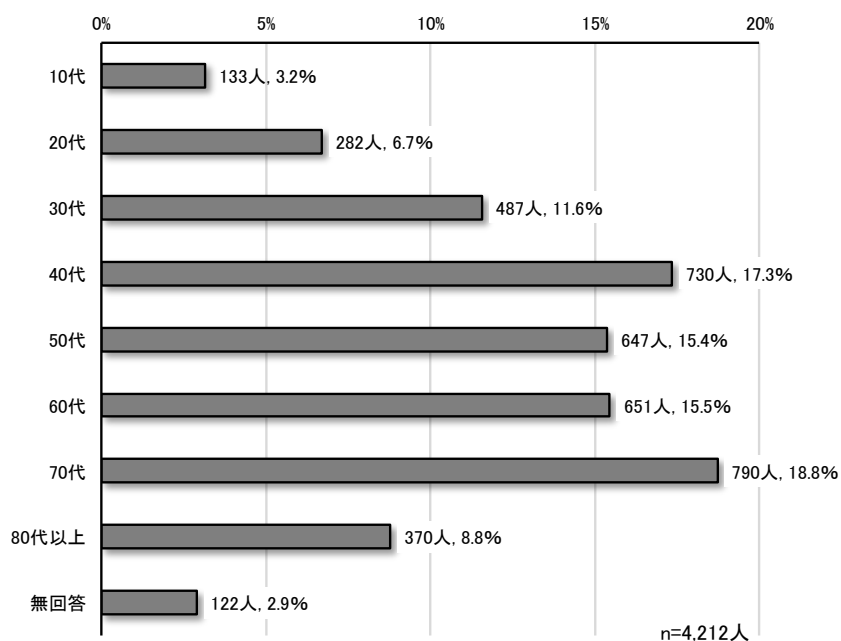
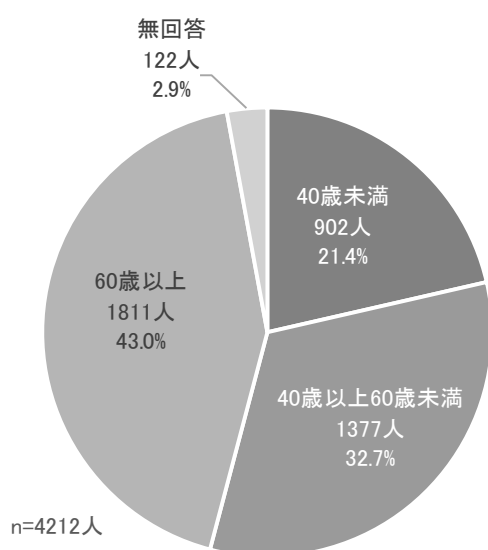
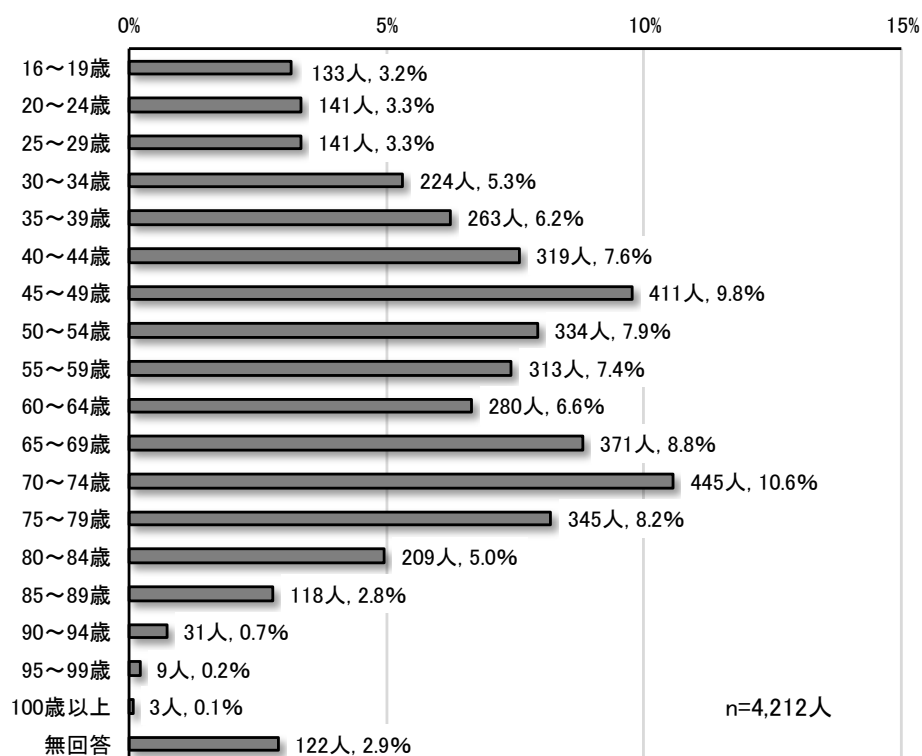
I 回答者の属性

性別（問 37）

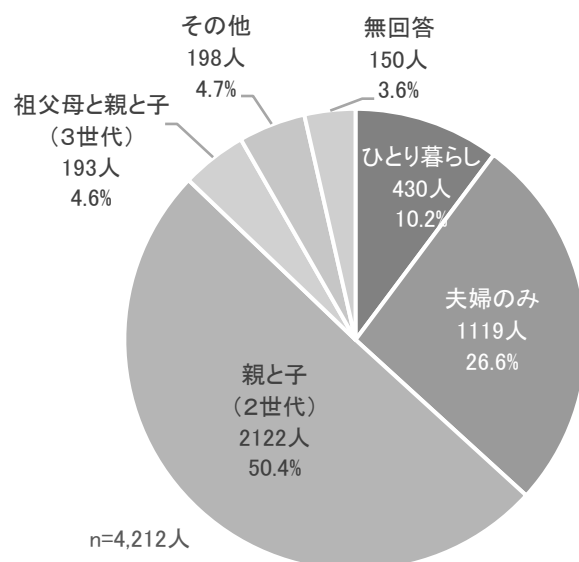


年齢（問 38）

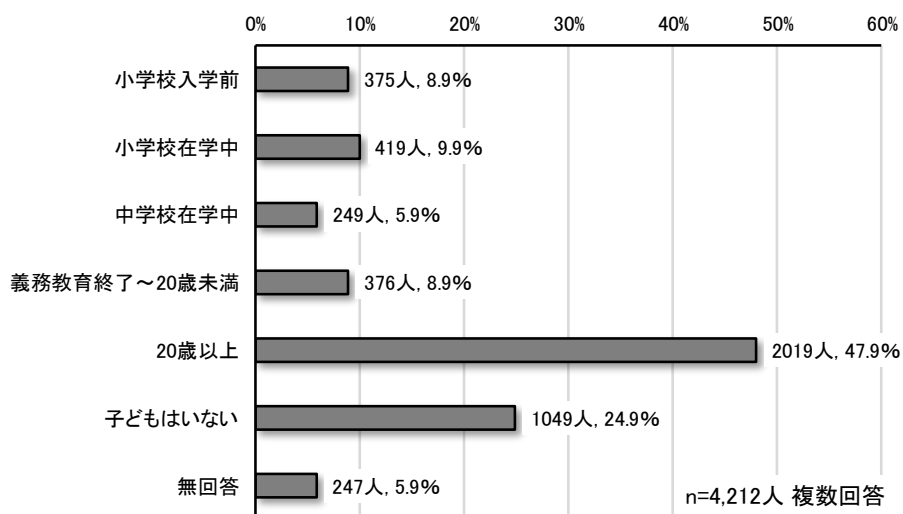
- ・「70～74 歳」が 10.6%で最も多く、次いで「45～49 歳」が 9.8%である。
- ・10 歳階級別に見ると、「70 代」が 18.8%で最も多く、次いで「40 代」が 17.4%である。
- ・年齢層別に見ると、「60 歳以上」が 43.0%、「40 歳以上 60 歳未満」が 32.7%、「40 歳未満」が 21.4%である。



同居の家族構成（問 39）



子どもの有無と段階（問 40）

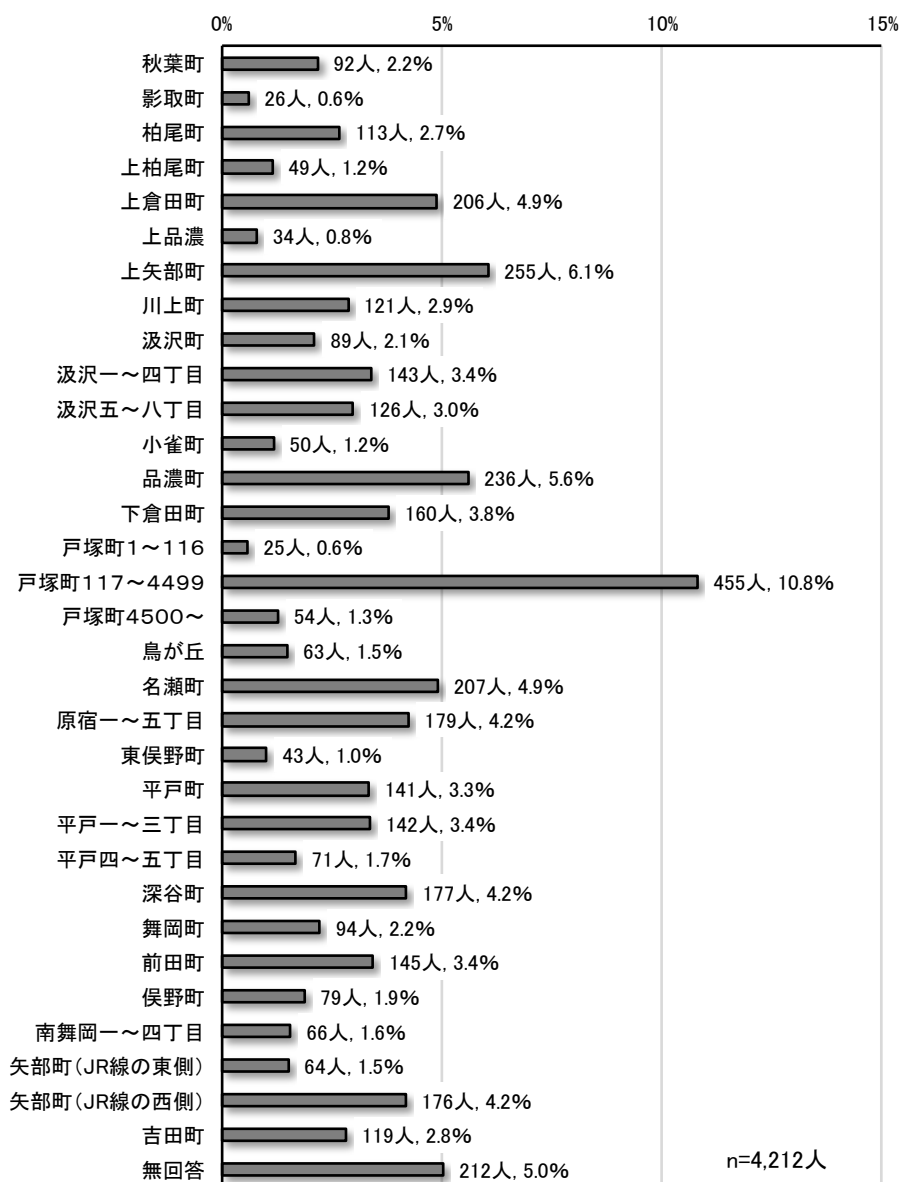


- ・年齢別に段階を見てみると、10代、20代では「子どもはいない」、30代では「小学校入学前」、40代では「小学校在学中」、50代以上の世代では「20歳以上」が最も多い。

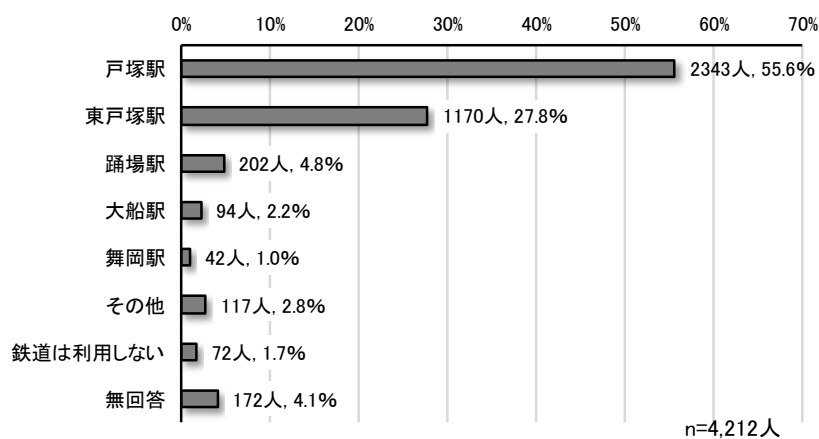
		合計	問40 お子さんの段階 (別居も含む)						
			小学校入学前	小学校在学中	中学校在学中	義務教育終了～20歳未満	20歳以上	子どもはいない	無回答
年齢（年代別）	10代	133	0.0	0.0	0.0	6.8	0.0	89.5	3.8
	20代	282	8.5	1.1	0.4	0.4	0.7	88.3	1.1
	30代	487	48.5	26.1	2.9	1.6	0.6	36.1	1.8
	40代	730	14.7	35.1	24.7	26.7	11.1	24.7	2.5
	50代	647	0.3	3.2	6.5	21.3	60.6	23.5	2.3
	60代	651	0.2	0.2	0.2	1.4	84.8	12.0	2.6
	70代	790	0.5	1.3	1.0	1.4	86.7	7.7	4.1
	80代以上	370	0.0	0.0	0.3	1.1	80.5	8.4	10.5

居住地区（問 41）

・「戸塚町 117～4499」が 10.8%で最も多く、次いで「上矢部町」が 6.1%、「品濃町」が 5.6%の順である。

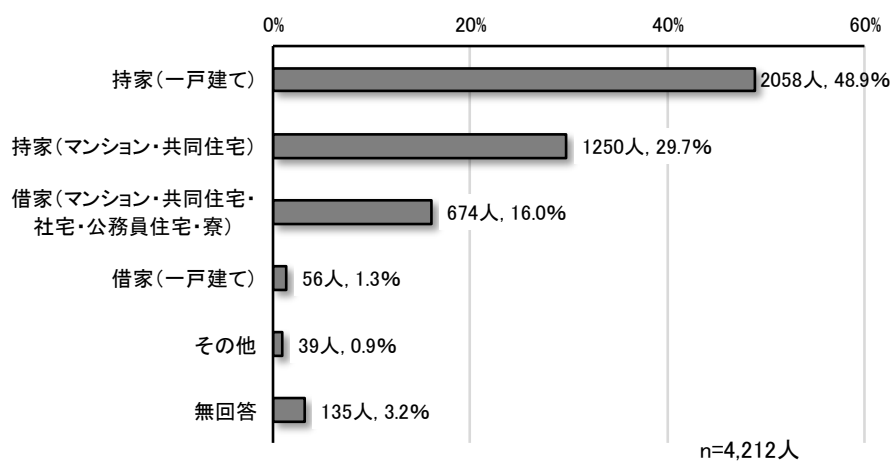


利用頻度の高い駅（問 42）

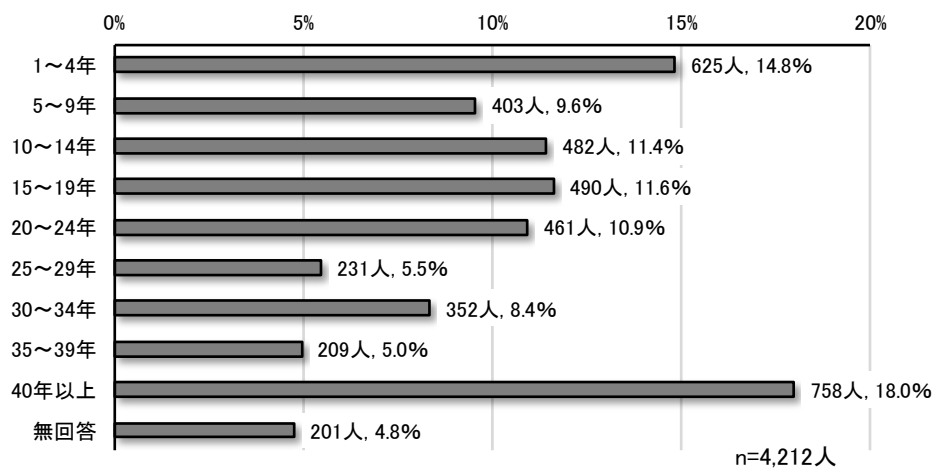


居住形態（問 43）

- ・「持家（一戸建て）」が 48.9%で最も多い。次いで「持家（マンション・共同住宅）」が 29.7%で、これらを合わせると 78.6%と、持家比率は 8 割程度である。

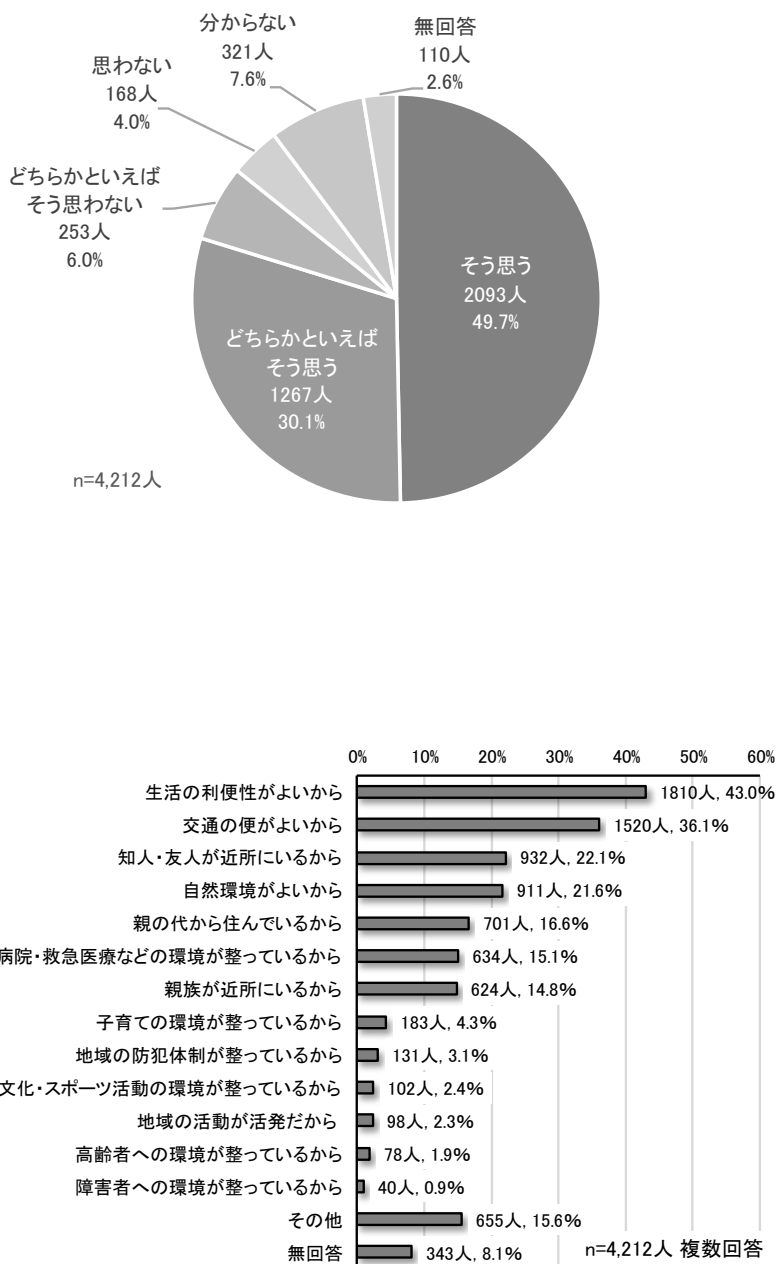


居住年数（問 44）



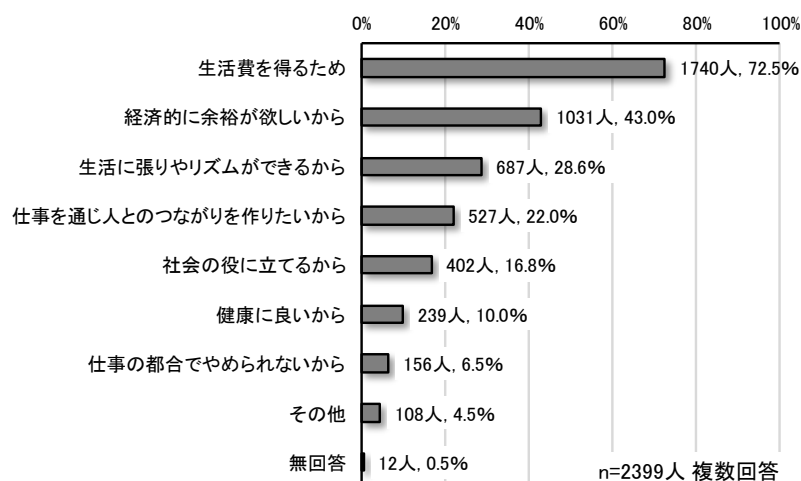
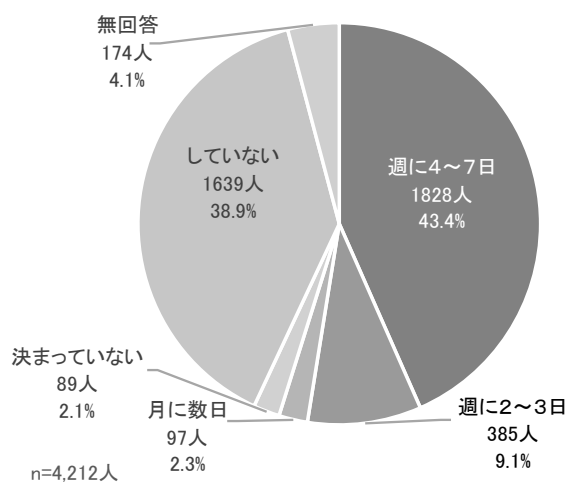
定住意向とその理由（問 45、問 46）

- ・「そう思う」が 49.7%、「どちらかといえばそう思う」が 30.1%の順で多く、約 8 割が定住意向を示している。
- ・その理由としては「生活の利便性が良いから」が 43.0%、「交通の便が良いから」が 36.1%と、生活、交通の利便性が上位の理由として挙げられている。

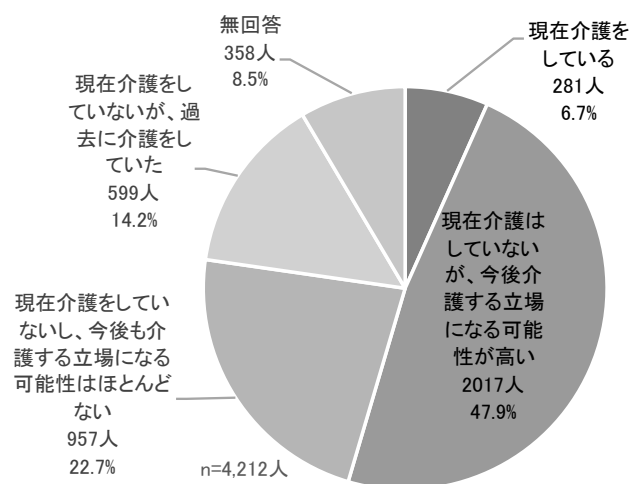


仕事（アルバイトを含む）の頻度とその理由（問 47、問 48）

- ・仕事の頻度としては、「週に4～7日」が43.4%と最も多く、「していない」が38.9%と次に多い。
- ・仕事をしている理由としては、「生活費を得るため」が72.5%、「経済的に余裕が欲しいから」が43.0%となっており、経済的な理由が上位を占めている。



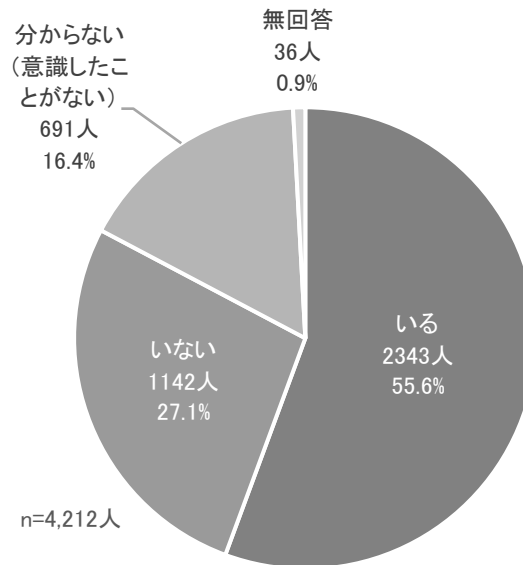
家族などの介護の実施（問 49）



Ⅱ 調査結果

1 近隣とのつきあいや地域への愛着について

問1 あなたは、お住まいの地域の中に気軽に話したり相談できたりする人がいますか。(○は1つ)

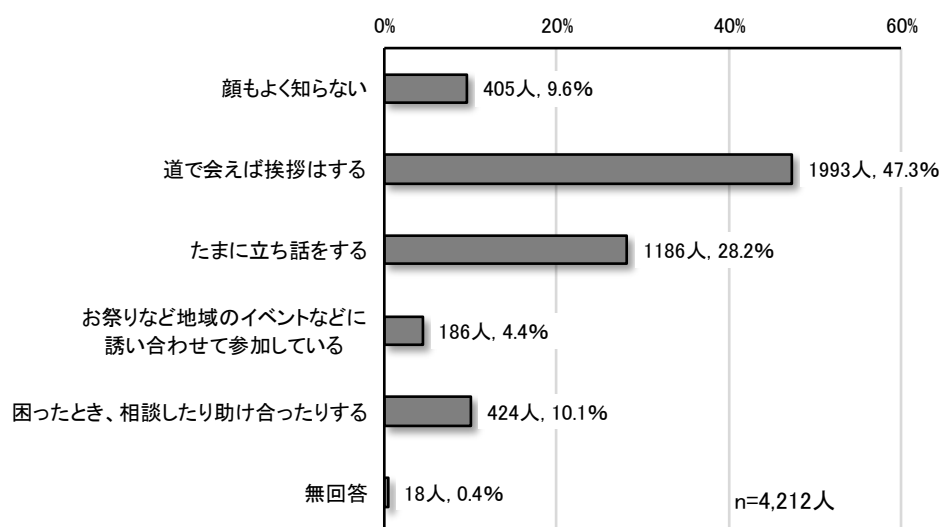


■ 年齢別 地域に気軽に話したり相談できたりする人がいるか

- ・すべての世代で「いる」が最も多いものの、20代では「いる」が41.5%であり、半数を割っている。
- ・「いる」の数値が最も高いのは70代である。

		合計	問1 地域の中に気軽に話したり相談できたりする人がいるか			
			いる	いない	分からない(意識したことがない)	無回答
全体		4212	55.6	27.1	16.4	0.9
年齢(年代別)	10代	133	60.9	10.5	27.1	1.5
	20代	282	41.5	33.0	25.2	0.4
	30代	487	50.9	33.3	15.4	0.4
	40代	730	56.4	27.7	14.9	1.0
	50代	647	50.4	31.5	18.1	0.0
	60代	651	55.1	29.2	15.4	0.3
	70代	790	63.5	21.3	14.6	0.6
	80代以上	370	63.2	20.0	14.3	2.4

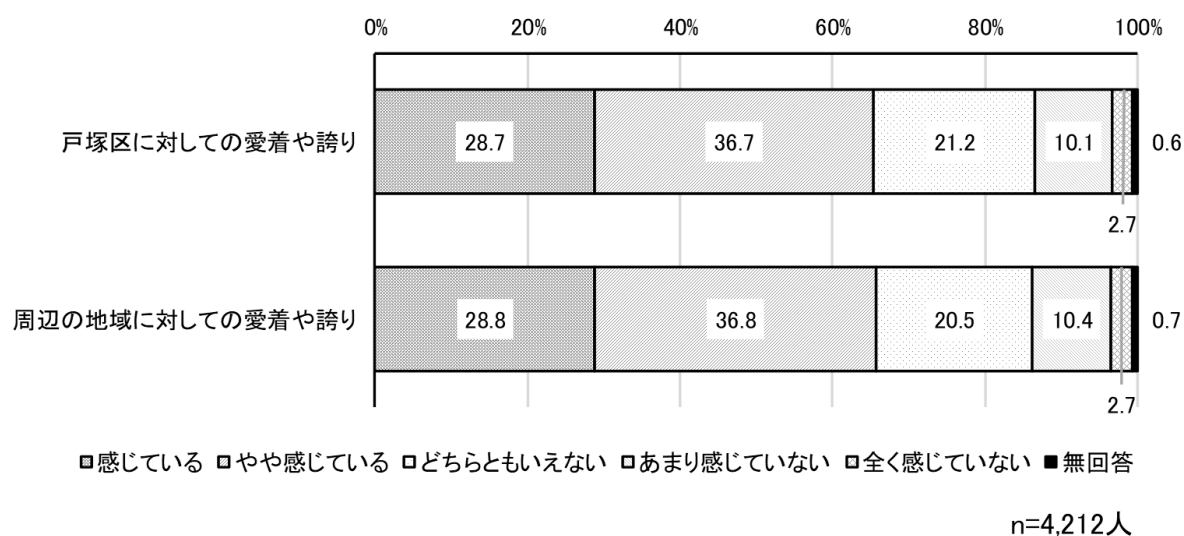
問2 あなたは、隣近所と普段どのようなつき合い方をしていますか（○は1つ）



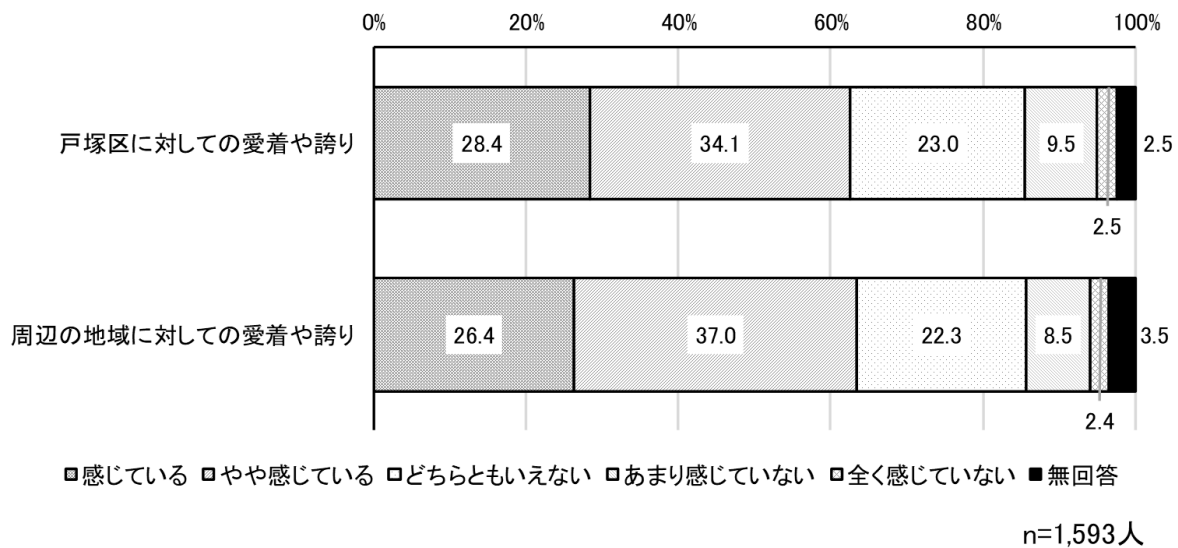
問3 あなたは、戸塚区とお住まいの周辺の地域に対して、愛着や誇りを感じていますか。

（○はそれぞれ1つ）

- ・戸塚区に対する愛着や誇りについては、「やや感じている」が最も多く 36.7%、次いで「感じている」が 28.7%で、これらを合わせると 65.4%になる。一方「あまり感じていない」（10.1%）、「全く感じていない」（2.7%）を合わせると 12.8%になる。
- ・お住まいの周辺の地域に対する愛着や誇りについては、「やや感じている」が最も多く 36.8%、次いで「感じている」が 28.8%で、これらを合わせると 65.6%になる。一方「あまり感じていない」（10.4%）、「全く感じていない」（2.7%）を合わせると 13.1%になる。

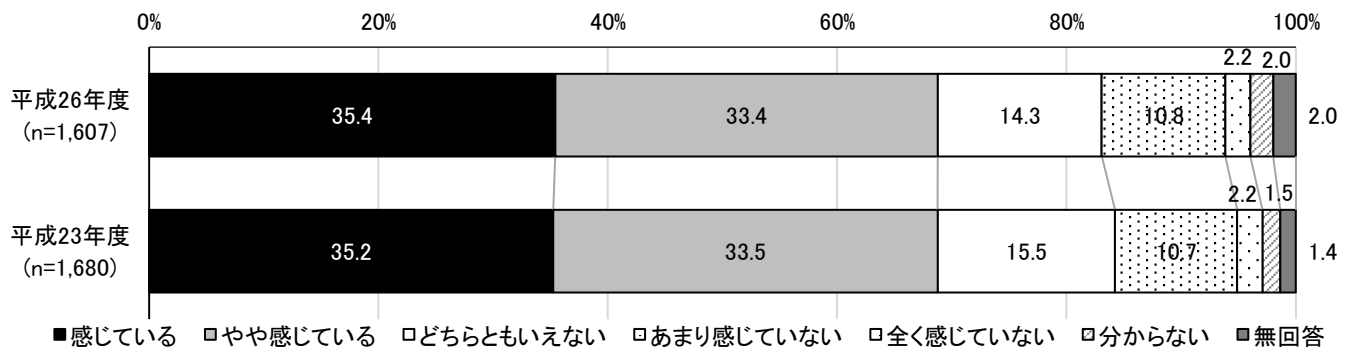


参考) 平成 23 年度、平成 26 年度、平成 29 年度調査の結果
平成 29 年度調査の結果



平成 23 年度、平成 26 年度調査の結果

※平成 29 年度調査とは、設問内容と選択肢が一部異なるため単純な比較はできない

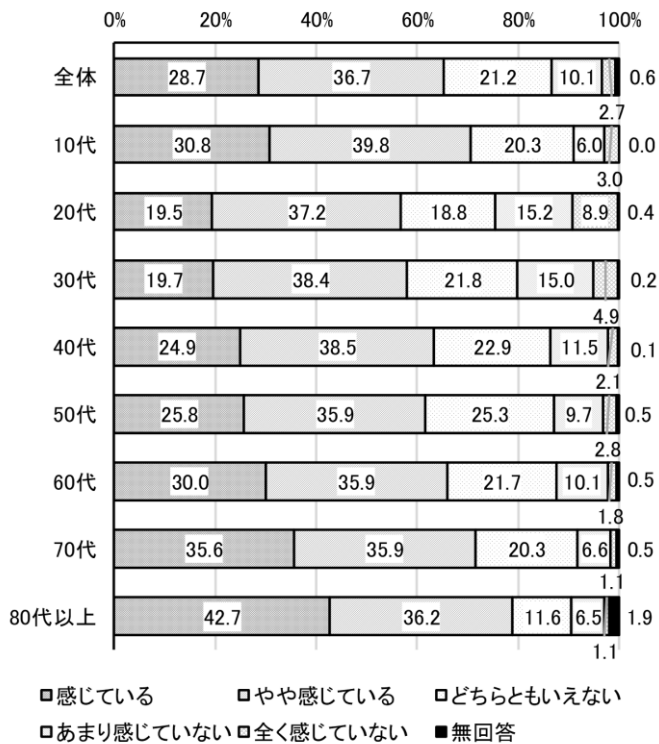


注) 平成 23 年度、平成 26 年度調査の設問は「あなたは、戸塚という『まち』に対して、愛着や誇りを感じていますか。」となっている。また、平成 29 年度調査の設問からは「分からない」という選択肢はなくなっている。

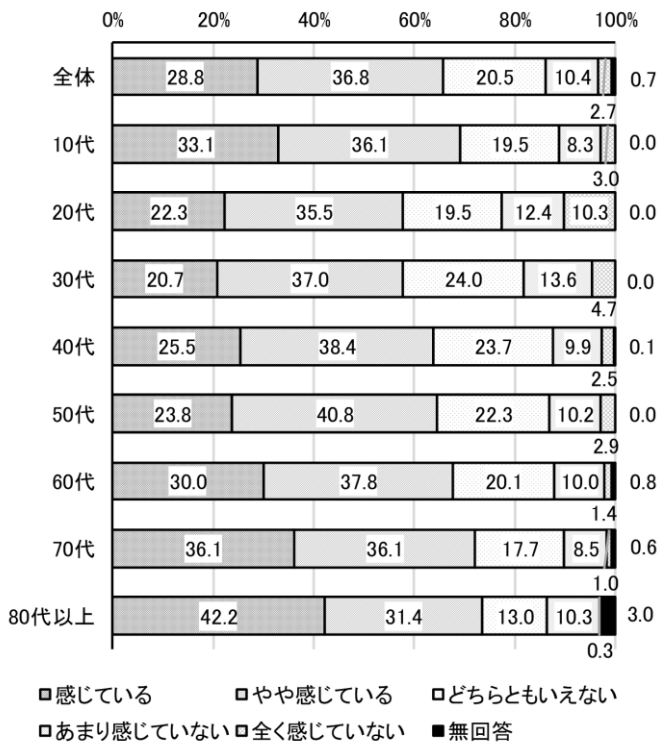
■ 年齢別 戸塚区とお住まいの周辺の地域に対する愛着度

- ・戸塚区に対する愛着度を年齢別で見ると、10 代から 70 代までの世代では「やや感じている」、80 代以上では「感じている」が最も多い。また、「感じている」「やや感じている」を合わせた数値が 6 割に達していないのは 20 代、30 代で、合わせた数値が最も高い 80 代以上と比較すると、約 20 ポイント程度差がある。
- ・お住まいの周辺の地域に対する愛着度を年齢別でみると、10 代から 60 代までの世代では「やや感じている」、70 代では「感じている」と「やや感じている」が同率、80 代以上のみ「感じている」が最も多い。「感じている」「やや感じている」を合わせた数値は、80 代以上で最も多く、10 代を除いて、若い世代になるにつれ低くなる傾向があり、20 代、30 代では、80 代以上と比較すると約 15 ポイント程度差がある。

戸塚区に対する愛着度



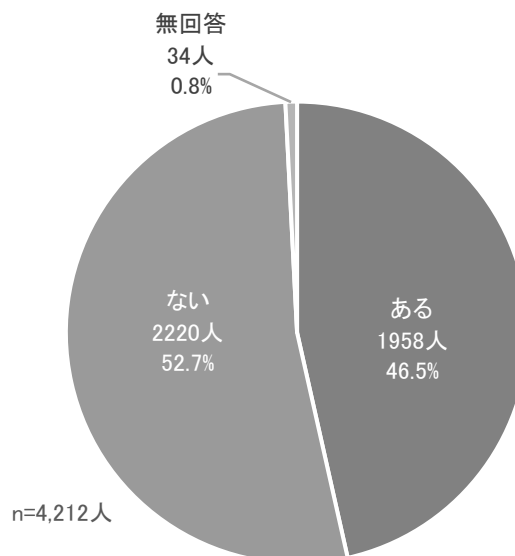
お住まいの周辺地域に対する愛着度



2 地域活動について

問4 あなたは、お住まいの地域の催しや集いなどに、1年以内に参加したことがありますか。
(○は1つ)

・「ある」が46.5%、「ない」は52.7%で、「ない」が「ある」を6.2ポイント上回っている。



■ 年齢別 地域の催しや集いなどに、1年以内に参加したことがあるか

- ・70代以外の世代で「ない」が、70代でのみ「ある」が最も多い。

		合計	問4 地域の催しや集いなどに、1年以内に参加したことがあるか		
			ある	ない	無回答
全体		4212	46.5	52.7	0.8
年齢（年代別）	10代	133	41.4	58.6	0.0
	20代	282	24.5	75.5	0.0
	30代	487	48.7	51.1	0.2
	40代	730	49.0	50.3	0.7
	50代	647	38.9	60.4	0.6
	60代	651	46.2	53.1	0.6
	70代	790	58.5	40.8	0.8
	80代以上	370	47.8	50.3	1.9

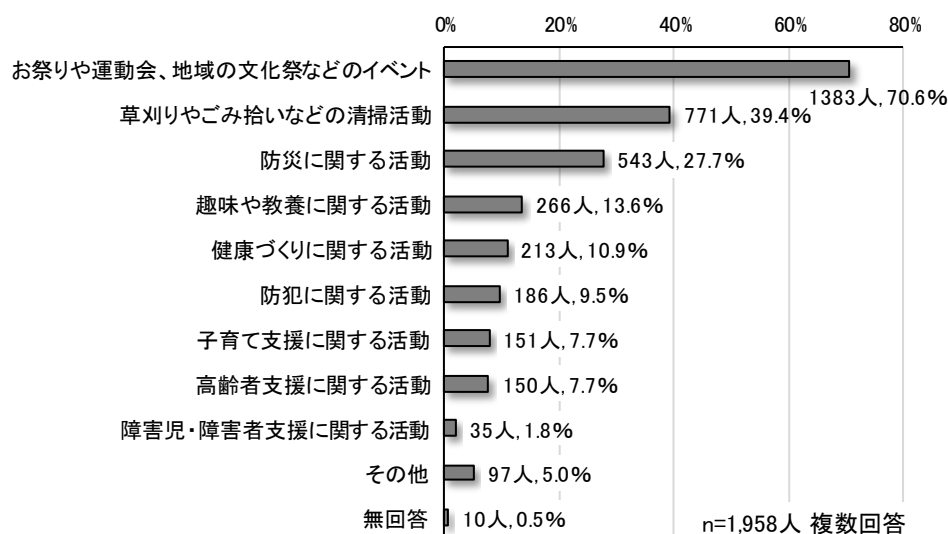
■ 自治会への加入状況別 地域の催しや集いなどに、1年以内に参加したことがあるか

- ・自治会に「加入している」場合のみ、「ある」が52.7%と半数を超えている。一方で、「以前は加入していたが、今は加入していない」及び「加入していない」では、「ない」が7割を超えており、「ある」の3倍以上である。

		合計	問4 地域の催しや集いなどに、1年以内に参加したことがあるか		
			ある	ない	無回答
全体		4212	46.5	52.7	0.8
問10 自治会・町内会への加入	加入している	3200	52.7	46.7	0.6
	以前は加入していたが、今は加入していない	109	21.1	76.1	2.8
	加入していない	793	24.1	75.7	0.3

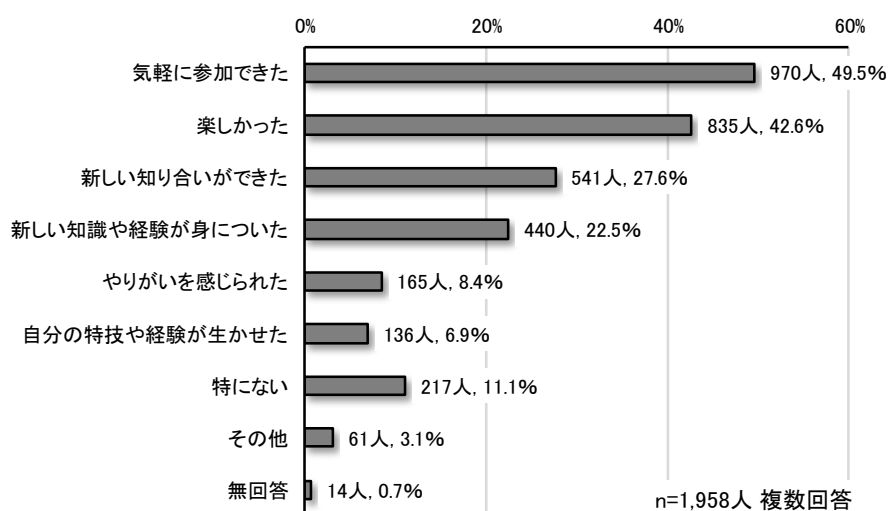
問5 どのような催しや集いに参加しましたか。(問4で「ある」と答えた方、〇はいくつでも)

・「お祭りや運動会、地域の文化祭などのイベント」が70.6%、「草刈りやごみ拾いなどの清掃活動」が39.4%、「防災に関する活動」が27.7%の順で多い。



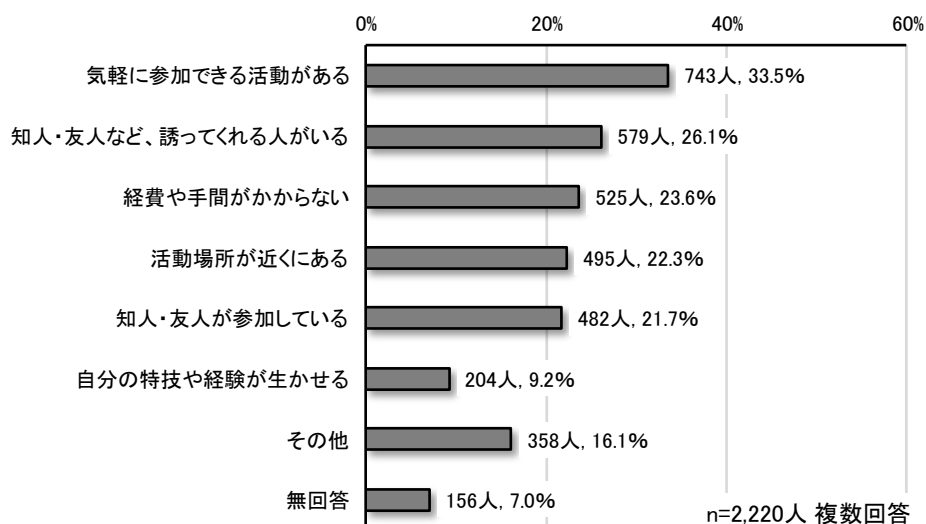
問6 催しや集いに参加して、よかったと感じたことは何ですか。(問4で「ある」と答えた方、〇はいくつでも)

・「気軽に参加できた」が49.5%、「楽しかった」が42.6%、「新しい知り合いができた」が27.6%の順で多い。



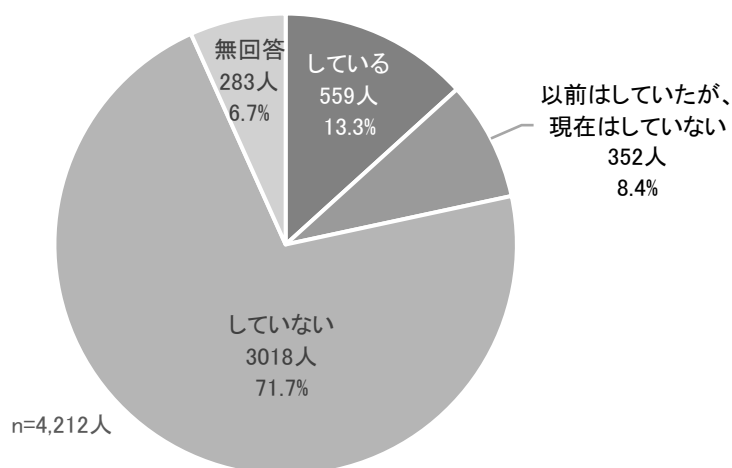
問7 どのような状況であれば参加しやすいですか。(問4で「ない」と答えた方、〇はいくつでも)

・「気軽に参加できる活動がある」が33.5%、「知人・友人など、誘ってくれる人がいる」が26.1%、「経費や手間がかからない」が23.6%の順が多い。



問8 あなたは、現在、お住まいの地域で趣味やボランティアなどの活動をしていますか。(〇は1つ)

・地域のボランティア活動については、「していない」(71.7%)と「以前はしていたが、現在はしていない」(8.4%)を合わせた8割強が、趣味やボランティアなどの活動をしていない。



■ 年齢別 地域で趣味やボランティアなどの活動をしているか

- ・いずれの世代も「していない」が最も多く、20代、30代では8割を超えているなど、若い世代で数値が高い。一方、70代では「している」の数値が全体値を10ポイント以上、上回っている。
- ・さらには、男性においては、70代、80代以上の「している」の数値が男性の全体値を10ポイント以上、上回っている。

		合計	問8 現在、地域で趣味やボランティアなどの活動をしているか			
			している	以前はしていたが、現在はしていない	していない	無回答
全体		4212	13.3	8.4	71.7	6.7
年齢（年代別）	10代	133	6.0	10.5	79.7	3.8
	20代	282	4.6	5.3	85.5	4.6
	30代	487	3.1	3.7	84.8	8.4
	40代	730	8.4	5.5	78.1	8.1
	50代	647	9.1	8.0	76.7	6.2
	60代	651	15.5	10.0	69.1	5.4
	70代	790	27.1	10.3	57.6	5.1
	80代以上	370	18.9	15.1	58.1	7.8

男性

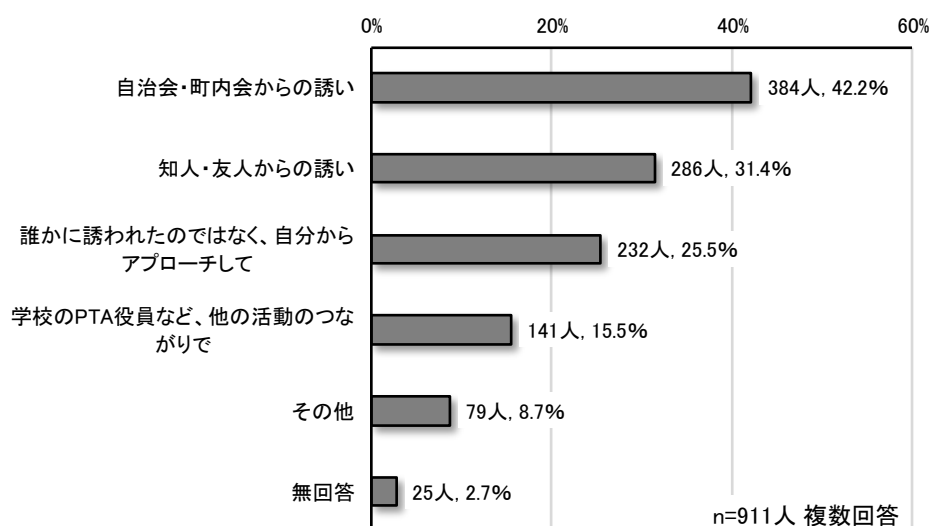
		合計	問8 現在、地域で趣味やボランティアなどの活動をしているか			
			している	以前はしていたが、現在はしていない	していない	無回答
男性-全体		1710	12.5	7.6	73.6	6.3
性・年齢別（年代別）	男性-10代	70	5.7	14.3	77.1	2.9
	男性-20代	119	5.9	7.6	81.5	5.0
	男性-30代	193	3.6	3.6	81.9	10.9
	男性-40代	280	6.4	4.6	81.8	7.1
	男性-50代	263	5.7	6.1	82.1	6.1
	男性-60代	292	12.7	7.9	73.6	5.8
	男性-70代	350	26.0	8.0	61.4	4.6
	男性-80代以上	138	25.4	16.7	51.4	6.5

女性

		合計	問8 現在、地域で趣味やボランティアなどの活動をしているか			
			している	以前はしていたが、現在はしていない	していない	無回答
女性-全体		2307	13.6	8.8	70.9	6.6
性・年齢別（年代別）	女性-10代	63	6.3	6.3	82.5	4.8
	女性-20代	160	3.8	3.8	88.1	4.4
	女性-30代	286	2.8	3.8	86.4	7.0
	女性-40代	441	9.8	5.9	75.5	8.8
	女性-50代	377	11.4	9.5	72.7	6.4
	女性-60代	350	17.7	11.7	65.4	5.1
	女性-70代	416	27.9	11.8	55.0	5.3
	女性-80代以上	199	15.1	14.1	62.3	8.5

問9 活動することになったきっかけはどのようなことですか。(問8で「している」または「以前はしていたが、現在はしていない」と答えた方、〇はいくつでも)

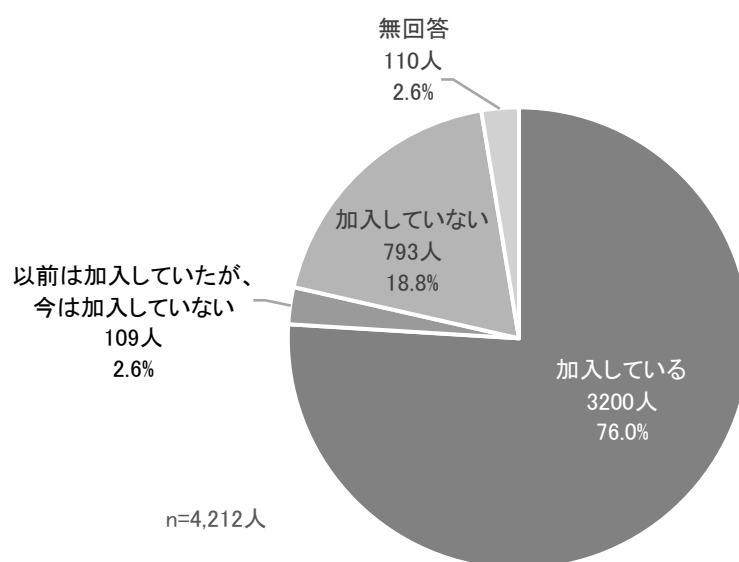
- ・ボランティア活動のきっかけについては、「自治会・町内会からの誘い」(42.2%)、「知人・友人からの誘い」(31.4%)の順で多く、「誰かに誘われたのではなく、自分からアプローチして」は25.5%である。



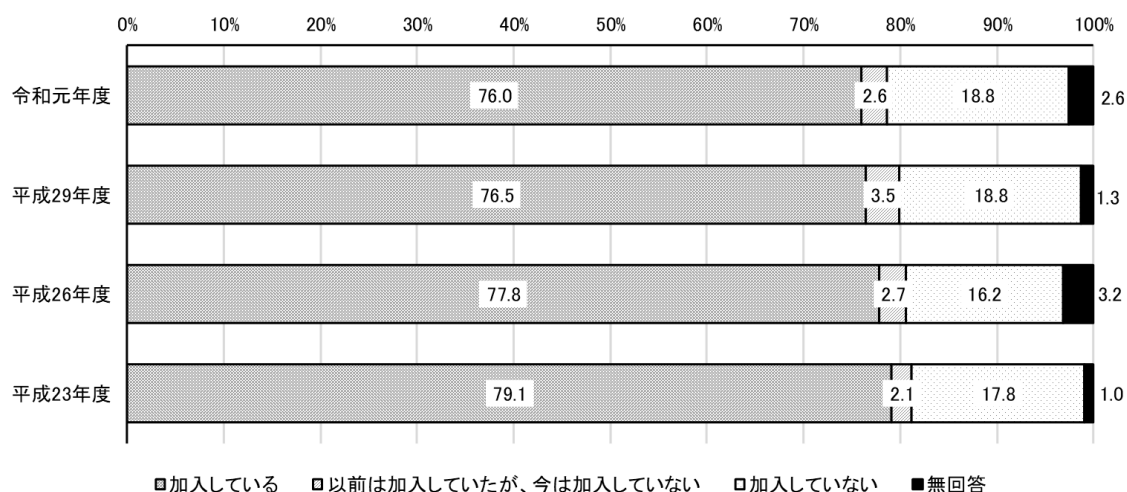
3 自治会・町内会への加入について

問10 あなたは、自治会町内会に加入していますか。(〇は1つ)

- ・「加入していない」が18.8%、「以前は加入していたが今は加入していない」は2.6%で、これらを合わせると21.4%と、自治会町内会未加入者は2割強となっている。
- ・「加入している」が76.0%である。平成23年度調査、26年度調査、平成29年度調査と比較すると、「加入している」の割合が減ってきている。



参考) 平成 23 年度、平成 26 年度、平成 29 年度調査との比較



■ 居住形態別 自治会町内会への加入

- ・借家（マンション・共同住宅、社宅、公務員住宅、寮）では「加入していない」が最も多く、半数強を占めている。それ以外では「加入している」が多く、持家（一戸建て）では9割を超えている。

		合計	問10 自治会・町内会への加入			
			加入している	以前は加入していたが、今は加入していない	加入していない	無回答
	全体	4212	76.0	2.6	18.8	2.6
問43 住居形態	持家（一戸建て）	2058	90.2	1.6	6.3	1.9
	持家（マンション・共同住宅）	1250	73.0	3.1	21.8	2.2
	借家（一戸建て）	56	75.0	1.8	21.4	1.8
	借家（マンション・共同住宅・社宅・公務員住宅・寮）	674	40.5	4.7	51.6	3.1
	その他	39	51.3	7.7	35.9	5.1

■ 自治会町内会への加入の有無別 戸塚区とお住まいの周辺の地域に対する愛着度

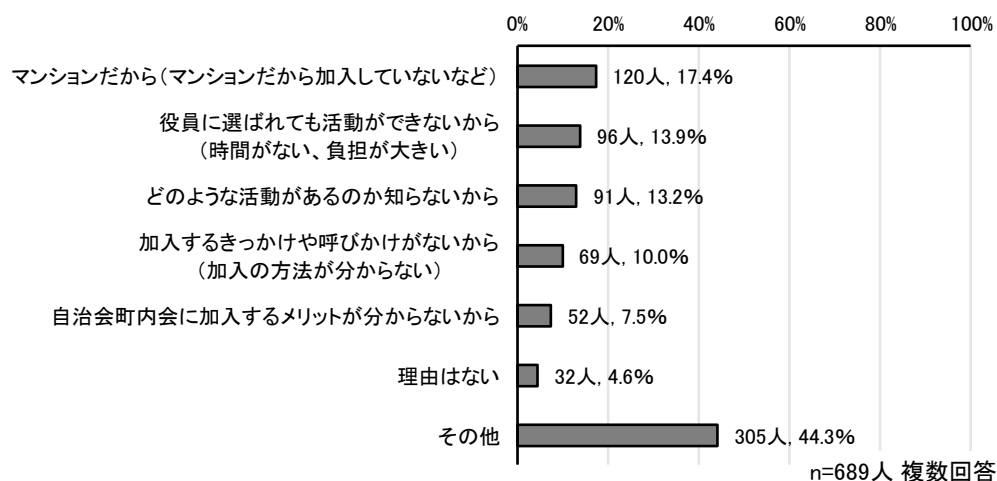
- ・戸塚区に対する愛着度は、いずれも「やや感じている」が最も多いが、自治会町内会に加入しているケースの方が「感じている」「やや感じている」の数値が高く出る傾向にある。また、「感じている」「やや感じている」を合わせた数値は、自治会町内会に加入しているケースでは 68.4%だが、今まで一度も加入していないケースでは 55.3%である。
- ・お住まいの周辺の地域に対する愛着度は、いずれも「やや感じている」が最も多い。また、「感じている」「やや感じている」を合わせた数値は、自治会町内会に加入しているケースでは 68.4%だが、今まで一度も加入していないケースでは 56.7%である。

		合計	問3-1 戸塚区に対しての愛着や誇り					無回答
			感じている	やや感じている	どちらともいえない	あまり感じていない	全く感じていない	
全体		4212	28.7	36.7	21.2	10.1	2.7	0.6
問10 自治会・町内会への加入	加入している	3200	31.2	37.2	19.6	9.4	2.0	0.5
	以前は加入していたが、今は加入していない	109	23.9	35.8	26.6	9.2	2.8	1.8
	加入していない	793	19.2	36.1	26.4	12.9	5.4	0.1

		合計	問3-2 周辺の地域に対しての愛着や誇り					無回答
			感じている	やや感じている	どちらともいえない	あまり感じていない	全く感じていない	
全体		4212	28.8	36.8	20.5	10.4	2.7	0.7
問10 自治会・町内会への加入	加入している	3200	31.3	37.1	19.3	9.6	2.2	0.6
	以前は加入していたが、今は加入していない	109	25.7	37.6	21.1	11.9	2.8	0.9
	加入していない	793	19.4	37.3	25.2	12.9	5.0	0.1

問11 自治会・町内会に加入していない理由（または、自治会・町内会の活動に求めること）をお聞かせください。（問10で「以前は加入していたが、今は加入していない」または「加入していない」と答えた方）＜自由記述＞

- ・「マンションだから（マンションが加入していないなど）」が最も多く 17.4%、次いで「役員に選ばれても活動ができないから（時間がない、負担が大きい）」が 13.9%、「どのような活動があるのか知らないから」が 13.2%である。
- ・「その他」は 305 件、全体の 44.3%で、このうち最も多かったのは「引っ越してきたばかりでよくわからない」の 24 件である。



■ 年齢層別 自治会町内会に加入していない理由

- ・年齢層別でみると、40歳未満では「どのような活動があるのか知らないから」が最も多く、40歳以上60歳未満、60歳以上では「マンションだから（マンションが加入していないなど）」が最も多く、年齢層で傾向が分かれた。

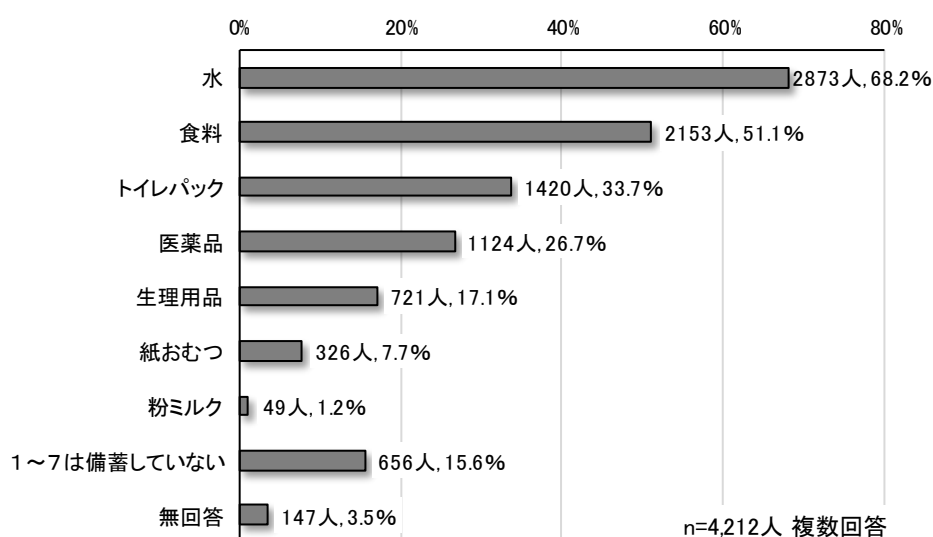
		合計	問11 自治会・町内会に加入していない理由（または、自治会・町内会の活動に求めること）					
			マンションだから（マンションが加入していないなど）	役員に選ばれても活動ができないから（時間がない、負担が大きい）	どのような活動があるのか知らないから	加入するきっかけや呼びかけがないから（加入の方法が分からない）	自治会町内会に加入するメリットが分からないから	理由はない
								その他
全体		689	17.4	13.9	13.2	10.0	7.5	44.3
年齢 (年齢層別)	40歳未満	288	8.0	17.7	19.8	13.9	6.9	41.3
	40歳以上60歳未満	225	25.3	13.3	11.1	8.4	9.8	37.3
	60歳以上	167	23.4	9.0	5.4	5.4	5.4	57.5

注）※年齢無回答者がおり、全体の合計値と年齢層別の合計値は一致しない。

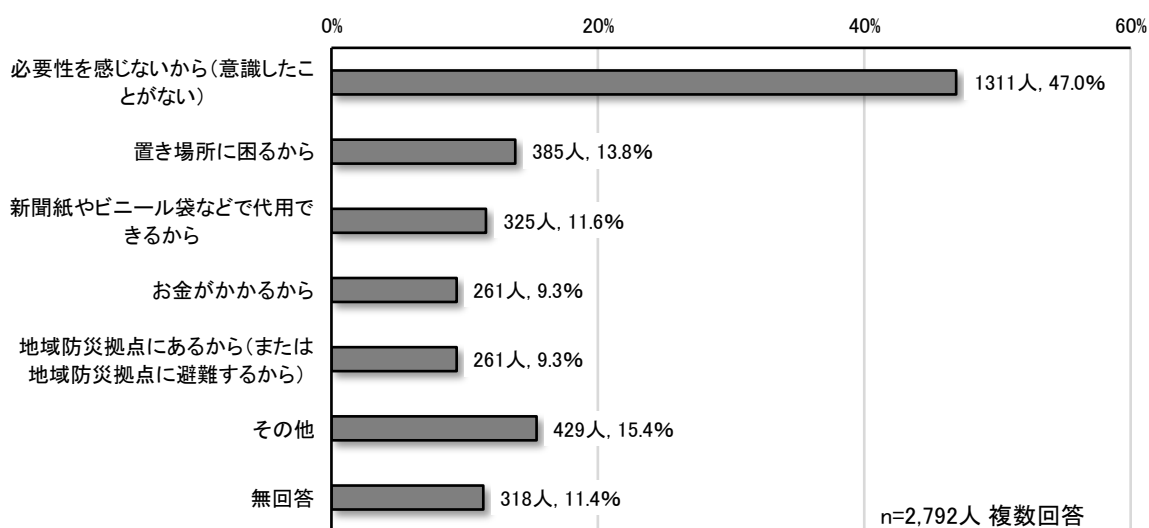
4 災害時の備えについて

問 12 あなたは、ご自宅に災害に備えて次の 1～7 のうち何を備蓄（3 日分）していますか。（〇はいくつでも）

- ・「水」（68.2%）、「食料」（51.1%）、「トイレパック」（33.7%）の順に多い。一方で、「備蓄していない」も 15.6%である。



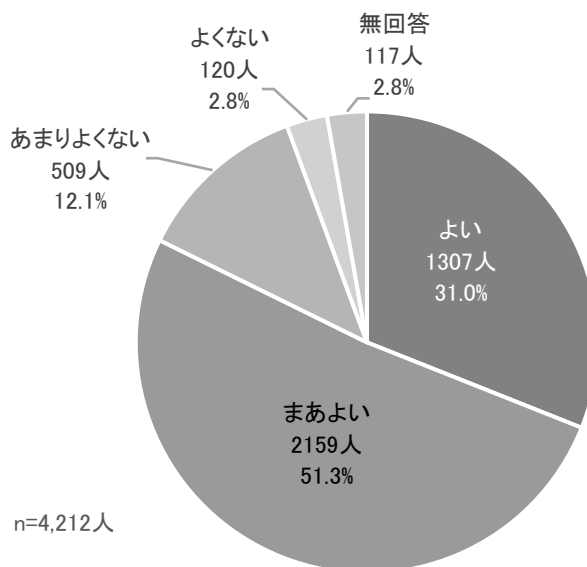
問 13 トイレパック（3 日分）を備蓄していない理由を教えてください。（問 12 で「トイレパック」に〇をつけていない（トイレパックの備蓄をしていない）と答えた方、〇はいくつでも）



5 健康について

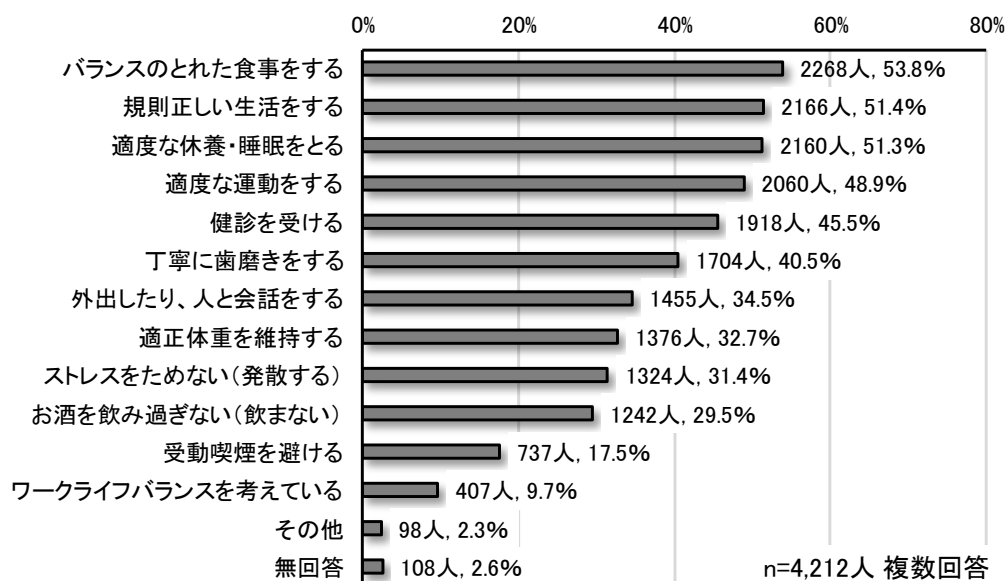
問 14 あなたの現在の健康状態は、次のどれにあたると思いますか。(○は1つ)

・「まあよい」が51.3%で半数を超えている。また、「よい」と「まあよい」を合わせると、8割以上になる。



問 15 あなたは、ご自分の健康のために普段から心がけていることはありますか。(○はいくつでも)

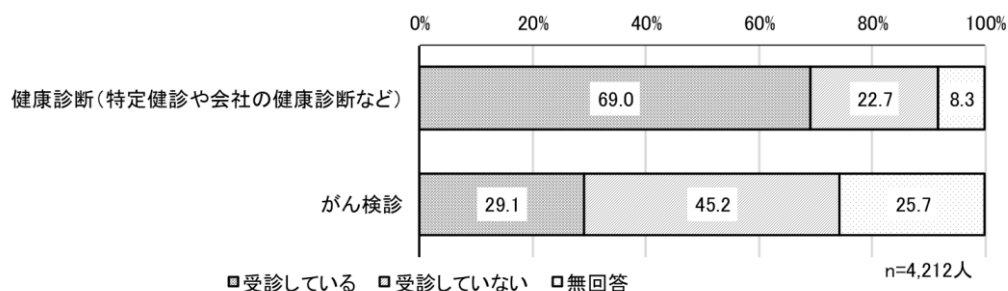
・「バランスのとれた食事をする」、「規則正しい生活をする」、「適度な休養・睡眠をとる」の順に上位の理由となっており、いずれも半数を超えている。



問 16 あなたは、毎年、健康診断（特定健診や会社の健康診断等）やがん検診を受診していますか。

（〇はそれぞれ1つ）

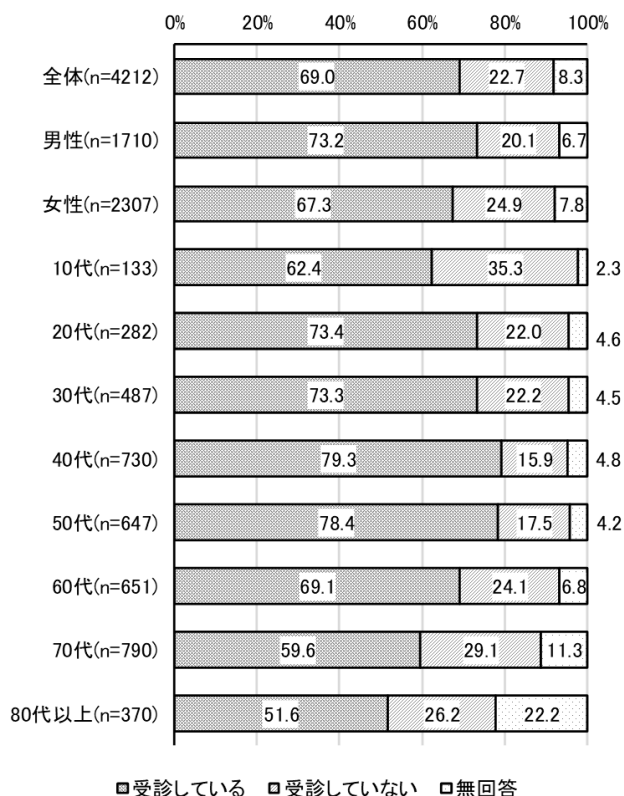
- 健康診断（特定健診や会社の健康診断等）については、「受診している」が69.0%である。一方で、がん検診については、「受診していない」の方が45.2%と多く、「受診している」は29.1%である。



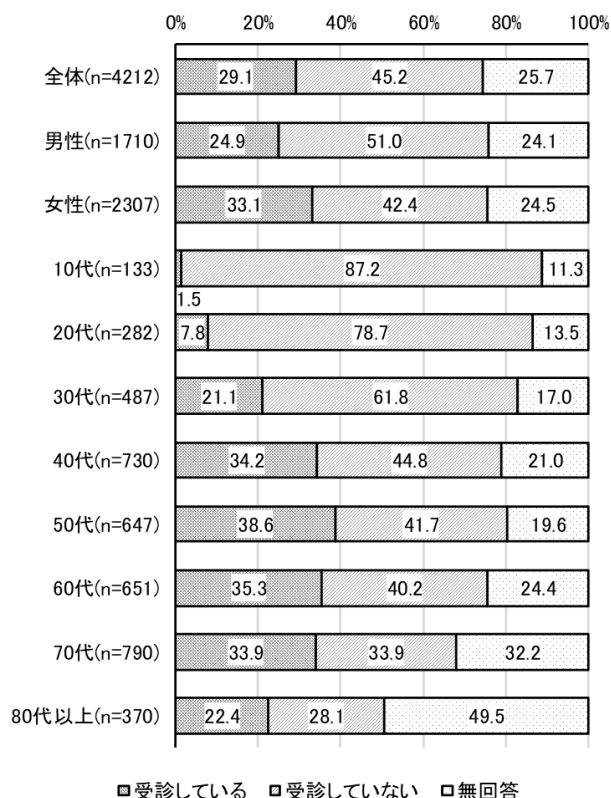
■ 男女・年齢別 がん検診の受診の有無

- 健康診断（特定健診や会社の健康診断等）については、男性のほうが女性より「受診している」割合が多い傾向がある。また、年齢別にみると、40代（79.3%）と最も多く、40代を境として、若くなる、あるいは、年齢を重ねると「受診している」が減る傾向にある。ただし、全体を通して、半数以上が受診している。
- がん検診については、女性のほうが男性より「受診している」割合が多い傾向がある。また、年齢別にみると、10代、20代は1割に満たないものの、年齢が上がるにつれて、受診率も上がる傾向にある。50代が最も「受診している」割合が多く、60代以降では受診率は低下している。

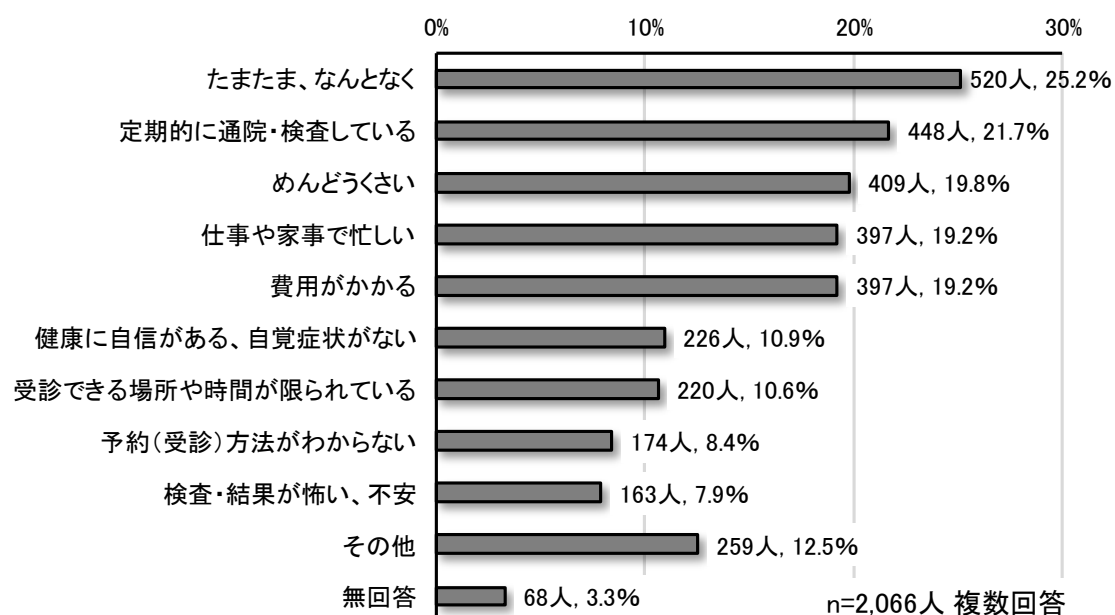
健康診断（特定健診や会社の健康診断等）
の受診の有無



がん検診の受診の有無



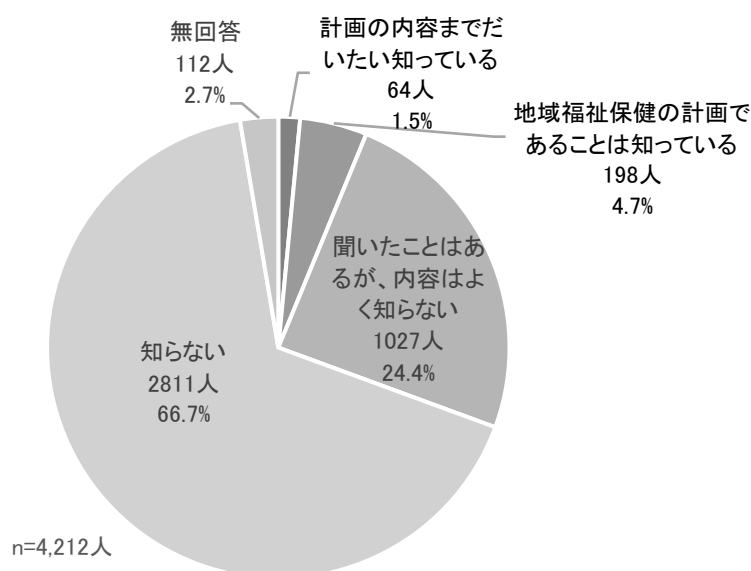
問 17 健康診断やがん検診を受診しない理由は何ですか。(問 16 でどちらか 1 つでも「受診していない」と答えた方、〇はいくつでも)



6 とつかハートプラン（戸塚区地域福祉保健計画）について

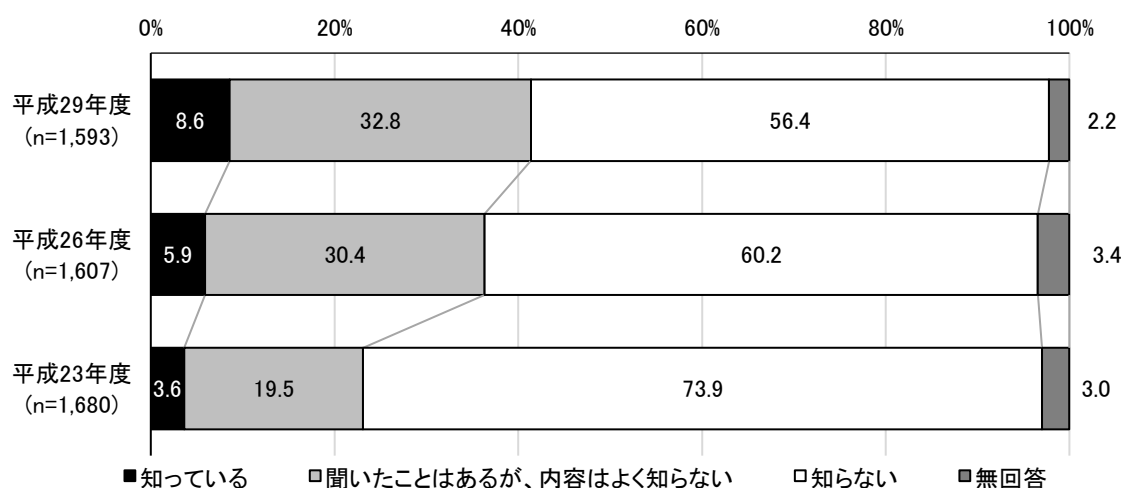
問 18 あなたは、「とつかハートプラン」を知っていますか。（〇は1つ）

- ・「知らない」が 66.7% で最も多い。次いで「聞いたことはあるが、内容はよく知らない」が 24.4% である。
「計画の内容までだいたい知っている」は 1.5%、「地域福祉保健の計画であることは知っている」は 4.7% で、合わせても 1 割に満たなかった。
- ・平成 23 年度調査、26 年度調査、平成 29 年度調査を比較すると、回を追うごとに認知度は向上していたが、今年度調査においては、「計画の内容までだいたい知っている」と「地域福祉保健の計画であることは知っている」を合わせても、認知度は平成 29 年度調査に満たない（但し、令和元年度調査では、選択肢が一部異なるため単純な比較はできない）。



参考）平成 23 年度、平成 26 年度、平成 29 年度調査との比較

※令和元年度調査では、選択肢が一部異なるため単純な比較はできない

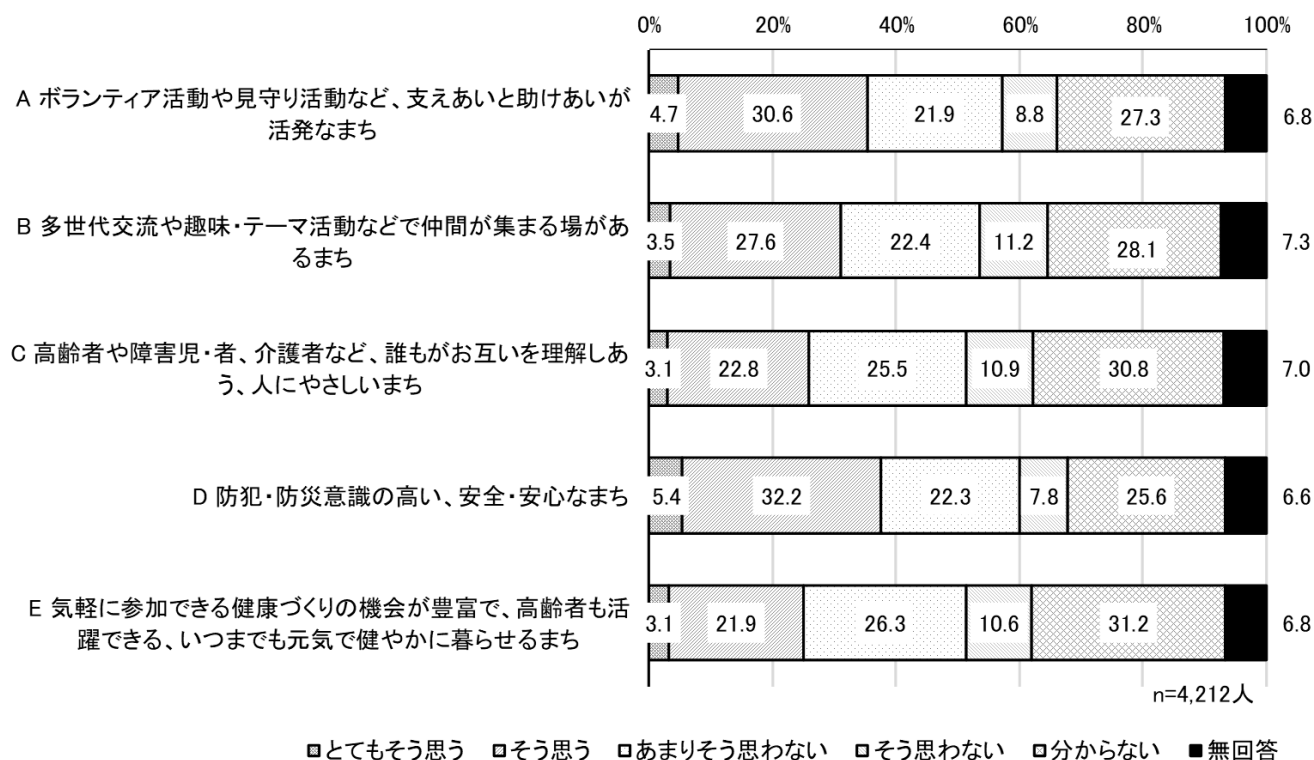


注）令和元年度調査では、「知っている」という選択肢はなく、「計画の内容までだいたい知っている」と「地域福祉保健の計画であることは知っている」に分かれている。

問 19 とつかハートプランでは、分野ごとに基本目標を設定して取組を進めています。

あなたのお住まいの地域については、どの程度当てはまると思いますか。A～E のそれぞれにあてはまる番号を選んでください。(〇はそれぞれ1つ)

- ・「A ボランティア活動や見守り活動など、支えあいと助けあいが活発なまち」「D 防犯・防災意識の高い、安全・安心なまち」では「そう思う」が最も多い。
- ・「B 多世代交流や趣味・テーマ活動などで仲間が集まる場があるまち」「C 高齢者や障害児・者、介護者など、誰もお互いを理解しあう、人にやさしいまち」「E 気軽に参加できる健康づくりの機会が豊富で、高齢者も活躍できる、いつまでも元気で健やかに暮らせるまち」では「分からない」が最も多い。
- ・「とてもそう思う」「そう思う」を合わせて《思う(計)》、「あまりそう思わない」「そう思わない」を合わせて《思わない(計)》としてみると、「A ボランティア活動や見守り活動など、支えあいと助けあいが活発なまち」「D 防犯・防災意識の高い、安全・安心なまち」では《思う(計)》が《思わない(計)》を上回っている。



■ 項目別 年齢別 とつかハートプランの基本目標について

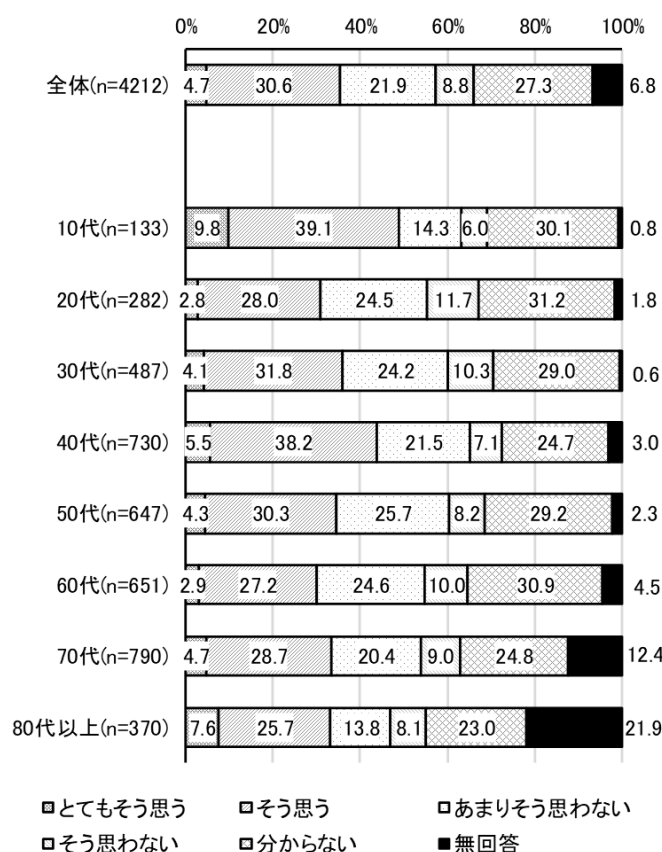
【項目別】

- ・「A ボランティア活動や見守り活動など、支えあいと助けあいが活発なまち」の《思う（計）》は、10代～40代において、他の項目と比較して最も大きい。
- ・「B 多世代交流や趣味・テーマ活動などで仲間が集まる場があるまち」では、60代、80代以上、50代、30代、20代においては、《思わない（計）》が《思う（計）》を上回っている。
- ・「C 高齢者や障害児・者、介護者など、誰もがお互いを理解しあう、人にやさしいまち」では、20代、40代、70代、60代、50代、30代においては、《思わない（計）》が《思う（計）》を上回っている。
- ・「D 防犯・防災意識の高い、安全・安心なまち」では、30代、20代においては、《思わない（計）》が《思う（計）》を上回っている。《思う（計）》は、50代～80代以上において、他の項目と比較して最も大きい。
- ・「E 気軽に参加できる健康づくりの機会が豊富で、高齢者も活躍できる、いつまでも元気で健やかに暮らせるまち」では、70代、40代、20代、60代、30代、50代においては、《思わない（計）》が《思う（計）》を上回っている。

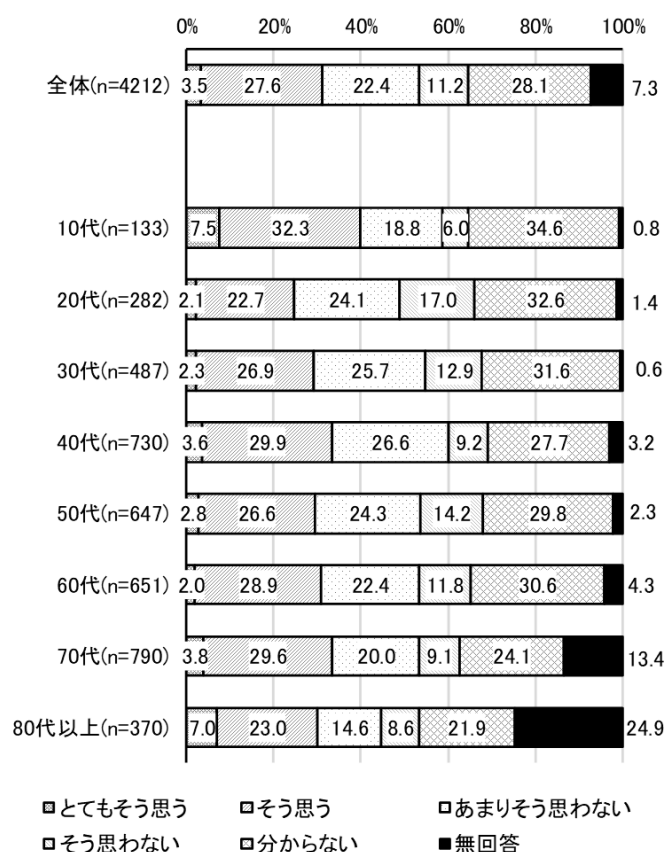
【年齢別】

- ・10代では、《思う（計）》は、全ての項目において、他の年代と比較して最も大きい。また、すべての項目において、《思う（計）》が《思わない（計）》を上回っている。
- ・20代では、すべての項目において、《思う（計）》が《思わない（計）》を下回っている。
- ・80代以上では、すべての項目において、《思う（計）》が《思わない（計）》を上回っている。

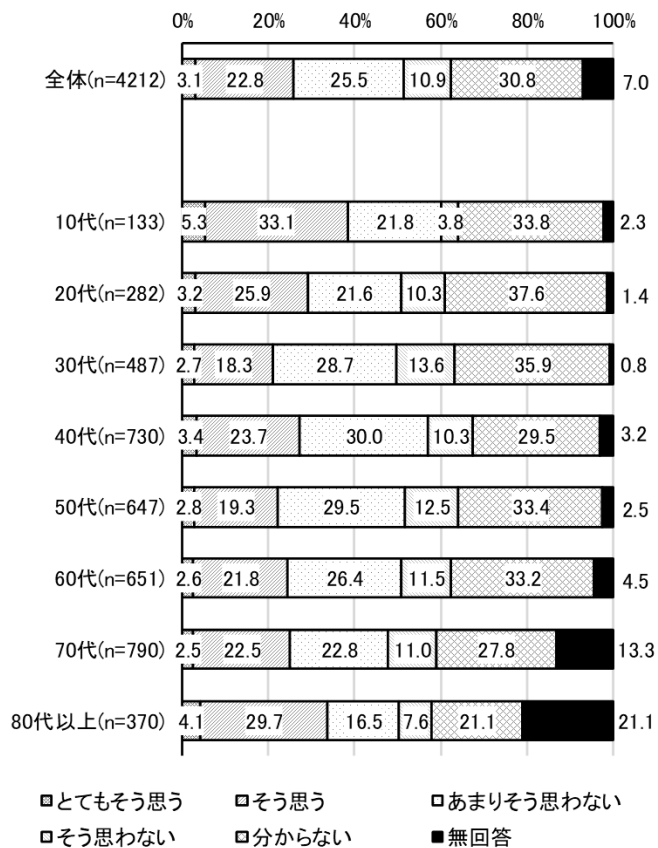
A ボランティア活動や見守り活動など、支えあいと助けあいが活発なまち



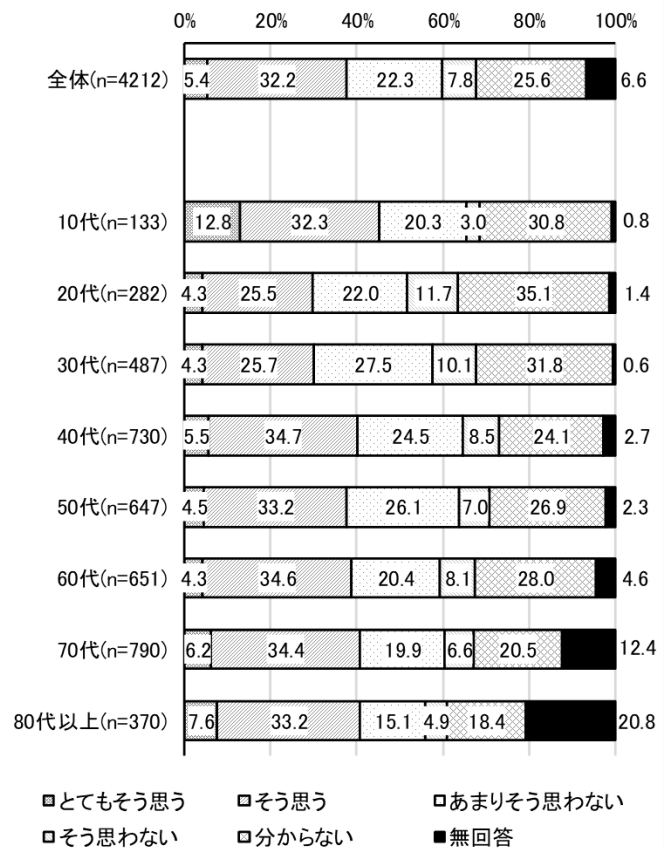
B 多世代交流や趣味・テーマ活動などで仲間が集まる場があるまち



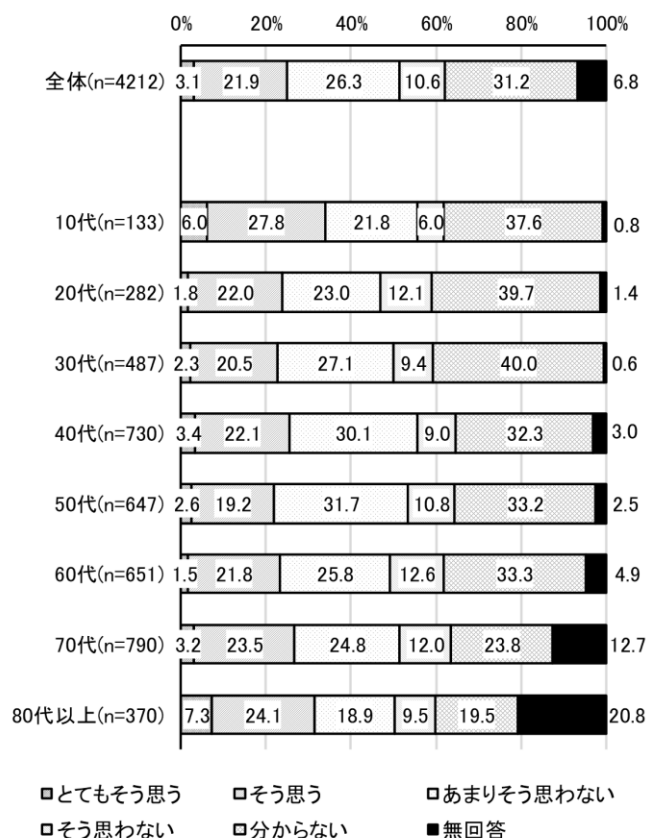
C 高齢者や障害児・者、介護者など、誰もがお互いを理解しあう、人にやさしいまち



D 防犯・防災意識の高い、安全・安心なまち

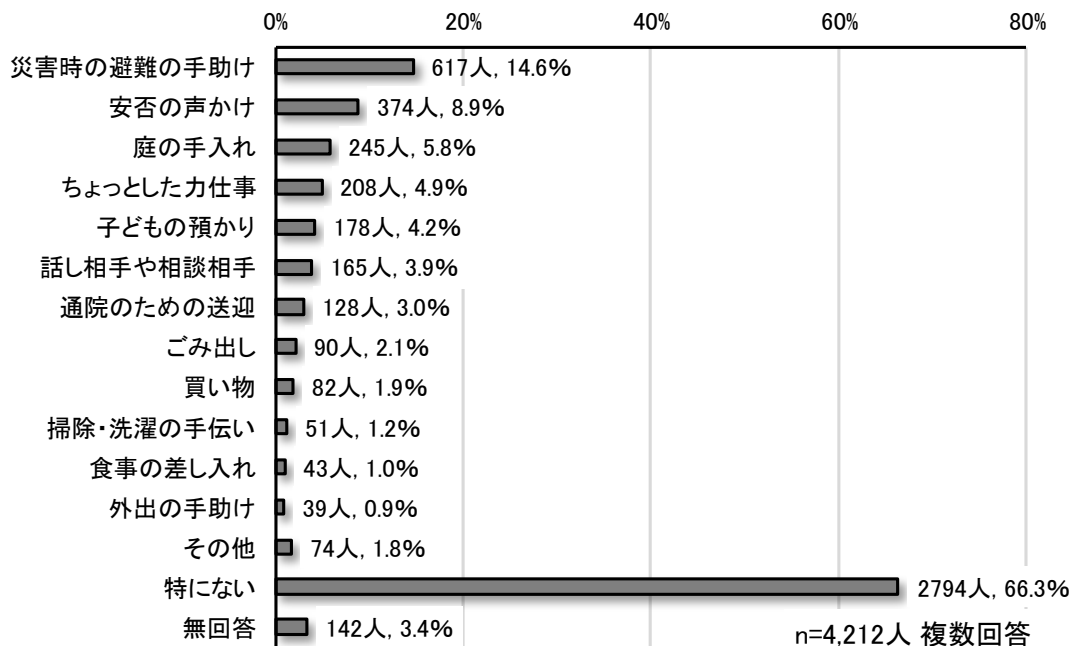


E 気軽に参加できる健康づくりの機会が豊富で、高齢者も活躍できる「いつまでも元気で健やかに暮らせるまち」



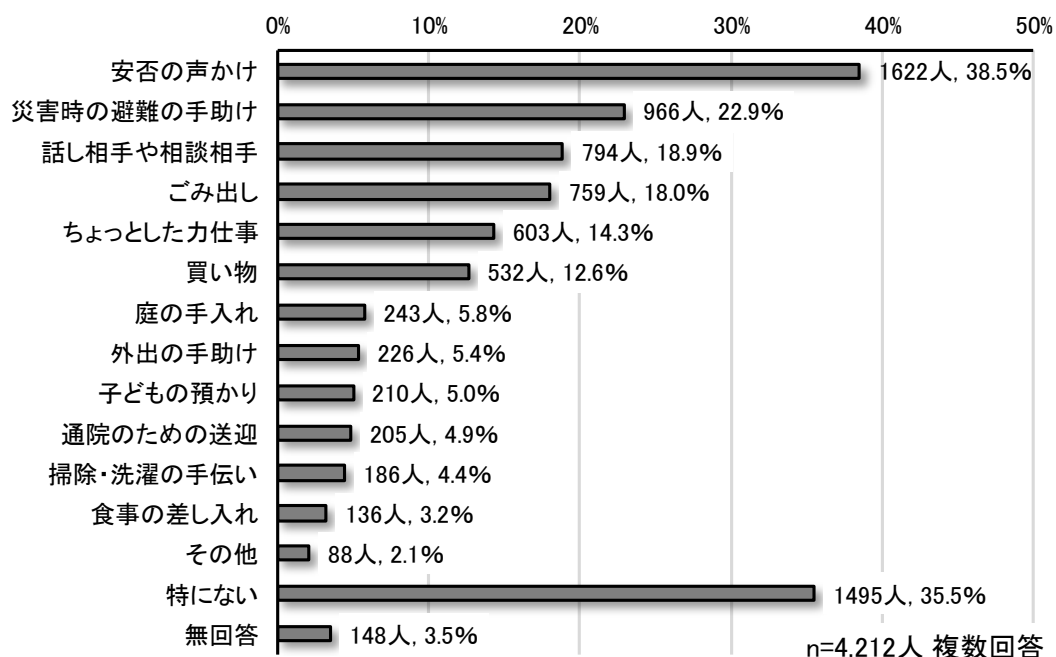
問 20 あなたは、日常生活の中で、お住まいの地域の人に手伝ってほしいと思うことはありますか。
(〇はいくつでも)

- ・「特にない」が 66.3%である。それ以外では「災害時の避難の手助け」(14.6%)、「安否の声かけ」(8.9%)、「庭の手入れ」(5.8%) の順に多い。



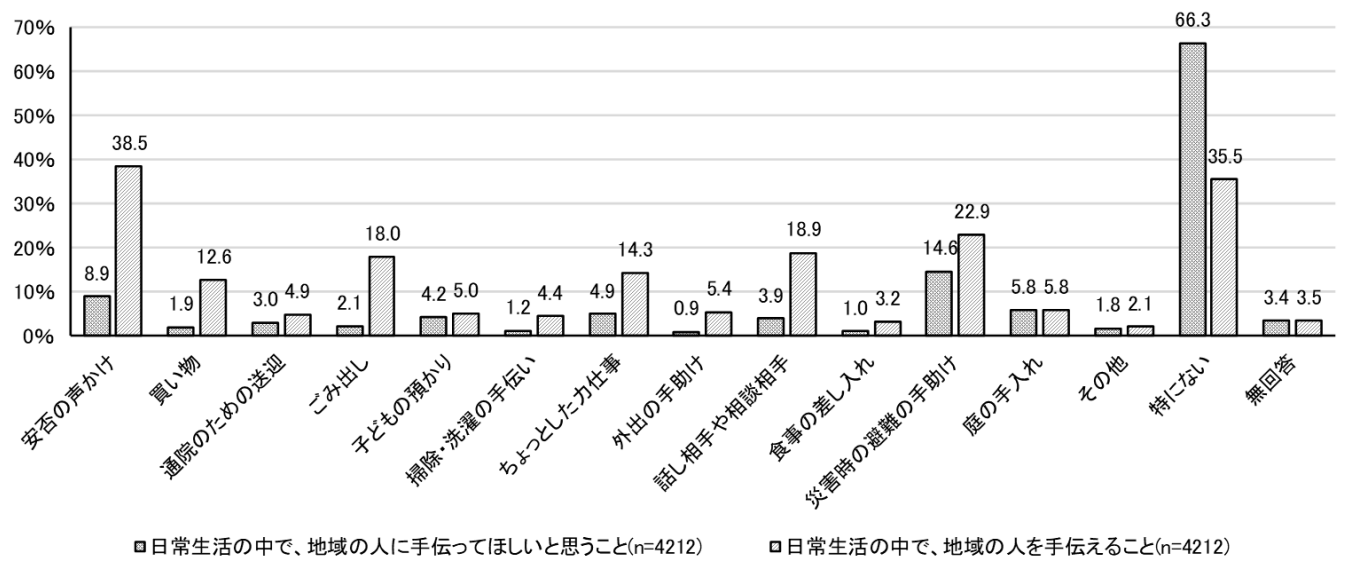
問 21 あなたが、日常生活の中で、お住まいの地域の人を手伝えることはありますか。
(〇はいくつでも)

- ・「安否の声かけ」(38.5%)、「特にない」(35.5%)、「災害時の避難の手助け」(22.9%) の順に多い。

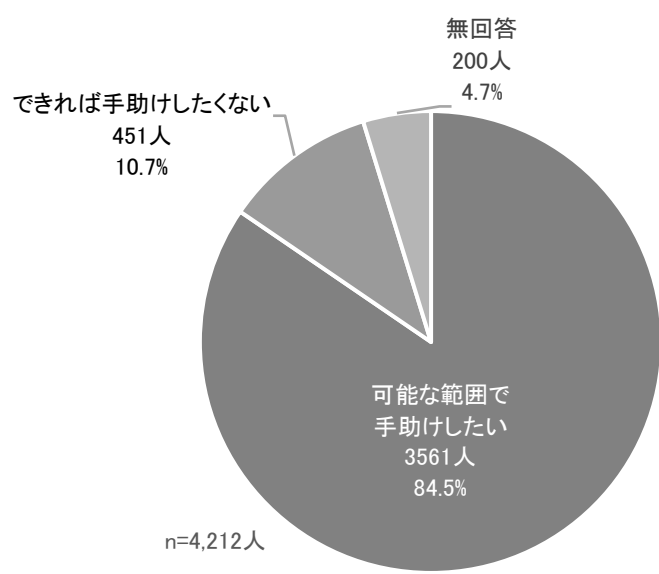


■ 手伝ってほしいこと、手伝えることの違いについて

・ 問 20 の設問「日常生活の中で、地域の人に手伝ってほしいと思うこと」で「特にない」が 66.3%であるのに対して、問 21 の設問「日常生活の中で、地域の人を手伝えること」においては、「特にない」は 35.5%である。これに対して、「安否の声かけ」、「買い物」、「ごみ出し」、「話し相手や相談相手」などは、「日常生活の中で、地域の人を手伝えること」の方が、「日常生活の中で、地域の人に手伝ってほしいと思うこと」よりも 10 ポイント以上高い。

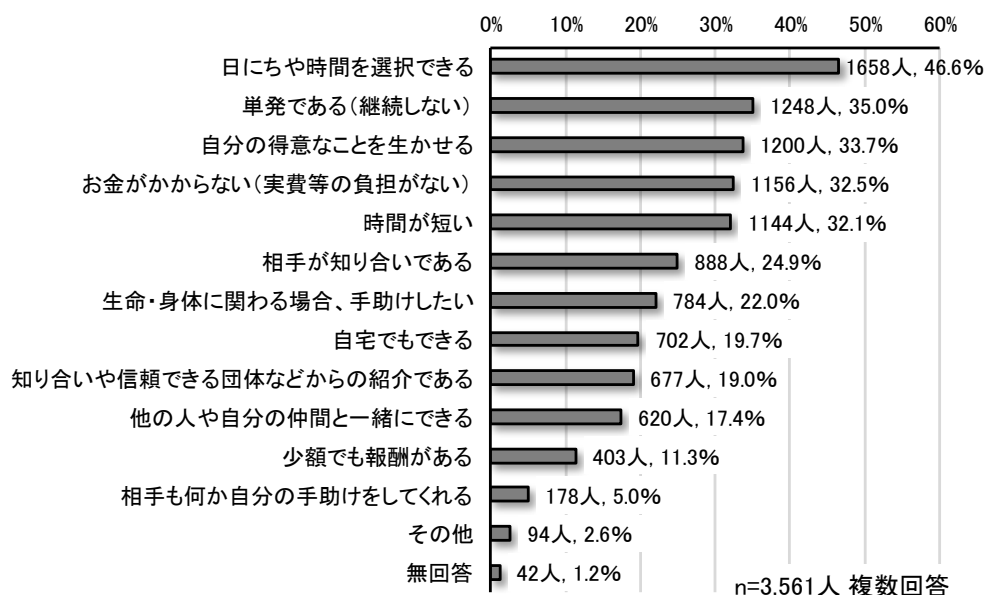


問 22 あなたは、お住まいの地域で何か困っている人がいたら、どのように思いますか。(○は1つ)



問 23 あなたは、どのような場合なら手助けをしたいと思いますか。

(問 22 で「可能な範囲で手助けしたい」と答えた方、○は4つまで)



問 24 あなたは、お住まいの地域の人々が、地域のために何か活動を始めようとしていたら、協力したいと思いますか。(○は1つ)

- ・全体としても、世代別においても「機会があれば協力してもよい」(61.8%) が最も多い。80 歳以上においては、全体値よりも 20 ポイント弱低い結果となっている。

		合計	問24 地域の人々が、地域のために何か活動を始めようとしていたら、協力したいと思うか					
			地域の一員として積極的に協力したい	機会があれば協力してもよい	できれば協力したくない	協力したくない	分からない	無回答
全体		4212	4.8	61.8	5.8	2.4	19.3	6.0
年齢（年代別）	10代	133	5.3	55.6	7.5	5.3	21.1	5.3
	20代	282	3.9	60.6	5.3	6.0	20.2	3.9
	30代	487	3.7	65.5	5.7	2.9	18.5	3.7
	40代	730	3.2	66.4	6.4	1.5	18.6	3.8
	50代	647	4.9	64.8	4.3	2.6	19.5	3.9
	60代	651	5.4	66.8	4.0	1.5	17.2	5.1
	70代	790	5.8	62.0	5.8	1.6	17.5	7.2
	80代以上	370	6.5	41.9	10.3	1.6	25.7	14.1

問 25 あなたは、お住まいの地域の活動に運営する側として関わることにについてどう思いますか。

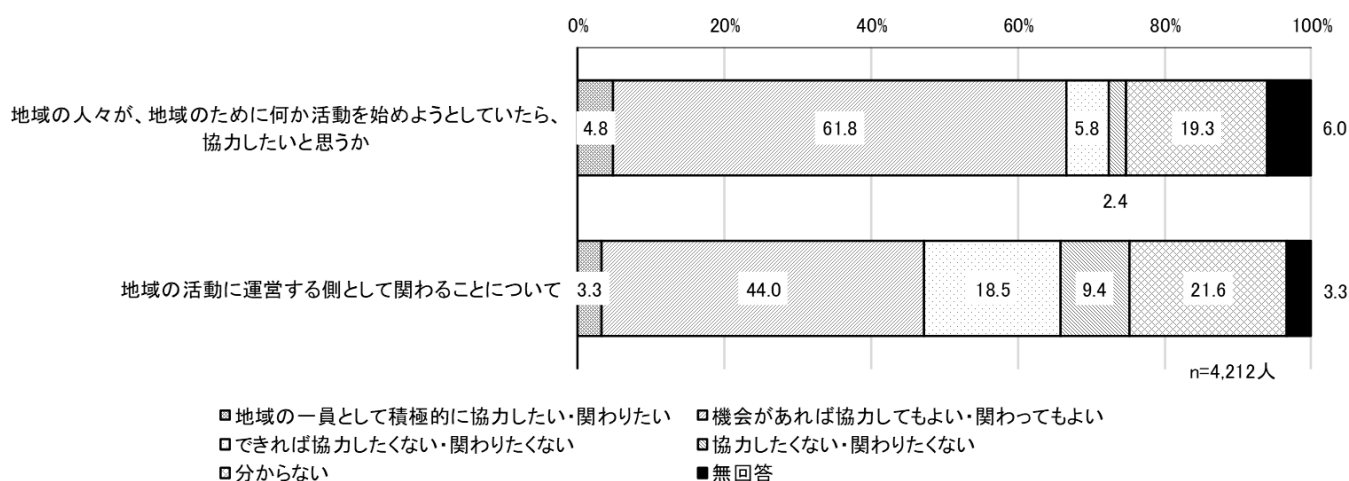
(○は1つ)

- ・全体としても、世代別においても「機会があれば関わってもよい」(44.0%)が最も多い。その中でも、60代は全体値よりも5ポイント以上高い51.5%となっており、10代においては、全体値よりも10ポイント以上低い結果である。

		合計	問25 地域の活動に運営する側として関わるることについて					
			地域の一員として積極的に関わりたい	機会があれば関わってもよい	できれば関わりたくない	関わりたくない	分からない	無回答
	全体	4212	3.3	44.0	18.5	9.4	21.6	3.3
年齢（年代別）	10代	133	6.0	32.3	20.3	8.3	31.6	1.5
	20代	282	2.1	40.1	20.2	18.1	19.1	0.4
	30代	487	2.3	41.7	24.4	13.6	17.5	0.6
	40代	730	2.6	46.4	20.1	9.0	20.1	1.6
	50代	647	3.4	42.7	21.8	9.3	21.8	1.1
	60代	651	2.8	51.5	18.3	6.9	19.4	1.2
	70代	790	3.9	46.8	14.4	6.6	24.3	3.9
	80代以上	370	4.6	38.9	9.5	7.6	24.6	14.9

■ 地域の活動への関わりについて（関わり方の違いについて）

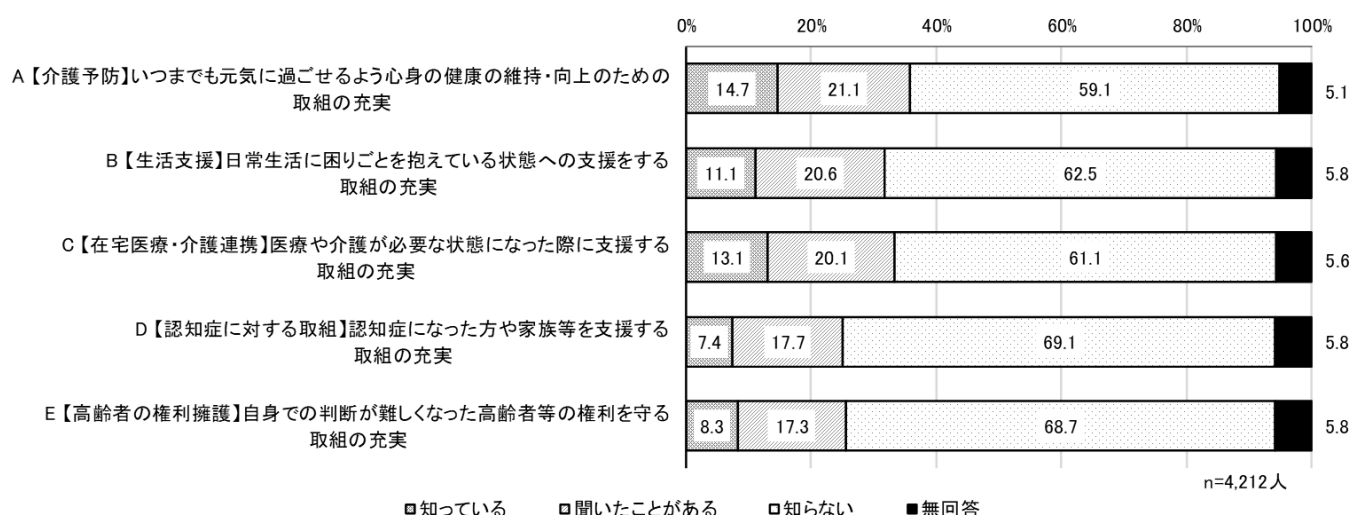
- ・問 24 の設問「お住まいの地域の人々が、地域のために何か活動を始めようとしていたら、協力したいと思いますか」と問 25 の設問「お住まいの地域の活動に運営する側として関わることにについてどう思いますか」では、地域の活動における関わり方の違いについて聞いている。「機会があれば、協力してもよい、関わってもよい」と答えた方が、「協力してもよい」において61.8%であったのに対して、「運営する側として関わってもよい」は44.0%であり、10ポイント以上の差がある。また、「できれば協力したくない、関わりたくない」と「協力したくない、関わりたくない」を合わせた値は、「協力する」立場においては、8.2%であるのに対して、「運営する側として関わる」立場においては、27.9%あり、20ポイント弱の差がある。



問 26 高齢者がお住まいの地域で自分らしく暮らし続けることができる地域づくり（地域包括ケアシステムの構築）を進めています。

あなたは、戸塚区で重点的に進められている下記の取組について知っていますか。（○は1つ）

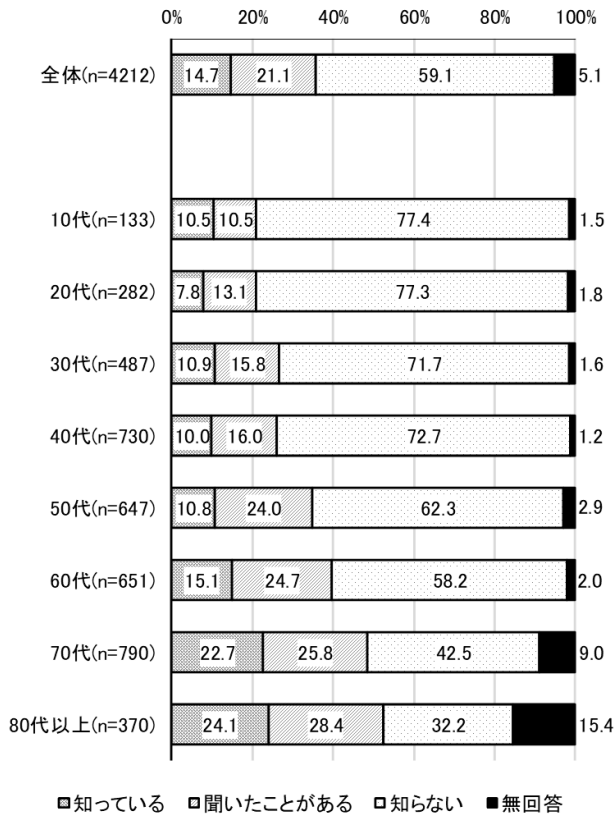
・いずれの取組についても、「知らない」が最も多く、「知っている」は1割前後である。



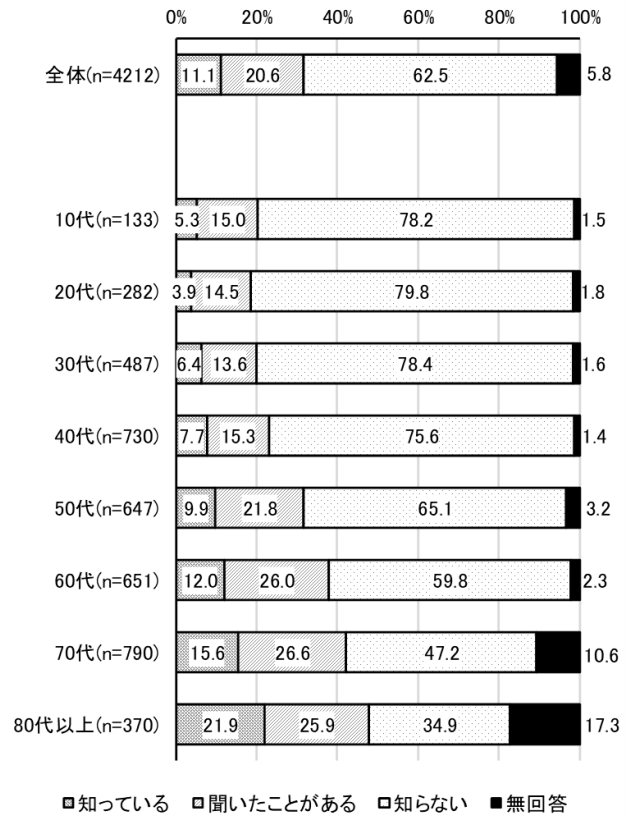
■ 年齢別 高齢者がお住まいの地域で自分らしく暮らし続けることができる地域づくり（地域包括ケアシステムの構築）の取組について

- ・10代においては、すべての取組について、「知っている」と「聞いたことがある」を合わせた認知度が、それぞれの取組の全体値よりも10ポイント以上低くなっている。
- ・いずれの取組についても、年代が上がるにつれて、認知度は上がる傾向にある。特に、「A【介護予防】いつまでも元気に過ごせるよう心身の健康の維持・向上のための取組の充実」と「C【在宅医療・介護連携】医療や介護が必要な状態になった際に支援する取組の充実」に関しては、80歳以上で、「知っている」と「聞いたことがある」を合わせた認知度は5割を超えている。
- ・「D【認知症に対する取組】認知症になった方や家族等を支援する取組の充実」と「E【高齢者の権利擁護】自身での判断が難しくなった高齢者等の権利を守る取組の充実」については、「知らない」が10代においては、9割近くになっており、更には80代以上においても、「知っている」と「聞いたことがある」を合わせた認知度は5割を割っている。

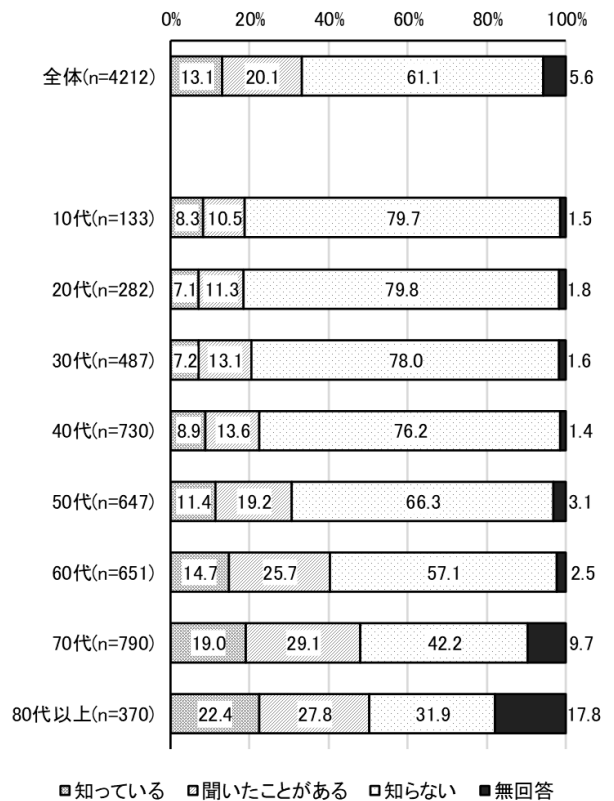
A【介護予防】いつまでも元気に過ごせるよう心身の健康の維持・向上のための取組の充実



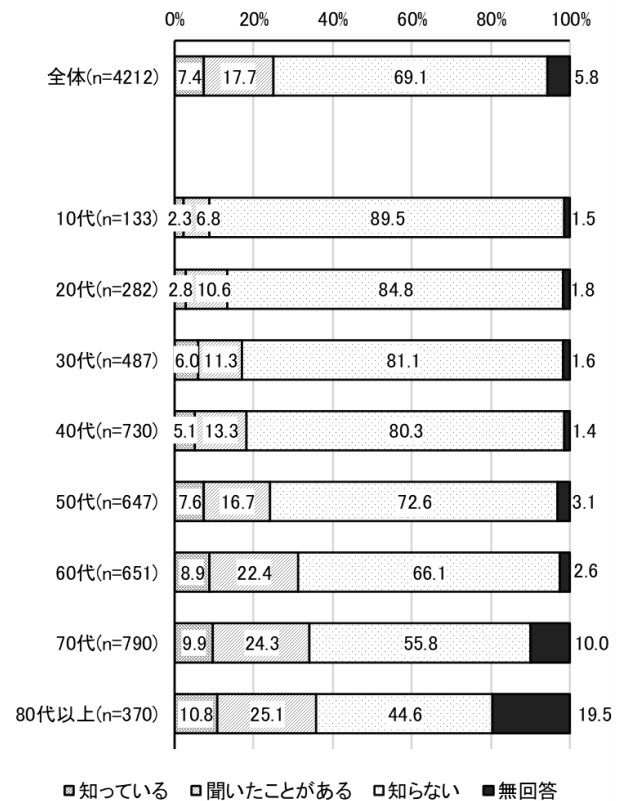
B【生活支援】日常生活に困りごとを抱えている状態への支援をする取組の充実



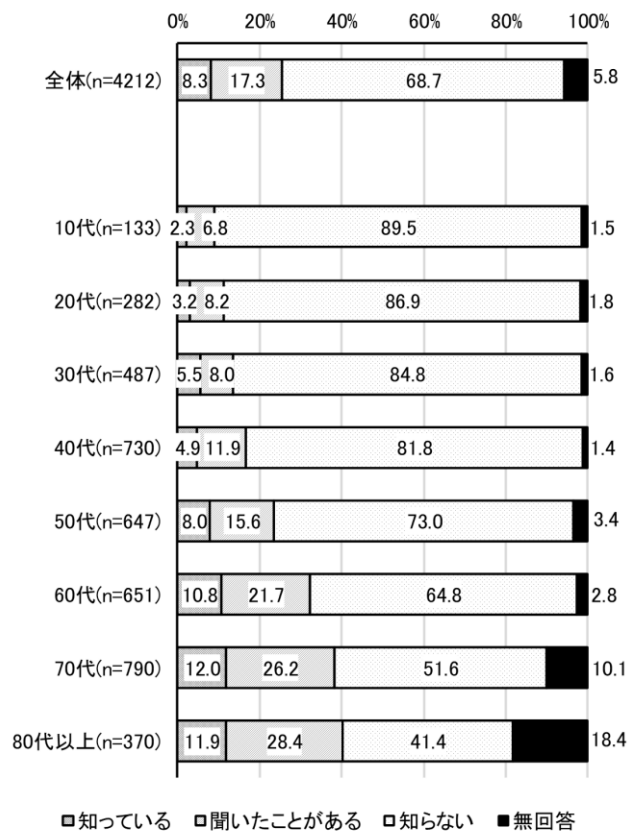
C【在宅医療・介護連携】医療や介護が必要な状態になった際に支援する取組の充実



D【認知症に対する取組】認知症になった方や家族等を支援する取組の充実



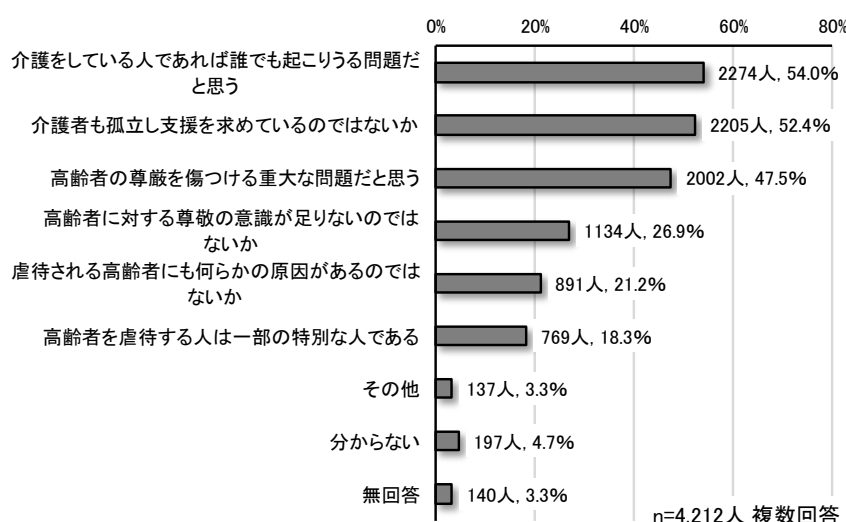
**E【高齢者の権利擁護】自身での判断が難しくなった
高齢者等の権利を守る取組の充実**



7 高齢者虐待について

問 27 最近、介護者による高齢者虐待が問題になっていることをどのように思いますか。

(○はいくつでも)

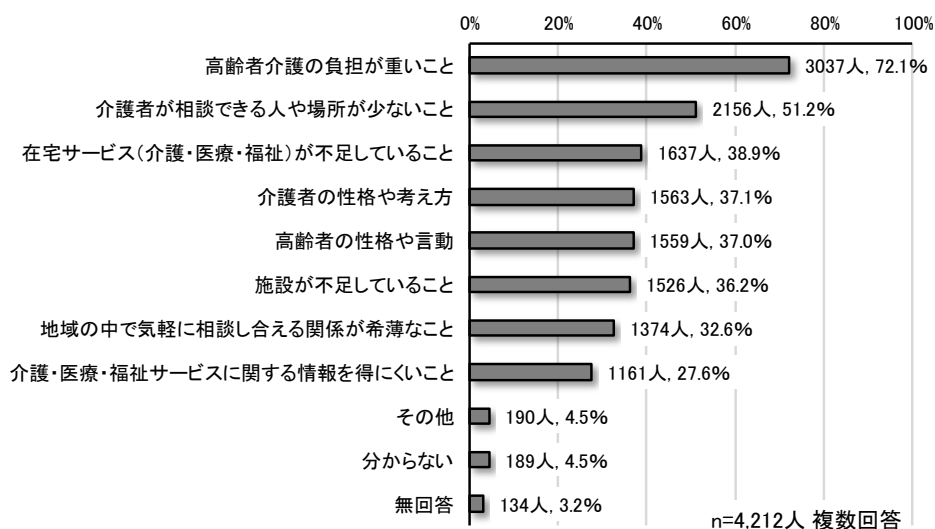


■ 年齢別 介護者による高齢者虐待が問題となっている事について

- 10代と80代以上では「高齢者の尊厳を傷つける重大な問題だと思う」、20代、50代、60代では「介護者も孤立し支援を求めているのではないか」、30代、40代、70代では「介護をしている人であれば誰でも起こりうる問題だと思う」が最も多く、世代によって傾向が分かれた。
- 80代以上では「高齢者を虐待する人は一部の特別な人である」の数値が、全体値より10ポイント以上高い。
- 10代では、「介護をしている人であれば誰でも起こりうる問題だと思う」、20代では「高齢者に対する尊敬の意識が足りないのではないか」、80代以上では「介護者も孤立し支援を求めているのではないか」「介護をしている人であれば誰でも起こりうる問題だと思う」の数値が、それぞれの全体値より10ポイント以上低い。

		合計	問27 最近、介護者による高齢者虐待が問題になっていることをどのように思うか								
			高齢者の尊厳を傷つける重大な問題だと思う	高齢者に対する尊敬の意識が足りないのではないか	介護者も孤立し支援を求めているのではないのか	高齢者を虐待する人は一部の特別な人である	介護をしている人であれば誰でも起こりうる問題だと思う	虐待される高齢者にも何らかの原因があるのではないのか	その他	分からない	無回答
年齢（年代別）	全体	4212	47.5	26.9	52.4	18.3	54.0	21.2	3.3	4.7	3.3
	10代	133	48.9	24.8	46.6	17.3	30.1	24.1	2.3	10.5	1.5
	20代	282	45.4	14.9	52.5	8.9	51.1	20.9	5.0	5.3	2.1
	30代	487	42.9	17.2	55.0	10.3	62.2	17.9	3.1	4.9	2.1
	40代	730	46.0	22.5	58.1	14.4	58.8	16.8	3.7	4.4	1.0
	50代	647	50.4	26.7	58.9	14.2	58.1	18.1	3.7	2.3	2.3
	60代	651	50.5	31.6	57.0	20.3	56.7	19.7	2.8	4.5	0.9
	70代	790	48.4	33.9	49.1	24.6	52.9	27.5	3.2	3.7	5.1
	80代以上	370	47.0	36.8	33.5	33.5	41.9	29.2	2.2	7.8	8.1

問 28 高齢者虐待の原因はどのようなことだと思いますか。(〇はいくつでも)

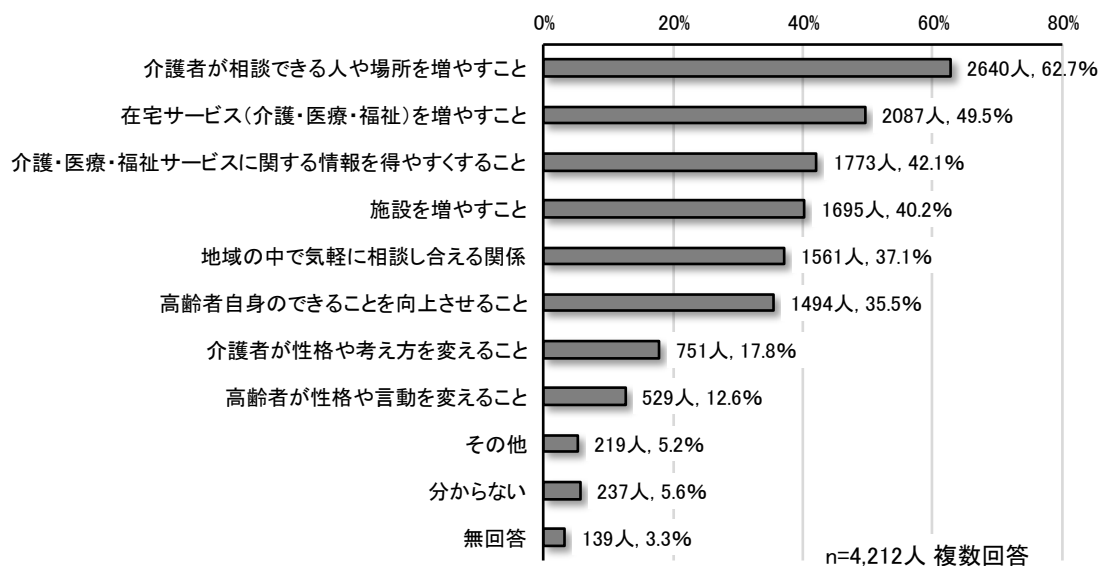


■ 年齢別 高齢者虐待の原因について

- ・いずれの世代でも「高齢者の介護負担が重いことに原因があると思う」が最も多い。
- ・10代では「在宅サービス（介護・医療・福祉）が不足していることに原因があると思う」「介護・医療・福祉サービスに関する情報を得にくいこと」、80代以上では「高齢者の介護負担が重いことに原因があると思う」「介護者が相談できる人や場所が少ないこと」の数値が、それぞれの全体値に比べて10ポイント以上低い。

		合計	問28 高齢者虐待の原因										
			介護者の性格や考え方	高齢者の性格や言動	高齢者介護の負担が重いこと	介護者が相談できる人や場所が少ないこと	在宅サービス（介護・医療・福祉）が不足していること	施設が不足していること	地域の中で気軽に相談し合える関係が希薄なこと	介護・医療・福祉サービスに関する情報を得にくいこと	その他	分からない	無回答
年齢（年代別）	全体	4212	37.1	37.0	72.1	51.2	38.9	36.2	32.6	27.6	4.5	4.5	3.2
	10代	133	36.8	43.6	74.4	46.6	27.8	30.1	25.6	14.3	2.3	9.0	1.5
	20代	282	32.3	41.1	77.0	54.6	40.1	38.7	27.7	21.3	7.1	4.3	1.8
	30代	487	34.9	34.5	77.8	51.7	40.2	35.1	32.4	26.5	5.7	2.9	1.8
	40代	730	39.6	35.1	73.0	54.8	41.9	37.3	34.9	27.4	6.6	4.1	0.5
	50代	647	36.6	34.9	75.4	58.9	44.0	41.1	32.8	32.0	5.3	3.4	2.2
	60代	651	38.4	37.0	74.5	54.4	41.3	40.4	36.4	33.0	3.8	4.1	1.7
	70代	790	36.6	40.8	70.3	48.2	36.8	34.2	34.8	27.6	2.9	3.9	4.9
	80代以上	370	40.8	38.1	58.1	34.3	29.7	27.0	26.2	22.4	1.9	8.1	7.0

問 29 高齢者虐待を防ぐためにはどのようなことが必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

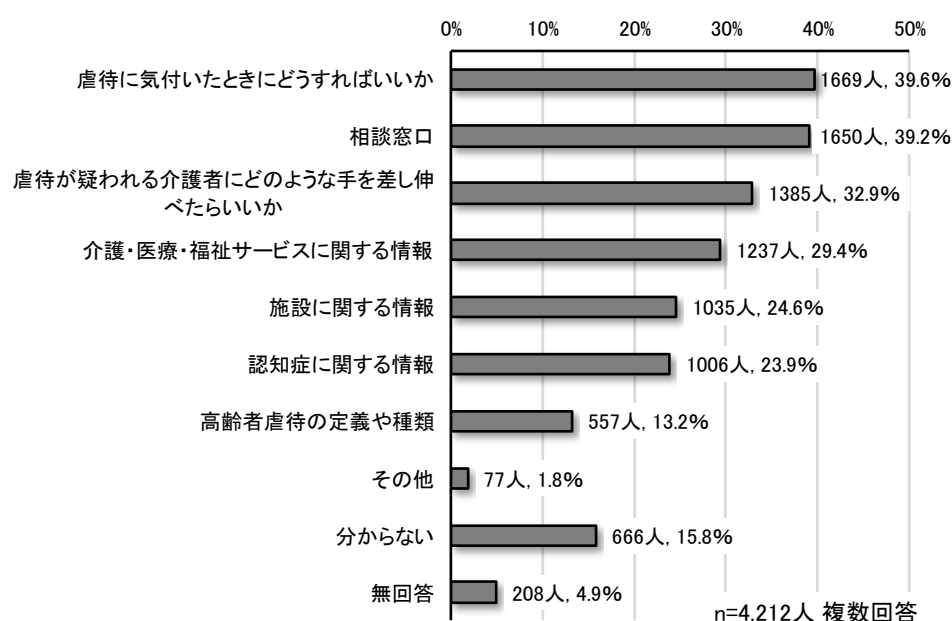


■ 年齢別 高齢者虐待を防ぐために必要なこと

- ・いずれの世代でも「介護者が相談できる人や場所を増やすことが必要だと思う」が最も多い。
- ・70代では「高齢者自身ができることを向上させることが必要だと思う」の数値が、全体値に比べて10ポイント以上高い。
- ・10代では「高齢者自身ができることを向上させることが必要だと思う」「介護・医療・福祉サービスに関する情報を得やすくすることが必要だと思う」、80歳以上では「介護者が相談できる人や場所を増やすことが必要だと思う」「在宅サービス(介護・医療・福祉)を増やすことが必要だと思う」「施設を増やすことが必要だと思う」の数値が、それぞれの全体値に比べて10ポイント以上低い。

		合計	問29 高齢者虐待を防ぐために必要なこと										
			介護者が 性格や考 え方を変 えること	高齢者が 性格や言 動を変え ること	高齢者自 身のでき ることを 向上させ ること	介護者が 相談でき る人や場 所を増や すこと	在宅サー ビス（介 護・医 療・福 祉）を増 やすこと	施設を増 やすこと	地域の中 で気軽に 相談し合 える関係	介護・医 療・福祉 サービス に関する 情報を得 やすくす ること	その他	分からな い	無回答
全体		4212	17.8	12.6	35.5	62.7	49.5	40.2	37.1	42.1	5.2	5.6	3.3
年齢（年 代別）	10代	133	23.3	18.0	22.6	59.4	44.4	39.8	41.4	26.3	2.3	9.8	1.5
	20代	282	17.4	17.4	27.3	63.5	51.4	42.6	31.6	36.5	7.1	5.3	1.8
	30代	487	16.4	12.1	26.9	62.6	55.9	42.5	38.2	36.6	7.0	6.4	2.5
	40代	730	16.4	11.5	30.3	67.3	56.3	43.2	40.8	41.1	8.6	4.8	0.7
	50代	647	15.8	8.3	29.5	68.6	54.1	46.8	35.4	45.1	6.6	4.3	2.5
	60代	651	17.4	8.9	40.7	68.7	51.0	42.5	39.6	49.2	3.5	5.1	1.5
	70代	790	19.6	14.9	50.9	59.7	44.4	35.9	38.0	44.6	2.9	4.8	4.2
	80代以上	370	21.9	17.6	38.9	45.1	35.1	28.1	32.4	41.4	2.4	7.8	8.6

問 30 高齢者虐待についてどのようなことを知りたいですか。(〇はいくつでも)



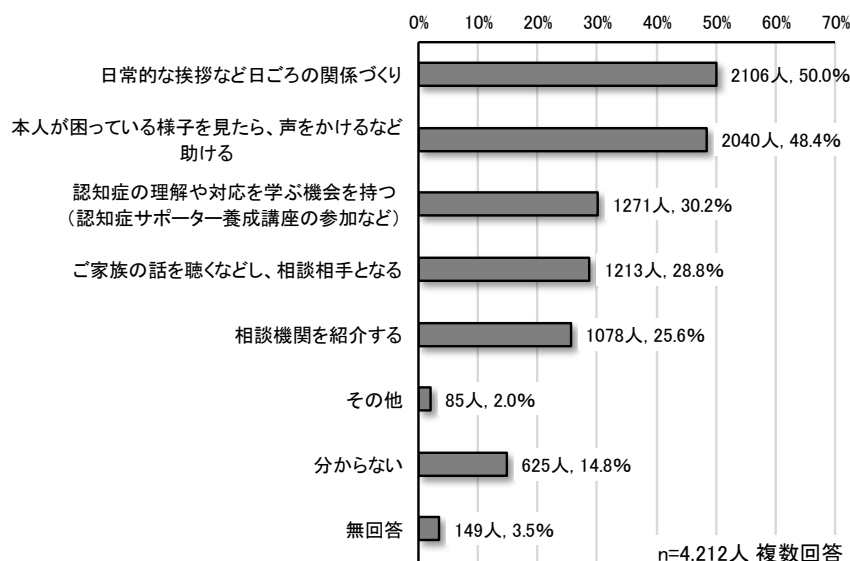
■ 年齢別 高齢者虐待について知りたいこと

- ・10代、20代、30代、50代、60代では「虐待に気付いたときにどうすればいいか」、40代、70代、80代以上では「相談窓口」が最も多い。
- ・10代では「分からない」の数値が全体値に比べて10ポイント以上高い。
- ・一方で、10代では、「相談窓口」「介護・医療・福祉サービスに関する情報」「施設に関する情報」「認知症に関する情報」の数値が、それぞれの全体値に比べて10ポイント以上低い。

		合計	問30 高齢者虐待について知りたいこと									
			高齢者虐待の定義や種類	虐待に気付いたときにどうすればいいか	虐待が疑われる介護者にどのような手を差し伸べたらいいか	相談窓口	介護・医療・福祉サービスに関する情報	施設に関する情報	認知症に関する情報	その他	分からない	無回答
年齢（年代別）	全体	4212	13.2	39.6	32.9	39.2	29.4	24.6	23.9	1.8	15.8	4.9
	10代	133	15.8	39.8	28.6	18.8	18.0	12.0	12.8	0.0	31.6	3.0
	20代	282	20.2	38.7	35.1	31.2	20.9	17.7	19.5	2.5	20.2	1.8
	30代	487	12.9	34.5	31.8	33.7	26.9	20.9	21.1	3.5	20.3	2.7
	40代	730	12.9	39.7	36.3	40.3	28.5	21.4	24.0	2.3	17.5	1.4
	50代	647	12.1	42.5	32.5	40.2	30.8	27.2	25.7	2.0	14.2	3.9
	60代	651	10.1	43.8	34.9	42.1	34.3	29.0	24.1	1.4	13.4	2.5
	70代	790	13.2	41.6	34.2	46.8	33.0	30.9	28.9	1.3	11.0	7.1
	80代以上	370	16.8	35.9	26.2	39.7	28.6	22.7	23.8	0.8	11.9	13.0

8 認知症について

問 31 認知症の人とそのご家族を地域で支えるために、どのような手助けができますか。
(〇はいくつでも)



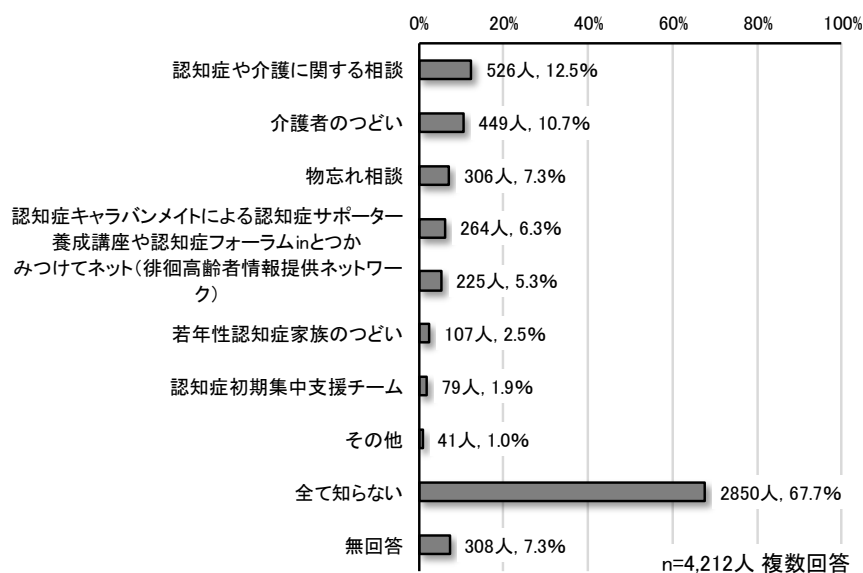
■ 年齢別 認知症の人とそのご家族を地域で支えるためにできる手助け

- ・ 40代、50代、70代では「本人が困っている様子を見たら、声をかけるなど助ける」それ以外の世代では「日常的な挨拶など日頃の関係づくり」が最も多い。
- ・ 10代では「ご家族の話を聴くなどし、相談相手となる」「認知症の理解や対応を学ぶ機会を持つ（認知症サポーター養成講座の参加など）」の数値が、それぞれの全体値に比べて10ポイント以上低い。

		合計	問31 認知症の人とそのご家族を地域で支えるために、できる手助け							
			日常的な挨拶など日ごろの関係づくり	本人が困っている様子を見たら、声をかけるなど助ける	ご家族の話を聴くなどし、相談相手となる	相談機関を紹介する	認知症の理解や対応を学ぶ機会を持つ（認知症サポーター養成講座の参加など）	その他	分からない	無回答
全体		4212	50.0	48.4	28.8	25.6	30.2	2.0	14.8	3.5
年齢（年代別）	10代	133	53.4	40.6	18.8	18.8	19.5	0.0	24.1	2.3
	20代	282	46.5	39.0	25.9	25.2	26.6	1.4	16.7	2.1
	30代	487	50.5	41.7	27.9	25.5	32.0	2.5	14.8	2.3
	40代	730	48.5	49.6	31.9	28.4	32.3	2.1	14.8	0.5
	50代	647	44.4	46.1	30.1	26.9	34.0	3.1	14.5	2.3
	60代	651	50.8	49.5	26.4	28.1	30.1	1.4	15.7	1.8
	70代	790	56.8	57.5	30.0	24.1	32.8	1.4	11.1	4.7
	80代以上	370	53.8	53.5	33.0	23.8	21.9	3.0	14.1	8.6

問 32 区役所や地域包括支援センター（地域ケアプラザ）が認知症の理解や対応のために行っている次の取組を知っていますか。（〇はいくつでも）

- ・「全て知らない」が 67.7% で最も多く、6 割以上となっている。それぞれの取組の認知度としては「認知症や介護に関する相談」が 12.5%、「介護者のつどい」が 10.7% で、1 割を超えているのはこの 2 指標のみである。

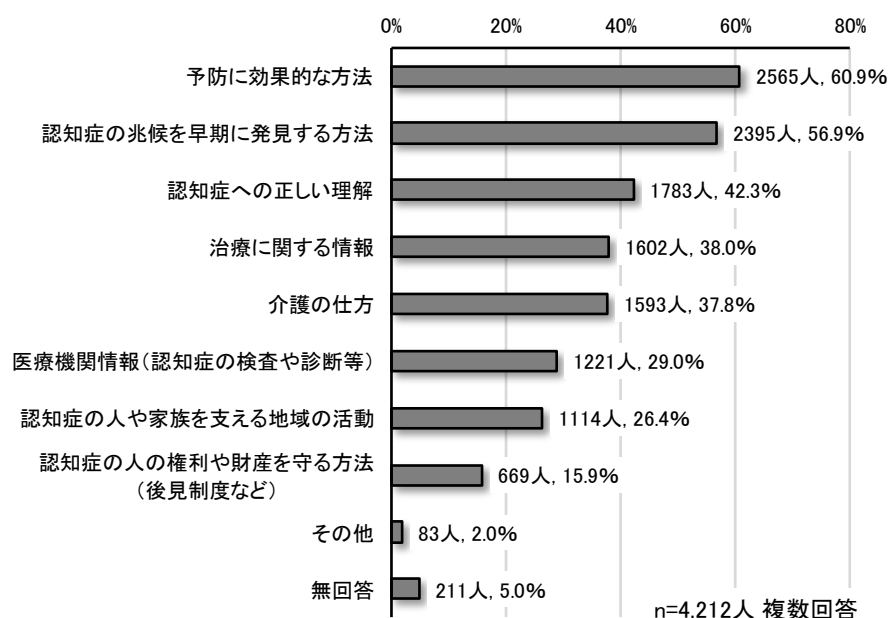


■ 年齢別 認知症の理解や対応のために行っている事業の認知度

- ・いずれの世代も「全て知らない」が最も多く、10 代、20 代では 8 割を超えているものの、年代が上がるにつれて、その割合が低くなる傾向があり、70 代、80 代以上では、全体値よりも 10 ポイント以上低い。

		合計	問32 認知症の理解や対応のために行っている取組で知っているもの									
			認知症 キャラバ ンメイト による認 知症サ ポーター 養成講座 や認知症 フォーラ ムinとつ か	物忘れ相 談	介護者の つどい	若年性認 知症家族 のつどい	みつけて ネット (徘徊高 齢者情報 提供ネッ トワー ク)	認知症や 介護に関 する相談	認知症初 期集中支 援チーム	その他	全て知ら ない	無回答
年齢（年 代別）	全体	4212	6.3	7.3	10.7	2.5	5.3	12.5	1.9	1.0	67.7	7.3
	10代	133	1.5	5.3	8.3	0.8	3.8	8.3	3.0	0.8	81.2	0.8
	20代	282	2.5	3.5	3.2	1.8	4.3	3.2	0.4	0.0	81.9	4.6
	30代	487	4.3	6.6	7.6	3.3	7.2	5.5	1.8	0.4	79.9	3.3
	40代	730	4.5	5.5	7.8	1.9	3.6	8.1	0.7	0.7	79.9	2.3
	50代	647	5.6	7.9	11.3	1.9	7.4	10.2	1.4	0.5	73.6	3.7
	60代	651	7.5	8.6	13.7	3.1	5.8	18.3	1.8	0.8	62.8	5.8
	70代	790	9.7	9.1	13.9	2.9	4.7	19.2	2.5	1.8	52.8	12.0
	80代以上	370	8.6	8.1	13.8	3.2	3.8	20.0	4.1	2.7	47.8	18.9

問 33 あなたは、認知症のどのようなことに関心がありますか。(〇はいくつでも)



■ 年齢別 認知症について関心があること

- ・10代から60代までの世代では「予防に効果的な方法」、70代以上の世代では「認知症の兆候を早期に発見する方法」が最も多く、70代を境に傾向が分かれた。
- ・10代では「認知症の兆候を早期に発見する方法」「認知症の人や家族を支える地域の活動」「医療機関情報(認知症の検査や診断等)」、20代では「医療機関情報(認知症の検査や診断等)」、80代では「予防に効果的な方法」の数値が、それぞれの全体値と比べると10ポイント以上低い。

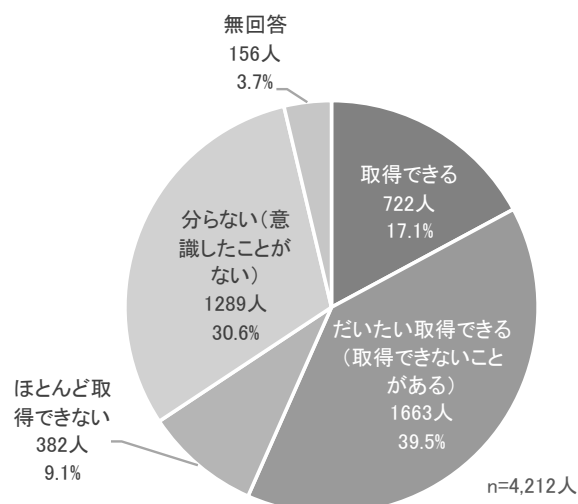
		合計	問33 認知症のことで関心があること									
			認知症への正しい理解	予防に効果的な方法	認知症の兆候を早期に発見する方法	治療に関する情報	介護の仕方	認知症の人や家族を支える地域の活動	認知症の人の権利や財産を守る方法（後見制度など）	医療機関情報（認知症の検査や診断等）	その他	無回答
全体		4212	42.3	60.9	56.9	38.0	37.8	26.4	15.9	29.0	2.0	5.0
年齢（年代別）	10代	133	40.6	66.9	45.1	32.3	33.1	14.3	6.8	11.3	3.8	3.0
	20代	282	46.8	57.1	48.2	34.4	35.1	18.8	12.8	14.5	2.1	4.6
	30代	487	39.6	64.3	54.6	36.8	40.7	25.9	15.6	22.4	1.4	4.1
	40代	730	42.2	64.2	57.5	38.4	42.2	32.9	16.4	27.7	2.5	2.7
	50代	647	43.0	61.7	60.6	42.7	42.7	33.8	19.5	35.9	2.3	2.0
	60代	651	39.6	62.5	55.3	38.7	35.6	24.9	14.9	33.2	1.4	4.3
	70代	790	46.6	61.9	64.7	41.5	36.2	24.9	15.3	32.0	1.8	5.6
	80代以上	370	44.1	48.9	54.3	32.7	31.6	22.2	18.6	32.7	1.6	10.5

9 情報の入手について

問 34 あなたは、お住まいの地域のできごとや催しなどの情報が、必要に応じて取得できますか。

(○は1つ)

- ・「取得できる」(17.1%)と「だいたい取得できる(取得できないことがある)」(39.5%)を合わせると、半数以上が必要に応じて情報を入手できているが、「ほとんど取得できない」(9.1%)とする回答も、1割弱ある。



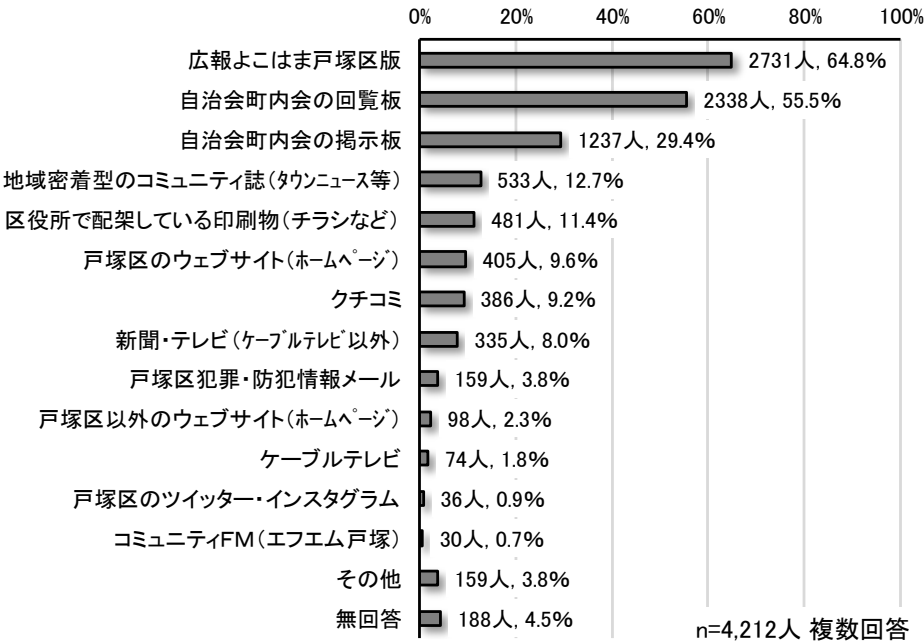
■ 年齢別 情報の必要に応じた取得度

- ・10代から30代では「分らない(意識したことがない)」、40代以上の世代では「だいたい取得できる(取得できないことがある)」が最も多く、40代を境に傾向が分かれた。
- ・10代、20代では「分らない(意識したことがない)」の数値が、全体値と比べて10ポイント以上高い。
- ・70代、80代以上では「分らない(意識したことがない)」の数値が、全体値と比べて10ポイント以上低い。

		合計	問34 地域のできごとや催しなどの情報が、必要に応じて取得できるか				
			取得できる	だいたい取得できる（取得できないことがある）	ほとんど取得できない	分らない（意識したことがない）	無回答
全体		4212	17.1	39.5	9.1	30.6	3.7
年齢（年代別）	10代	133	21.1	23.3	11.3	42.9	1.5
	20代	282	8.5	23.4	12.8	54.3	1.1
	30代	487	11.5	37.2	11.9	38.8	0.6
	40代	730	15.5	41.8	8.6	32.6	1.5
	50代	647	18.4	37.6	9.4	33.4	1.2
	60代	651	20.6	42.2	7.1	26.3	3.8
	70代	790	20.9	45.9	7.8	20.1	5.2
	80代以上	370	19.2	42.4	8.4	20.3	9.7

問 35 あなたは、戸塚区からの情報を、主にどのような媒体から入手していますか。

(○は3つまで)



■ 年齢別 戸塚区からの情報を入手する主な媒体

- ・10代、20代では「自治会町内会の回覧板」、30代以上の世代では「広報よこはま戸塚区版」が最も多く、50代以上では7割を超える。
- ・10代では「クチコミ」、60代以上では「広報よこはま戸塚区版」「自治会町内会の回覧板」の数値が、それぞれ全体値と比べて10ポイント以上高い。
- ・一方で、10代、20代では「広報よこはま戸塚区版」「自治会町内会の回覧板」、30代では「広報よこはま戸塚区版」の数値が、それぞれの全体値と比べて20ポイント以上低い。

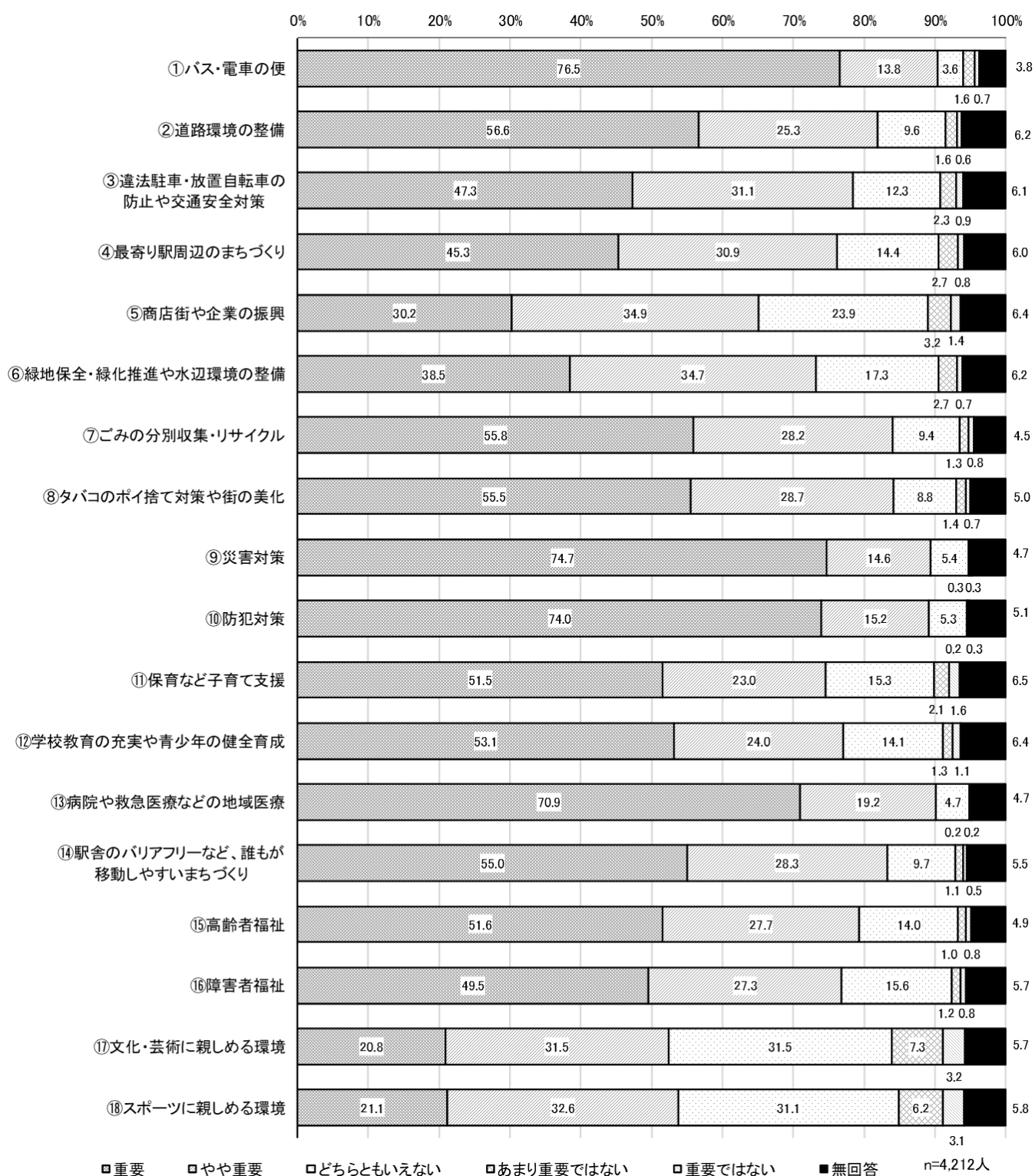
		問35 戸塚区からの情報を入手する主な媒体															
合計		広報よこはま戸塚区版	戸塚区のウェブサイト(ホームページ)	戸塚区以外のウェブサイト(ホームページ)	戸塚区のツイッター・インスタグラム	戸塚区犯罪・防犯情報メール	ケーブルテレビ	コミュニティFM(エフエム戸塚)	自治会町内会の回覧板	自治会町内会の掲示板	区役所で配架している印刷物(チラシなど)	新聞・テレビ(ケーブルテレビ以外)	クチコミ	地域密着型のコミュニティ誌(タウンニュース等)	その他	無回答	
年齢(年代別)	全体	4212	64.8	9.6	2.3	0.9	3.8	1.8	0.7	55.5	29.4	11.4	8.0	9.2	12.7	3.8	4.5
	10代	133	24.1	12.8	3.0	3.0	2.3	0.8	0.8	30.1	27.1	8.3	8.3	21.8	4.5	12.8	1.5
	20代	282	21.3	13.8	3.9	4.6	1.4	1.1	1.4	24.8	19.5	7.8	7.1	16.3	7.8	10.6	9.2
	30代	487	42.1	16.8	4.1	1.6	2.5	2.3	0.8	41.9	26.9	11.1	3.1	12.9	9.7	6.0	4.5
	40代	730	64.1	14.0	4.0	0.8	6.7	1.9	0.8	48.6	26.8	8.4	5.6	11.2	11.9	3.4	3.3
	50代	647	72.2	12.4	3.2	0.3	4.3	1.9	0.5	57.7	26.0	7.7	5.7	7.0	14.4	3.6	3.4
	60代	651	77.7	8.1	1.2	0.2	3.1	2.6	0.9	65.7	32.9	13.2	8.1	5.4	13.8	1.7	3.4
	70代	790	82.7	2.5	0.1	0.1	2.8	1.4	0.4	72.0	37.7	15.1	10.8	6.7	15.6	1.1	2.8
80代以上	370	75.9	2.4	0.3	0.0	4.9	0.5	0.3	67.6	30.0	17.3	17.0	6.2	14.1	3.8	4.9	

10 生活環境全般に対する重要度・満足度について

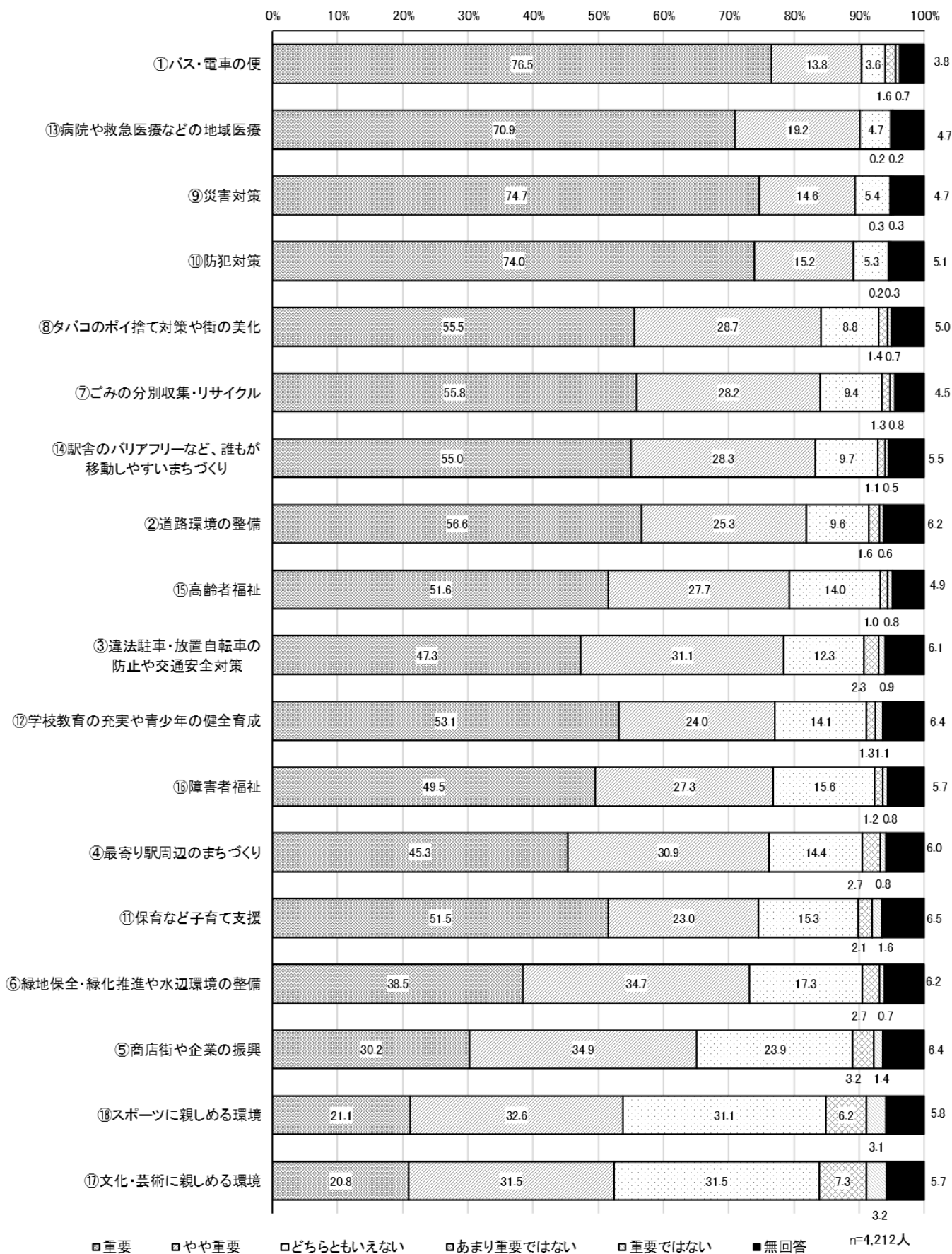
問 36 あなたは、次の事柄について

【1】 どの程度重要だと思いますか。

・「⑤商店街や企業の振興」「⑱スポーツに親しめる環境」では「やや重要」、「⑰文化や芸術に親しめる環境」では「やや重要」と「どちらともいえない」が最も多くなっているが、それ以外の指標では「重要」が最も多く、特に「①バス・電車の便」「⑨災害対策」「⑩防犯対策」「⑬病院や救急医療などの地域医療」では7割を超えている。

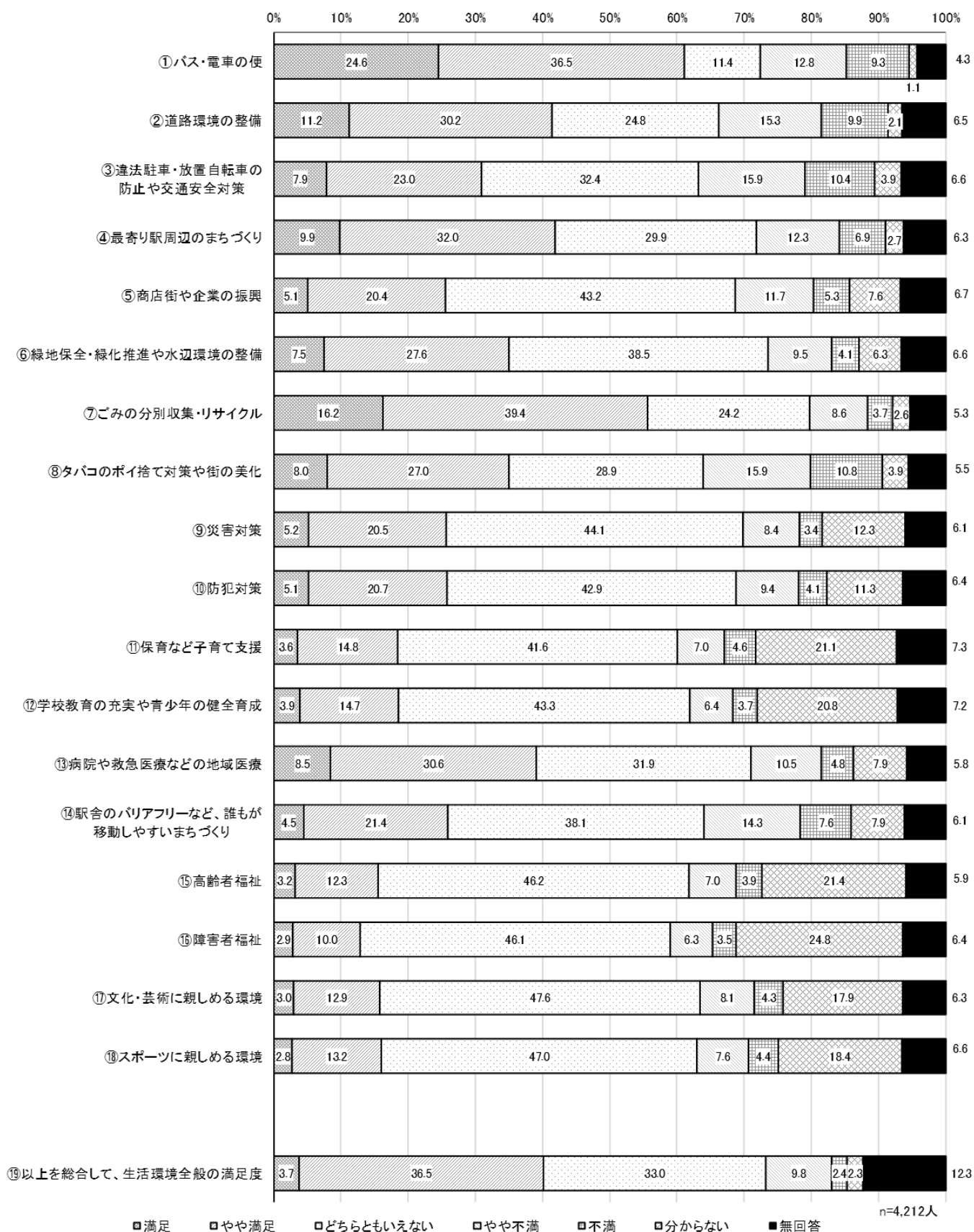


【重要度順】※重要度とは「重要」「やや重要」の合計の値である。

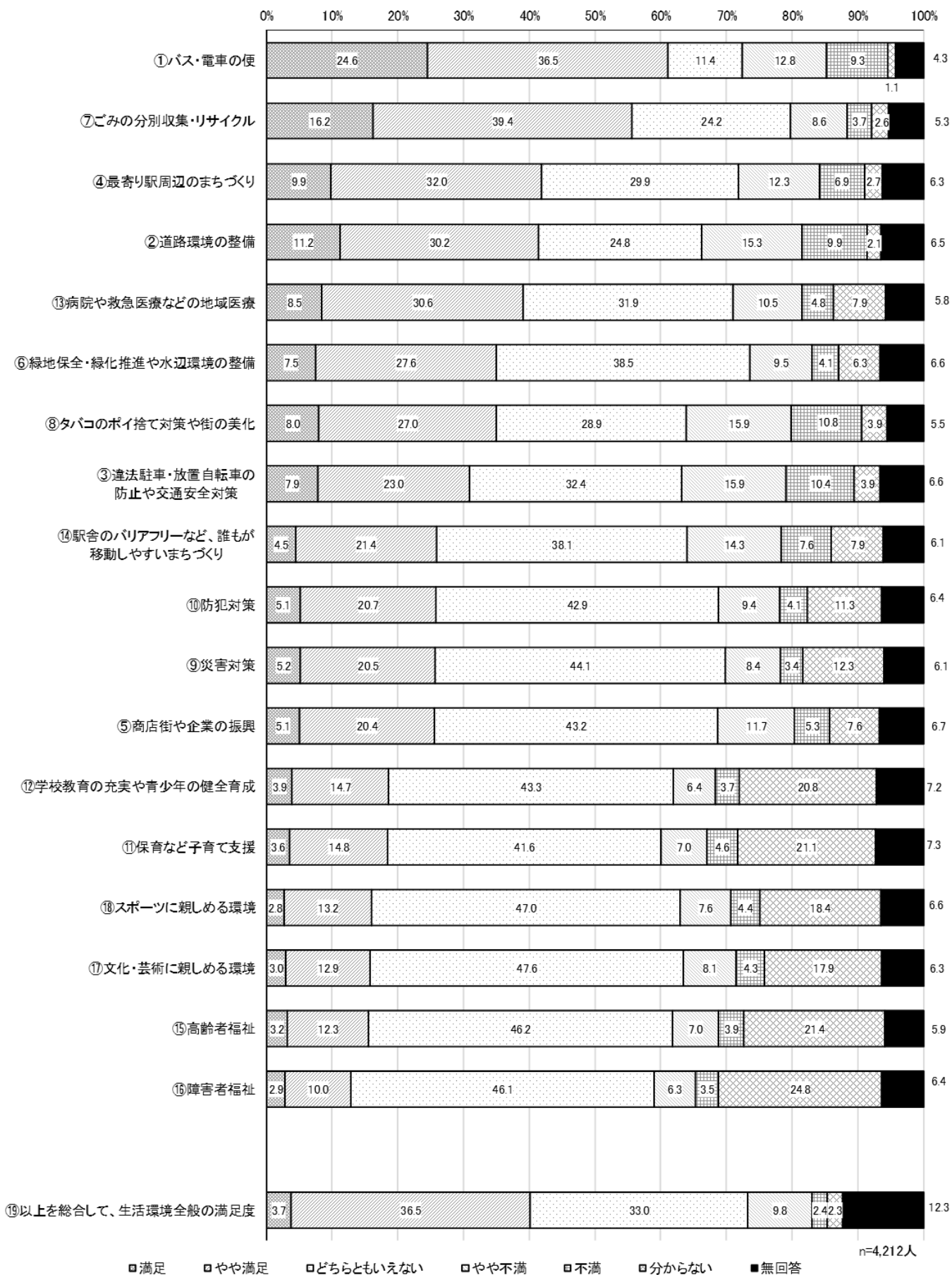


【2】現在、どの程度満足していますか。

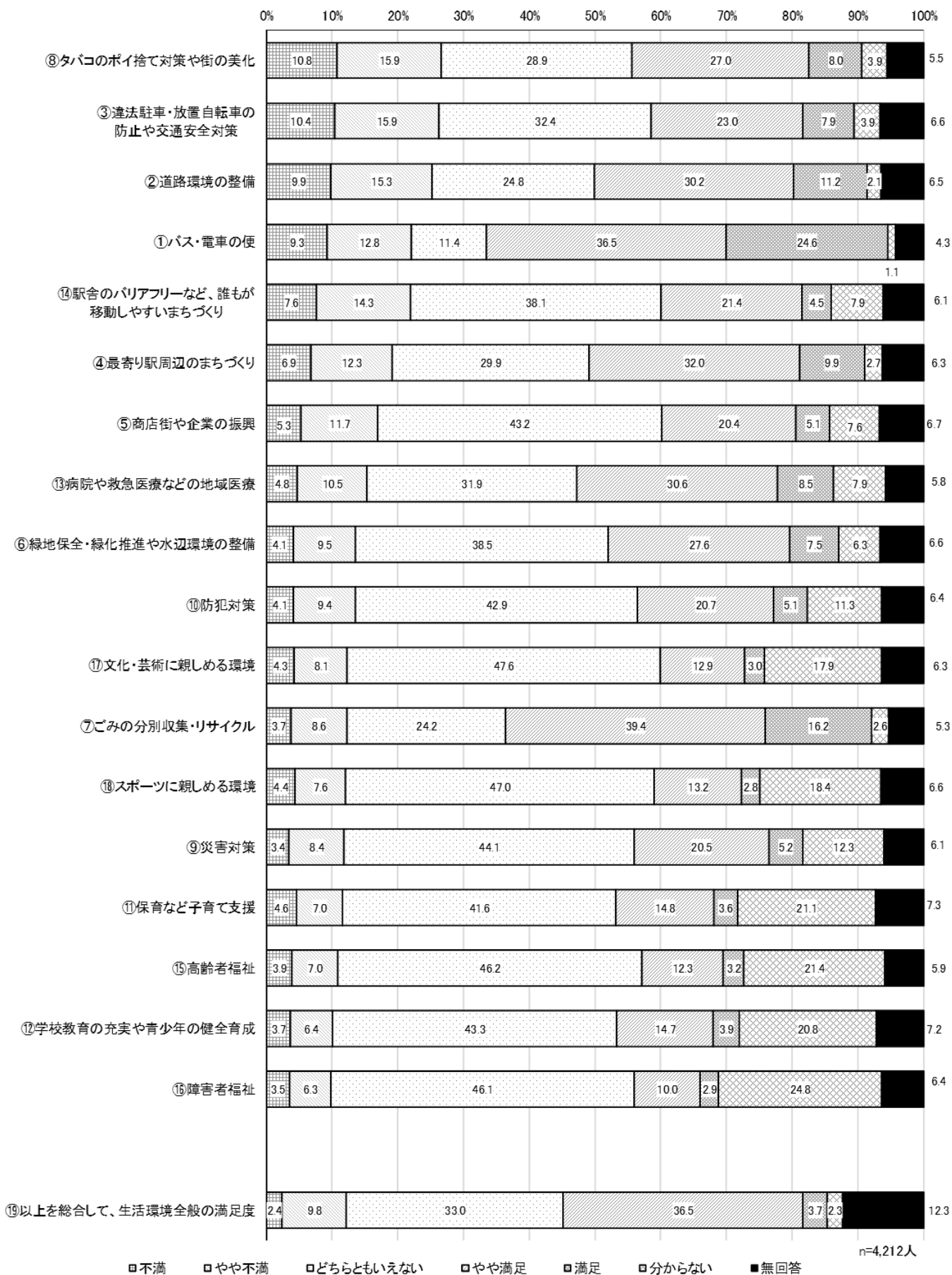
・「①バス・電車の便」「②道路環境の整備」「④最寄り駅周辺のまちづくり」「⑦ごみの分別収集・リサイクル」の4指標で「やや満足」が最も多くなっている以外は、いずれも「どちらともいえない」が最も多くなっている。



【満足度順】※満足度とは「満足」「やや満足」の合計の値である。



【不満足度順】※不満足度とは「不満足」「やや不満足」の合計の値である。



■ 重要度・満足度の平成 29 年度との比較

- ・ 18 指標に関する重要度、満足度について、全 18 指標（満足度については全 19 指標）の分布を見たものが下図である。満足・重要+2 点、やや満足・やや重要+1 点、やや不満・あまり重要ではない-1 点、不満・重要ではない-2 点として、指標ごとに重要度、満足度の得点を算出し、指標間の比較を行った。ただし、「タバコのポイ捨て・街の美化」、「文化芸術環境」、「スポーツ環境」については、平成 29 年度には指標対象としていなかったため、分布の確認のみ行っている。

<戸塚区全体>

【重要度の変化】

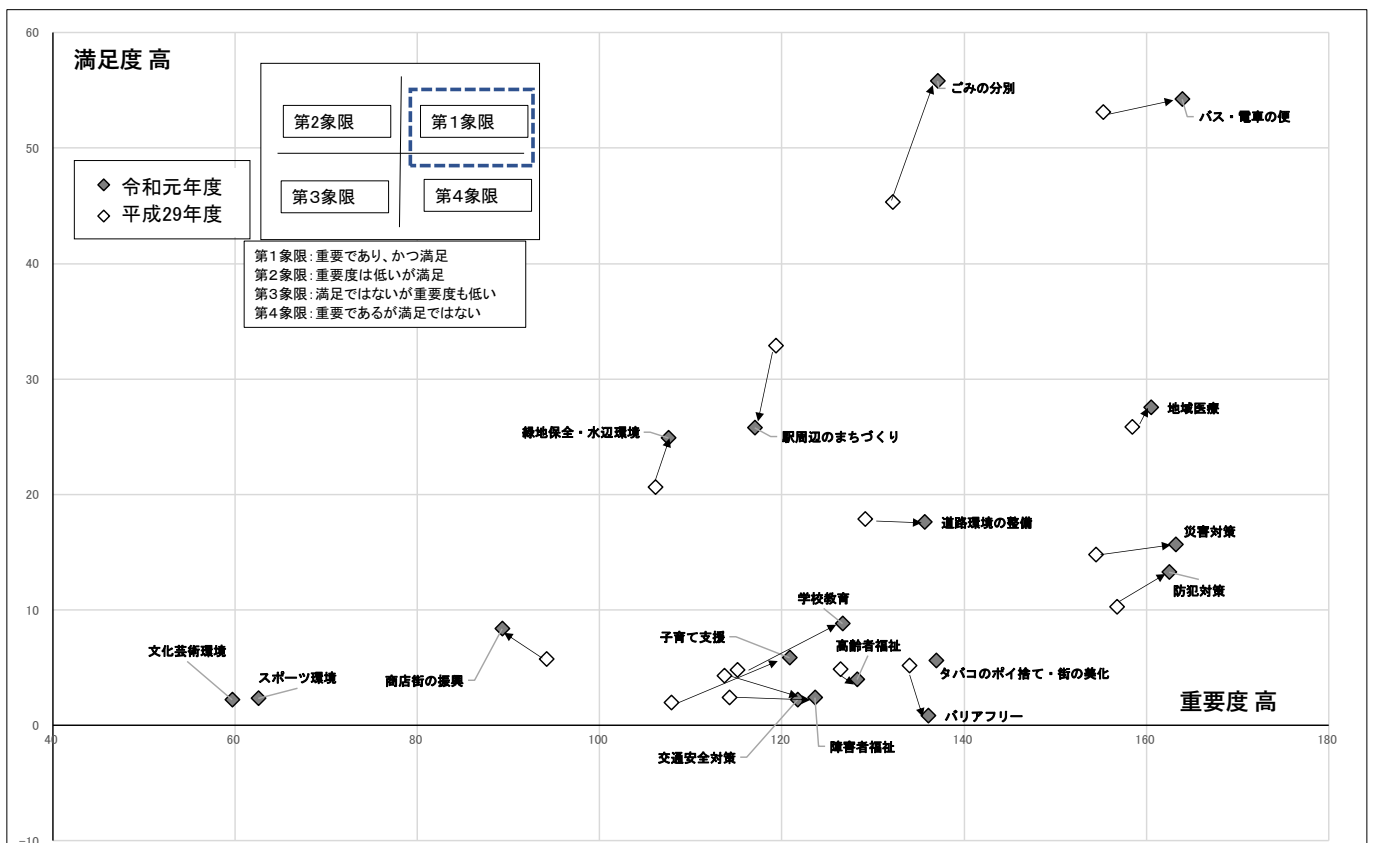
- ・ とくに重要度が大きく上昇している指標（5 ポイント以上）は、「子育て支援」、「学校教育」、「障害者福祉」、「災害対策」、「バス・電車の便」、「交通安全対策」、「道路環境の整備」、「防犯対策」である。

【満足度の変化】

- ・ とくに満足度の増加が大きかった（5 ポイント以上）のは、「ごみの分別」であり、満足度が大きく低下した（5 ポイント以上）のは、「駅周辺のまちづくり」であった。

【重要度と満足度の関係】

- ・ すべての指標が第 1 象限（重要であり、満足）に属している。「駅周辺のまちづくり」については、重要度、満足度ともに低下している。「商店街の振興」については、重要度は低下している一方で、満足度は増加している。一方で、「バリアフリー」、「高齢者福祉」、「道路環境の整備」と「交通安全対策」については、重要度が上昇している一方で、満足度は低下している。



＜年齢別　－　40 歳未満＞

【重要度の変化】

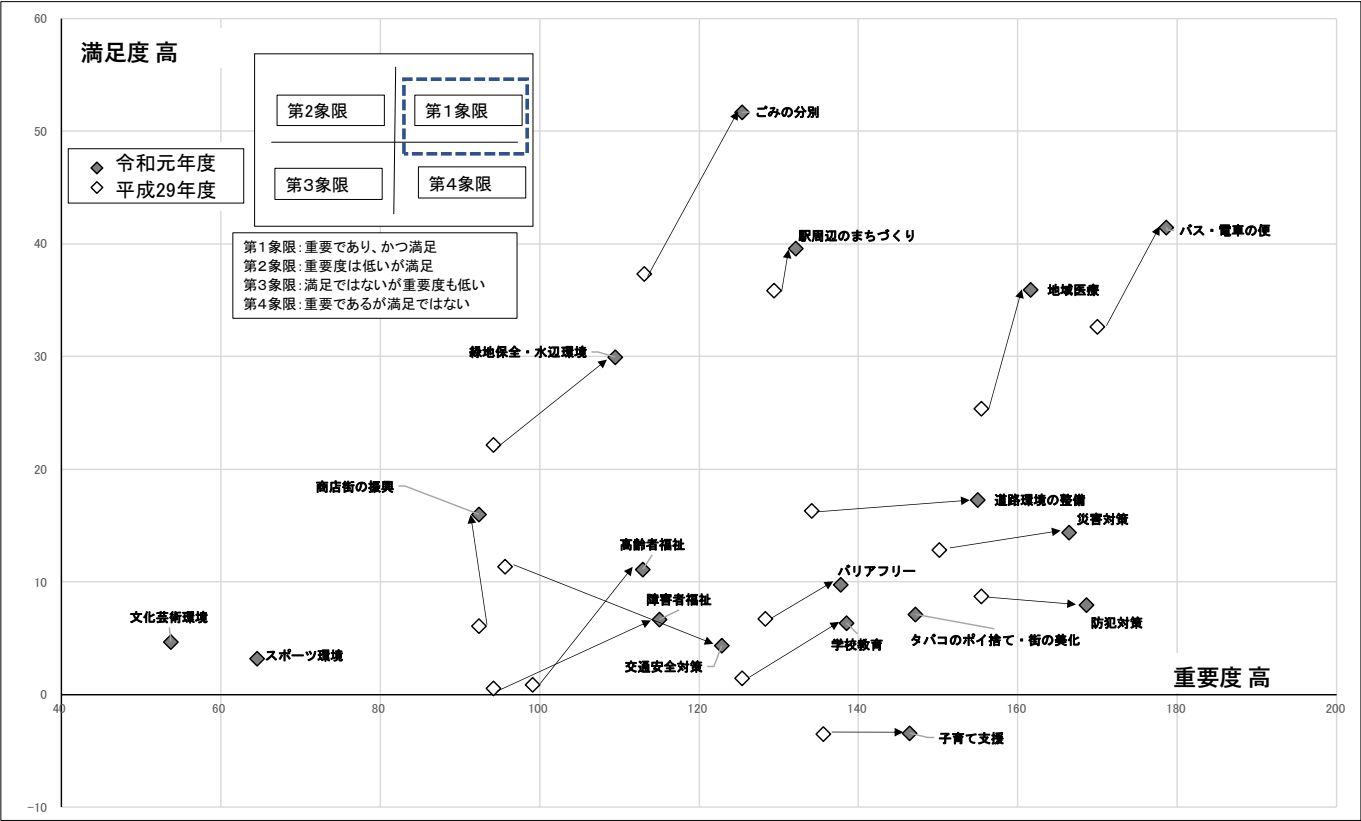
- ・「駅周辺のまちづくり」、「商店街の振興」以外のすべての指標において、重要度が大きく上昇している（5ポイント以上）。とくに、「道路環境の整備」、「交通安全対策」、「障害者福祉」については、20ポイント以上上昇している。一方で、重要度が低下したのは「商店街の振興」のみである。

【満足度の変化】

- ・とくに満足度の増加が大きかった（5ポイント以上）のは、「ごみの分別」、「地域医療」、「高齢者福祉」、「商店街の振興」、「バス・電車の便」、「緑地保全・水辺環境」、「障害者福祉」であり、満足度が大きく低下した（5ポイント以上）のは、「交通安全対策」である。

【重要度と満足度の関係】

- ・唯一、「子育て支援」が第4象限（重要であるが満足ではない）にとどまっているが、それ以外の指標は第1象限（重要であり、かつ満足）に属している。「商店街の振興」については、重要度は低下しているが、満足度は増加している。一方で、「交通安全対策」、「防犯対策」については、重要度が上昇しているが、満足度は低下している。



<年齢別　－　40 歳以上 60 歳未満>

【重要度の変化】

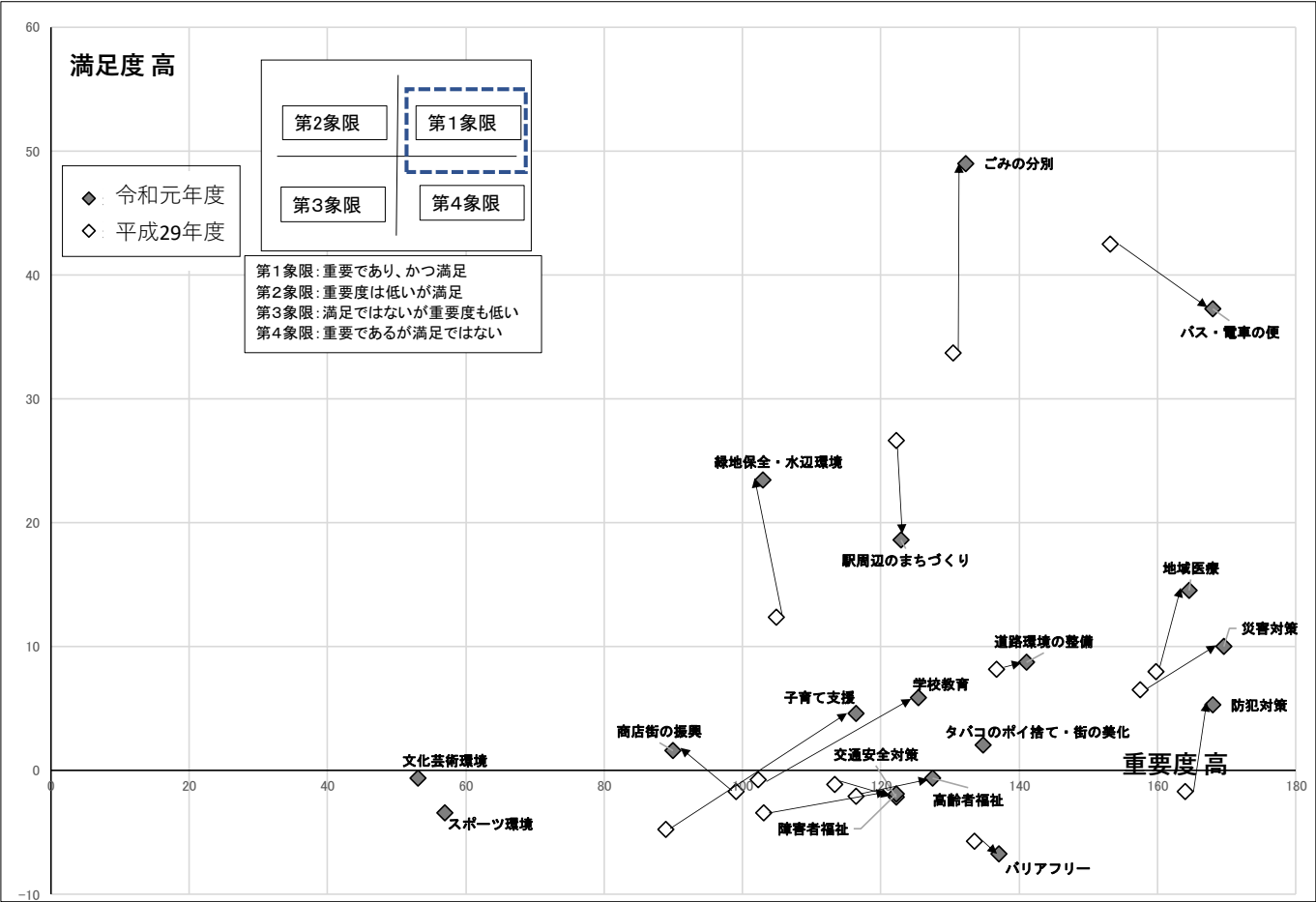
- ・「子育て支援」、「学校教育」、「障害者福祉」、「バス・電車の便」、「災害対策」、「高齢者福祉」、「交通安全対策」の重要度がとくに大きく上昇し（5ポイント以上）、「商店街の振興」の重要度が大きく低下している（5ポイント以上）。

【満足度の変化】

- ・とくに満足度が大きく高まった（5ポイント以上）のは、「ごみの分別」、「緑地保全・水辺環境」、「子育て支援」、「防犯対策」、「学校教育」、「地域医療」であり、満足度が大きく低下した（5ポイント以上）のは、「駅の周辺まちづくり」、「バス・電車の便」であった。

【重要度と満足度関係】

- ・「防犯対策」、「学校教育」、「子育て支援」、「商店街の振興」については第4象限（重要ではあるが満足ではない）から第1象限（重要であり、かつ満足）に移動している。一方で、「バリアフリー」、「高齢者福祉」、「障害者福祉」、「交通安全対策」については、平成29年度と同様に第4象限に属している。



<年齢別　－　60歳以上>

【重要度の変化】

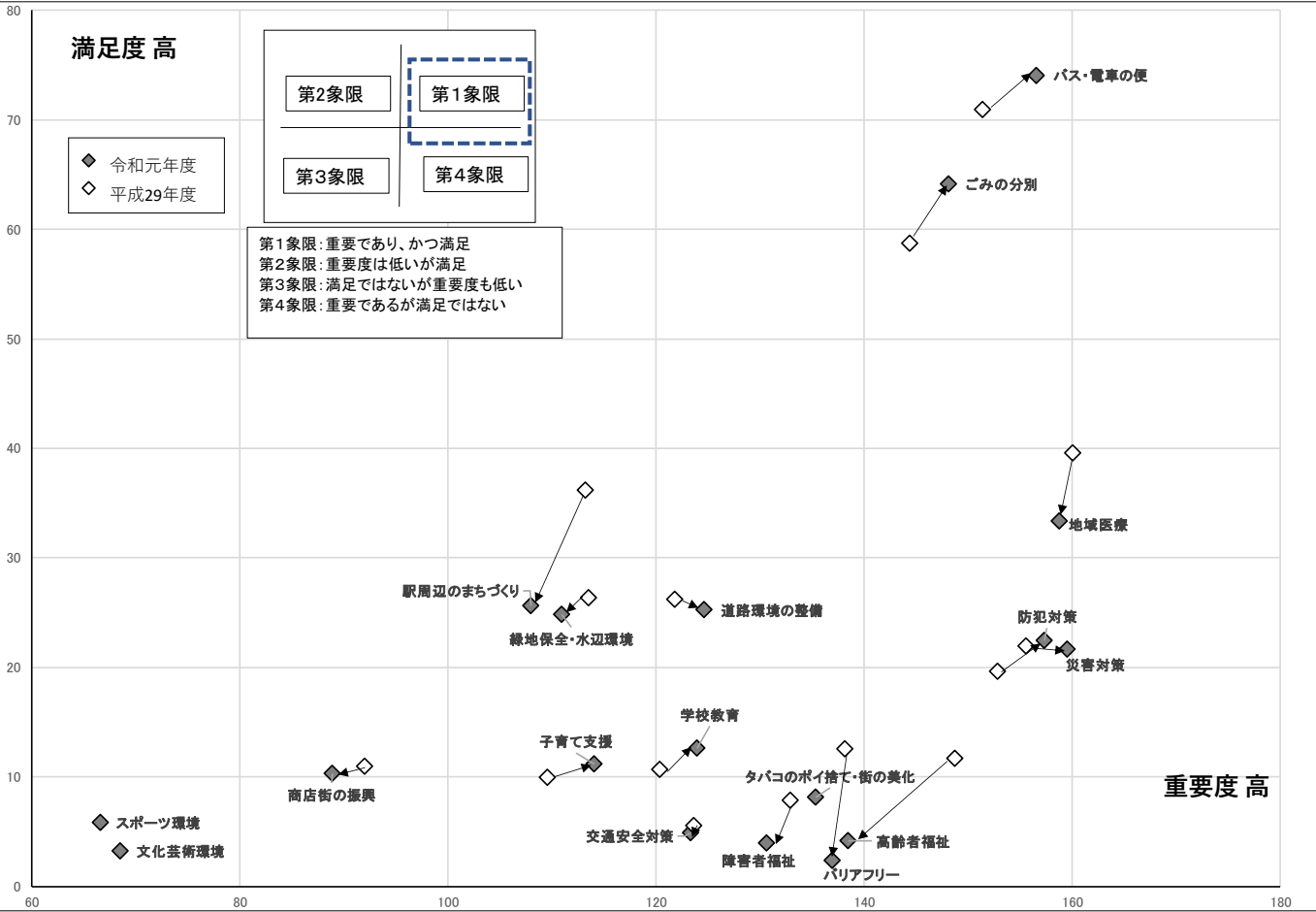
- ・とくに重要度が大きく上昇した（5ポイント以上）のは「バス・電車の便」であり、「高齢者福祉」、「駅周辺のまちづくり」では重要度が大きく減少している（5ポイント以上）。重要度が減少したのは、他にも「商店街の振興」、「緑地保全・水辺環境」、「障害者福祉」、「地域医療」、「バリアフリー」、「交通安全対策」があり、年齢別のなかで重要度が減少している指標の数が8つと最も多い。

【満足度の変化】

- ・とくに満足度が大きく高まった（5ポイント以上）のは「ごみの分別」であり、満足度がとくに大きく減少している（5ポイント以上）のは、「駅周辺のまちづくり」、「バリアフリー」、「高齢者福祉」、「地域医療」である。

【重要度と満足度の関係】

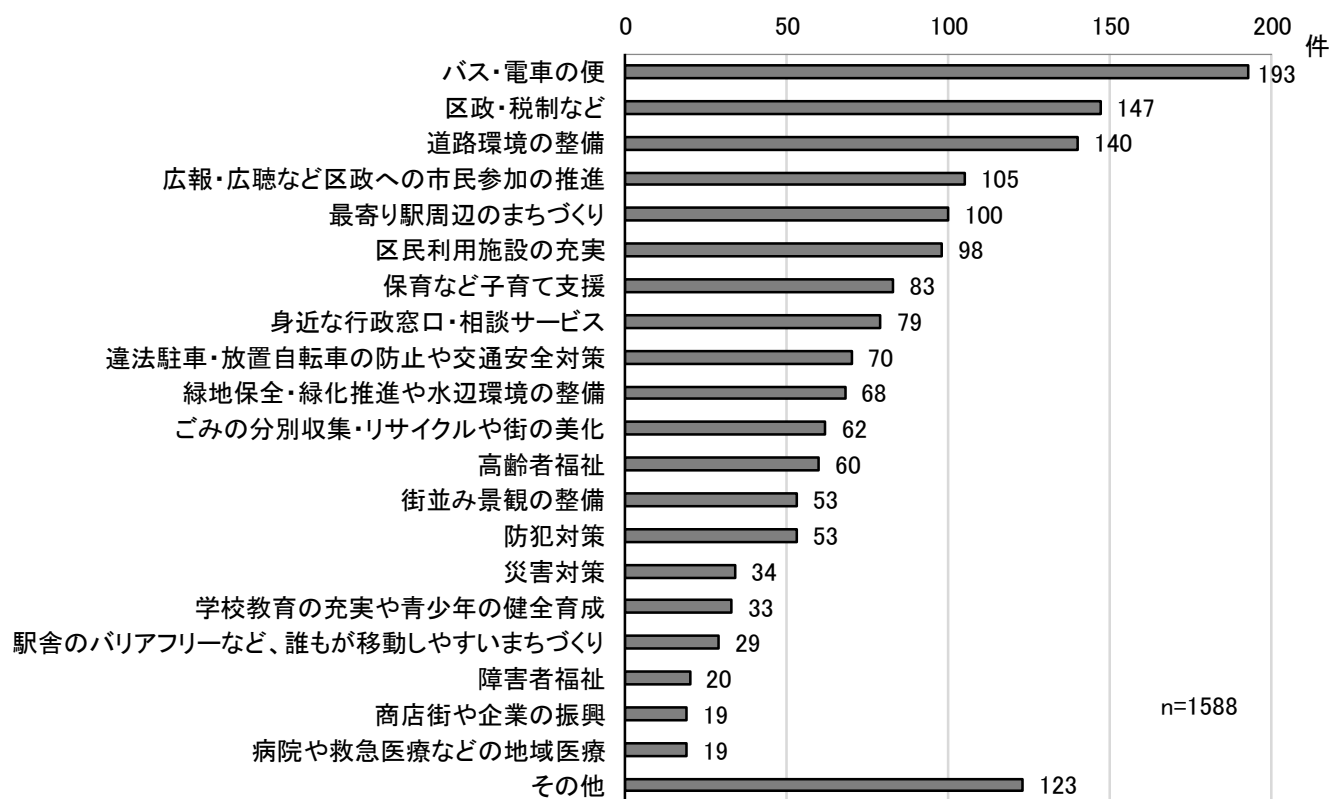
- ・すべての指標が第1象限（重要であり、満足）に属している。重要度、満足度ともに大きく上昇した（5ポイント以上）指標がないのに対して、「駅周辺のまちづくり」、「高齢者福祉」については、重要度、満足度ともに大きく低下している（5ポイント以上）。



11 戸塚区政についての意見

問 50 戸塚区政について、ご意見、ご要望、ご提案などございましたら、自由にご記入ください。

- ・戸塚区についての意見や提案として、1236 件の意見が出された（ただし、意見の中には複数の項目に関する意見があったため、意見数としては計 1588 件であった。）。
- ・大分類別の内訳としては、「施設・区政・地域」429 件、「道路・交通・電車」403 件、「緑・街並み・駅開発」302 件、「医療・福祉」128 件、「子育て・教育」116 件、「防災・防犯」87 件となっており、施設・区政・地域に対する意見が多かった。
- ・中分類を見ると、「道路・交通・電車」施設・区政・地域の「バス・電車の便」193 件が最も多かった。「施設・区政・地域」の「区政・税制など」147 件、「道路・交通・電車」の「道路環境の整備」140 件、「施設・区政・地域」の「広報・広聴など区政への市民参加の推進」105 件、「緑・街並み・駅開発」の「最寄り駅周辺のまちづくり」100 件、「施設・区政・地域」の「区民利用施設の充実」98 件なども多い。
- ・さらに個別に小分類の内容を見ると、最も多く出されたのは「バス・ミニバス」71 件（「道路・交通・電車」）、「東戸塚駅」（「道路・交通・電車」）65 件などである（次ページ表を参照）。



戸塚区についての意見・提案（一覧）

大分類	中分類	小分類	大分類	中分類	小分類	
施設・区政・地域	区政・税制など	本調査	道路・交通・電車	バス・電車の便	バス・ミニバス	
		区政・まちづくり			東戸塚駅	
		財政関係、税金			交通利便性の改善	
		行政改革			電車	
		議員			戸塚駅	
	広報・広聴など区政への 市民参加の推進	広報活動の充実・見直し			道路環境の整備	道路
		イベント		歩道		
		市民活動		渋滞緩和		
		地域コミュニティ		自転車道路		
		マスコット		信号		
	区民利用施設の充実	図書館		違法駐車・放置自転車の 防止や交通安全対策	危険い車・バイク	
		区役所			違法駐車	
		映画館			駐輪場	
		文化活動・文化施設			取り締まり強化	
		運動施設			駐車場	
		地区センター			歩行者のマナー	
		プール			危険い自転車	
		トイレ			放置自転車	
		ホール				
	身近な行政窓口・ 相談サービス	区職員対応	医療・福祉	高齢者福祉	高齢者福祉	
		行政サービス			福祉一般	
		相談機能の強化			施設の充実	
		利便性の向上		駅舎のバリアフリーなど、 誰もが移動しやすいまちづく り	エレベーター・エスカレーター	
緑・街並み・駅開発	最寄り駅周辺のまちづくり	バリアフリー				
		戸塚駅、トツカーナ、サクラス		障害者福祉	障害者福祉	
		東戸塚駅			病院や救急医療などの地域 医療	病院不足
		駅周辺開発		健康診断		
		緑地保全・緑化推進や 水辺環境の整備		草木の剪定		子育て・教育
緑地保全・緑化推進	子育て支援					
公園	保育園・幼稚園・幼児教育					
河川環境	児童公園・遊び場					
柏尾川	小児医療費					
ごみの分別収集・リサイクル や街の美化	路上禁煙・ポイ捨て	学校教育の充実や青少年の 健全育成	33	学童保育・放課後キッズクラブ		
	ごみ収集・分別			不妊治療・周産期医療		
	街の美化	学校給食				
	ペット、野良猫対策	学校環境				
街並み景観の整備	住環境の改善	防災・防犯	防犯対策	治安の維持		
				マンション乱立	街路灯	
				街並み整備	子どもの安全確保	
商店街や企業の振興	スーパー、コンビニ			パトロール		
	雇用				交番・警察署	
	商店街		災害対策			
合計			123	123	123	
			1588			

調 査 票

1 近隣とのおつきあいや地域への愛着について伺います

問1 あなたは、お住まいの地域の中に気軽に話したり相談できたりする人がいますか。(○は1つ)

- 1 いる 2 いない 3 分からない (意識したことがない)

問2 あなたは、隣近所と普段どのようなつき合い方をしていますか（○は1つ）

- 1 顔もよく知らない 2 道で会えば挨拶はする
3 たまに立ち話をする 4 お祭りなど地域のイベントなどに誘い合わせて参加している
5 困ったとき、相談したり助け合ったりする

問3 あなたは、戸塚区とお住まいの周辺の地域に対して、愛着や誇りを感じていますか。(〇はそれぞれ1つ)

戸塚区に対して

- 1 感じている 2 やや感じている 3 どちらともいえない
4 あまり感じていない 5 全く感じていない

お住まいの周辺の地域に対して

- 1 感じている 2 やや感じている 3 どちらともいえない
4 あまり感じていない 5 全く感じていない

2 お住まいの地域での活動について伺います

問4 あなたは、お住まいの地域の催しや集いなどに、1年以内に参加したことがありますか。(○は1つ)

- 1 ある →問5、問6へ 2 ない →問7へ

問4で「1 ある」と答えた方にお聞きします。

問5 どのような催しや集いに参加しましたか。(〇はいくつでも)

- | | |
|-------------------------|-------------------|
| 1 お祭りや運動会、地域の文化祭などのイベント | 2 健康づくりに関する活動 |
| 3 趣味や教養に関する活動 | 4 防犯に関する活動 |
| 5 防災に関する活動 | 6 草刈りやごみ拾いなどの清掃活動 |
| 7 高齢者支援に関する活動 | 8 障害児・障害者支援に関する活動 |
| 9 子育て支援に関する活動 | 10 その他（具体的に |

問4で「1 ある」と答えた方にお聞きします。

問6 催しや集いに参加して、よかったと感じたことは何ですか。(〇はいくつでも)

- | | | | |
|---|----------------|---|-----------------|
| 1 | 新しい知りができた | 2 | 新しい知識や経験が身についた |
| 3 | 自分の特技や経験が生かされた | 4 | 気軽に参加できた |
| 5 | やりがいを感じられた | 6 | 楽しかった |
| 7 | 特にない | 8 | その他（具体的に：_____） |

問4で「2 ない」と答えた方にお聞きします。

問7 どのような状況であれば参加しやすいですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|-----------------|----------------------|
| 1 知人・友人が参加している | 2 知人・友人など、誘ってくれる人がいる |
| 3 気軽に参加できる活動がある | 4 活動場所が近くにある |
| 5 経費や手間がかからない | 6 自分の特技や経験が生かせる |
| 7 その他（具体的に： | ） |

問8 あなたは、現在、お住まいの地域で趣味やボランティアなどの活動をしていますか。(〇は1つ)

- | | |
|---------------------|-------|
| 1 している | →問9へ |
| 2 以前はしていたが、現在はしていない | →問9へ |
| 3 していない | →問10へ |

問8で「1 している」または「2 以前はしていたが、現在はしていない」と答えた方にお聞きします。

問9 活動することになったきっかけはどのようなことですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|----------------------------|--------------|
| 1 自治会・町内会からの誘い | 2 知人・友人からの誘い |
| 3 学校のPTA役員など、他の活動のつながりで | |
| 4 誰かに誘われたのではなく、自分からアプローチして | |
| 5 その他（具体的に： | ） |

3 自治会・町内会への加入について伺います

問10 あなたは、自治会・町内会に加入していますか。(〇は1つ)

- | | |
|------------------------|-------|
| 1 加入している | →問12へ |
| 2 以前は加入していたが、今は加入していない | →問11へ |
| 3 加入していない | →問11へ |

問10で「2 以前は加入していたが、今は加入していない」または「3 加入していない」と答えた方にお聞きします。

問11 自治会・町内会に加入していない理由（または、自治会・町内会の活動に求めること）をお聞かせください。

--

4 災害時の備えについて伺います

問12 あなたは、ご自宅に災害に備えて次の1～7のうち何を備蓄（3日分）していますか。(〇はいくつでも)

- | | | | |
|----------------------------|--------|-------|---------------|
| 1 トイレパック | 2 水 | 3 食料 | 4 生理用品 |
| 5 紙おむつ | 6 粉ミルク | 7 医薬品 | 8 1～7は備蓄していない |
| →「1 トイレパック」に〇をつけていない方は問13へ | | | |
| →「1 トイレパック」に〇をつけた方は問14へ | | | |

問 12 で「1 トイレパック」に○をつけていない（トイレパックの備蓄をしていない）と答えた方にお聞きします。

問 13 トイレパック（3日分）を備蓄していない理由を教えてください。（○はいくつでも）

- | | |
|---------------------------------|-----------------------|
| 1 必要性を感じないから（意識したことがない） | 2 お金がかかるから |
| 3 置き場所に困るから | 4 新聞紙やビニール袋などで代用できるから |
| 5 地域防災拠点にあるから（または地域防災拠点に避難するから） | |
| 6 その他（具体的に： | ） |

5 健康について伺います

問 14 あなたの現在の健康状態は、次のどれにあたると思いますか。（○は1つ）

- | | | | |
|------|--------|-----------|--------|
| 1 よい | 2 まあよい | 3 あまりよくない | 4 よくない |
|------|--------|-----------|--------|

問 15 あなたは、ご自分の健康のために普段から心がけていることはありますか。（○はいくつでも）

- | | |
|--------------------|------------------|
| 1 規則正しい生活をする | 2 適度な運動をする |
| 3 バランスのとれた食事をする | 4 適正体重を維持する |
| 5 丁寧に歯磨きをする | 6 適度な休養・睡眠をとる |
| 7 ストレスをためない（発散する） | 8 健診を受ける |
| 9 ワークライフバランスを考えている | 10 外出したり、人と会話をする |
| 11 お酒を飲み過ぎない（飲まない） | 12 受動喫煙を避ける |
| 13 その他（具体的に： | ） |

問 16 あなたは、毎年、健康診断（特定健診や会社の健康診断等）やがん検診を受診していますか。
（○はそれぞれ1つ）

検診の種類	受診している	受診していない
健康診断（特定健診や会社の健康診断など）	1 →問 18 へ	2 →問 17 へ
がん検診	1 →問 18 へ	2 →問 17 へ

問 16 でどちらか1つでも「2 受診していない」と答えた方にお聞きします。

問 17 健康診断やがん検診を受診しない理由は何ですか。（○はいくつでも）

- | | |
|------------------|---------------------|
| 1 定期的に通院・検査している | 2 健康に自信がある、自覚症状がない |
| 3 仕事や家事で忙しい | 4 受診できる場所や時間が限られている |
| 5 費用がかかる | 6 検査・結果が怖い、不安 |
| 7 予約（受診）方法がわからない | 8 めんどくさい |
| 9 たまたま、なんとなく | 10 その他（ |
| | ） |

6 とつかハートプラン（戸塚区地域福祉保健計画）に関連して伺います

問 18 あなたは、「とつかハートプラン」を知っていますか。（○は1つ）

- 1 計画の内容までだいたい知っている
- 2 地域福祉保健の計画であることは知っている
- 3 聞いたことはあるが、内容はよく知らない
- 4 知らない



「とつかハートプラン」
PR のぼり旗

問 19 とつかハートプランでは、分野ごとに基本目標を設定して取組を進めています。

あなたのお住まいの地域については、どの程度当てはまると思いますか。A～E のそれぞれにあてはまる番号を選んでください。（○はそれぞれ1つ）

	とても そう 思う	そう 思う	あまり そう 思わない	そう 思わない	分からない
A ボランティア活動や見守り活動など、支えあいと助けあいが 活発なまち	1	2	3	4	5
B 多世代交流や趣味・テーマ活動などで仲間が集まる場がある まち	1	2	3	4	5
C 高齢者や障害児・者、介護者など、誰もがお互いを理解しあう、 人にやさしいまち	1	2	3	4	5
D 防犯・防災意識の高い、安全・安心なまち	1	2	3	4	5
E 気軽に参加できる健康づくりの機会が豊富で、高齢者も活躍 できる、いつまでも元気で健やかに暮らせるまち	1	2	3	4	5

問 20 あなたは、日常生活の中で、お住まいの地域の人に手伝ってほしいと思うことはありますか。

（○はいくつでも）

- | | | |
|--------------|---------------|-------------|
| 1 安否の声かけ | 2 買い物 | 3 通院のための送迎 |
| 4 ごみ出し | 5 子どもの預かり | 6 掃除・洗濯の手伝い |
| 7 ちょっとした力仕事 | 8 外出の手助け | 9 話し相手や相談相手 |
| 10 食事の差し入れ | 11 災害時の避難の手助け | 12 庭の手入れ |
| 13 その他（具体的に： | ） 14 特にない | |

問 21 あなたが、日常生活の中で、お住まいの地域の人を手伝えることはありますか。（○はいくつでも）

- | | | |
|--------------|---------------|-------------|
| 1 安否の声かけ | 2 買い物 | 3 通院のための送迎 |
| 4 ごみ出し | 5 子どもの預かり | 6 掃除・洗濯の手伝い |
| 7 ちょっとした力仕事 | 8 外出の手助け | 9 話し相手や相談相手 |
| 10 食事の差し入れ | 11 災害時の避難の手助け | 12 庭の手入れ |
| 13 その他（具体的に： | ） 14 特にない | |

問 22 あなたは、お住まいの地域で何か困っている人がいたら、どのように思いますか。(○は1つ)

- | | |
|----------------|---------|
| 1 可能な範囲で手助けしたい | →問 23 へ |
| 2 できれば手助けしたくない | →問 24 へ |

問 22 で「1 可能な範囲で手助けしたい」と答えた方にお聞きします。

問 23 あなたは、どのような場合なら手助けをしたいと思いますか。(○は4つまで)

- | | |
|----------------------|---------------------------|
| 1 自分の得意なことを生かせる | 2 少額でも報酬がある |
| 3 時間が短い | 4 単発である(継続しない) |
| 5 日にちや時間を選択できる | 6 他の人や自分の仲間と一緒にできる |
| 7 自宅でもできる | 8 お金がかからない(実費等の負担がない) |
| 9 相手が知り合いである | 10 知り合いや信頼できる団体などからの紹介である |
| 11 相手も何か自分の手助けをしてくれる | 12 生命・身体に関わる場合、手助けしたい |
| 13 その他(具体的に： |) |

問 24 あなたは、お住まいの地域の人々が、地域のために何か活動を始めようとしていたら、協力したいと思いますか。(○は1つ)

- | | | |
|---------------------|-----------------|---------|
| 1 地域の一員として積極的に協力したい | 2 機会があれば協力してもよい | |
| 3 できれば協力したくない | 4 協力したくない | 5 分からない |

問 25 あなたは、お住まいの地域の活動に運営する側として関わることについてどう思いますか。

(○は1つ)

- | | | |
|---------------------|-----------------|---------|
| 1 地域の一員として積極的に関わりたい | 2 機会があれば関わってもよい | |
| 3 できれば関わりたいくない | 4 関わりたいくない | 5 分からない |

問 26 高齢者がお住まいの地域で自分らしく暮らし続けることができる地域づくり（地域包括ケアシステムの構築）を進めています。

あなたは、戸塚区で重点的に進められている下記の取組について知っていますか。（○は1つ）

	知っている	聞いたことがある	知らない
A 【介護予防】いつまでも元気に過ごせるよう心身の健康の維持・向上のための取組の充実 ＜取組のイメージ＞ 体操グループ、住民の集いの場など	1	2	3
B 【生活支援】日常生活に困りごとを抱えている状態への支援をする取組の充実 ＜取組のイメージ＞ 高齢者の見守り、家事援助など	1	2	3
C 【在宅医療・介護連携】医療や介護が必要な状態になった際に支援する取組の充実 ＜取組のイメージ＞ 要介護状態になってもできる限り自宅で生活するなど	1	2	3
D 【認知症に対する取組】認知症になった方や家族等を支援する取組の充実 ＜取組のイメージ＞ 認知症の理解の促進、認知症の方等が暮らしやすい地域づくりなど	1	2	3
E 【高齢者の権利擁護】自身での判断が難しくなった高齢者等の権利を守る取組の充実 ＜取組のイメージ＞ 認知症の人の権利や財産を守る方法（後見制度）、高齢者虐待防止など	1	2	3

7 高齢者虐待について伺います

問 27 最近、介護者による高齢者虐待が問題になっていることをどのように思いますか。（○はいくつでも）

1 高齢者の尊厳を傷つける重大な問題だと思う 2 高齢者に対する尊敬の意識が足りないのではないかと 3 介護者も孤立し支援を求めているのではないかと 4 高齢者を虐待する人は一部の特別な人である 5 介護をしている人であれば誰でも起こりうる問題だと思う 6 虐待される高齢者にも何らかの原因があるのではないかと 7 その他（具体的に： _____） 8 分からない

問 28 高齢者虐待の原因はどのようなことだと思いますか。（○はいくつでも）

1 介護者の性格や考え方 2 高齢者の性格や言動 3 高齢者介護の負担が重いこと 4 介護者が相談できる人や場所が少ないこと 5 在宅サービス（介護・医療・福祉）が不足していること 6 施設が不足していること 7 地域の中で気軽に相談し合える関係が希薄なこと 8 介護・医療・福祉サービスに関する情報を得にくいこと 9 その他（具体的に： _____） 10 分からない
--

問 29 高齢者虐待を防ぐためにはどのようなことが必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

- 1 介護者が性格や考え方を変えること
- 2 高齢者が性格や言動を変えること
- 3 高齢者自身のできることを向上させること
- 4 介護者が相談できる人や場所を増やすこと
- 5 在宅サービス（介護・医療・福祉）を増やすこと
- 6 施設を増やすこと
- 7 地域の中で気軽に相談し合える関係
- 8 介護・医療・福祉サービスに関する情報を得やすくすること
- 9 その他（具体的に： _____）
- 10 分からない

問 30 高齢者虐待についてどのようなことを知りたいですか。(〇はいくつでも)

- 1 高齢者虐待の定義や種類
- 2 虐待に気付いたときにどうすればいいか
- 3 虐待が疑われる介護者にどのような手を差し伸べたらいいか
- 4 相談窓口
- 5 介護・医療・福祉サービスに関する情報
- 6 施設に関する情報
- 7 認知症に関する情報
- 8 その他（具体的に： _____）
- 9 分からない

8 認知症について伺います

問 31 認知症の人とご家族を地域で支えるために、どのような手助けができると思いますか。

(〇はいくつでも)

- 1 日常的な挨拶など日ごろの関係づくり
- 2 本人が困っている様子を見たら、声をかけるなど助ける
- 3 ご家族の話を聴くなどし、相談相手となる
- 4 相談機関を紹介する
- 5 認知症の理解や対応を学ぶ機会を持つ（認知症サポーター養成講座の参加など）
- 6 その他（具体的に： _____）
- 7 分からない

問 32 区役所や地域包括支援センター（地域ケアプラザ）が認知症の理解や対応のために行っている次の取組を知っていますか。（〇はいくつでも）

- 1 認知症キャラバンメイトによる認知症サポーター養成講座や認知症フォーラム in とつか
- 2 物忘れ相談
- 3 介護者のつどい
- 4 若年性認知症家族のつどい
- 5 みつけてネット（徘徊高齢者情報提供ネットワーク）
- 6 認知症や介護に関する相談
- 7 認知症初期集中支援チーム
- 8 その他（具体的に： _____）
- 9 全て知らない

問 33 あなたは、認知症のどのようなことに関心がありますか。（〇はいくつでも）

- 1 認知症への正しい理解
- 2 予防に効果的な方法
- 3 認知症の兆候を早期に発見する方法
- 4 治療に関する情報
- 5 介護の仕方
- 6 認知症の人や家族を支える地域の活動
- 7 認知症の人の権利や財産を守る方法（後見制度など）
- 8 医療機関情報（認知症の検査や診断等）
- 9 その他（具体的に： _____）

9 情報の入手について伺います

問 34 あなたは、お住まいの地域のできごとや催しなどの情報が、必要に応じて取得できますか。

（〇は1つ）

- 1 取得できる
- 2 だいたい取得できる（取得できないことがある）
- 3 ほとんど取得できない
- 4 分からない（意識したことがない）

問 35 あなたは、戸塚区からの情報を、主にどのような媒体から入手していますか。（〇は3つまで）

- 1 広報よこはま戸塚区版
- 2 戸塚区のウェブサイト（ホームページ）
- 3 戸塚区以外のウェブサイト（ホームページ）
- 4 戸塚区のツイッター・インスタグラム
- 5 戸塚区犯罪・防犯情報メール
- 6 ケーブルテレビ
- 7 コミュニティFM（エフエム戸塚）
- 8 自治会町内会の回覧板
- 9 自治会町内会の掲示板
- 10 区役所で配架している印刷物（チラシなど）
- 11 新聞・テレビ（ケーブルテレビ以外）
- 12 クチコミ
- 13 地域密着型のコミュニティ誌（タウンニュース等）
- 14 その他（具体的に： _____）

10 生活環境全般に対する重要度・満足度について伺います

問 36 あなたは、次（①～⑱）の事柄について

【1】どの程度重要だと思いますか。

【2】現在、どの程度満足していますか。

（【1】【2】それぞれについて〇は1つ）

	【1】重要度					【2】現在の満足度					
	重要	やや重要	いどちらでもない	あまり重要ではない	重要ではない	満足	やや満足	いどちらでもない	やや不満	不満	分からない
① バス・電車の便	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
② 道路環境の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
③ 違法駐車・放置自転車の防止や交通安全対策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
④ 最寄り駅周辺のまちづくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
⑤ 商店街や企業の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
⑥ 緑地保全・緑化推進や水辺環境の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
⑦ ごみの分別収集・リサイクル	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
⑧ タバコのポイ捨て対策や街の美化	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
⑨ 災害対策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
⑩ 防犯対策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
⑪ 保育など子育て支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
⑫ 学校教育の充実や青少年の健全育成	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
⑬ 病院や救急医療などの地域医療	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
⑭ 駅舎のバリアフリーなど、誰もが移動しやすいまちづくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
⑮ 高齢者福祉	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
⑯ 障害者福祉	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
⑰ 文化・芸術に親しめる環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
⑱ スポーツに親しめる環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
⑲ 以上を総合して、生活環境全般の満足度						1	2	3	4	5	6

11 あなた自身について伺います

※統計的処理に活用するためおたずねします。差し支えない範囲でお答えください。

問 37 あなたの性別をお選びください。(○は1つ) ※選択することに違和感のある場合は回答不要です。

1 男性	2 女性
------	------

問 38 あなたの年齢をお答えください。(○は1つ)

1 16～19 歳	2 20～24 歳	3 25～29 歳
4 30～34 歳	5 35～39 歳	6 40～44 歳
7 45～49 歳	8 50～54 歳	9 55～59 歳
10 60～64 歳	11 65～69 歳	12 70～74 歳
13 75～79 歳	14 80～84 歳	15 85～89 歳
16 90～94 歳	17 95～99 歳	18 100 歳以上

問 39 あなたのご家族（同居されている方）の構成をお選びください。(○は1つ)

1 ひとり暮らし	2 夫婦のみ	3 親と子（2世代）
4 祖父母と親と子（3世代）	5 その他（具体的に：	）

問 40 あなたにお子さんはいますか。いる場合、お子さんは次のどの段階にあたりますか。別居しているお子さんも含め全員について、それぞれお答えください。(○はいくつでも)

1 小学校入学前	2 小学校在学中	3 中学校在学中
4 義務教育終了～20 歳未満	5 20 歳以上	6 子どもはいない

問 41 あなたの居住地のエリアをお選びください。(○は1つ)

エリア	居住地	エリア	居住地
あ行	1 秋葉町	な行	19 名瀬町
か行	2 影取町	は行	20 原宿一～五丁目
	3 柏尾町		21 東俣野町
	4 上柏尾町		22 平戸町
	5 上倉田町		23 平戸一～三丁目
	6 上品濃		24 平戸四～五丁目
	7 上矢部町		25 深谷町
	8 川上町	ま行	26 舞岡町
	9 汲沢町		27 前田町
	10 汲沢一～四丁目		28 俣野町
	11 汲沢五～八丁目		29 南舞岡一～四丁目
	12 小雀町		
さ行	13 品濃町	や行	30 矢部町（JR 線の東側）
	14 下倉田町		31 矢部町（JR 線の西側）
た行	15 戸塚町 1 ～ 1 1 6		32 吉田町
	16 戸塚町 1 1 7 ～ 4 4 9 9		
	17 戸塚町 4 5 0 0 ～		
	18 鳥が丘		

問48 仕事をしている理由は何ですか。(○は3つまで)

- 1 生活費を得るため 2 経済的に余裕が欲しいから
3 健康に良いから 4 生活に張りやリズムができるから
5 社会の役に立てるから 6 仕事を通じ人とのつながりを作りたいから
7 仕事の都合でやめられないから 8 その他（具体的に： ）

- 1 現在介護をしている
- 2 現在介護はしていないが、今後介護する立場になる可能性が高い
- 3 現在介護をしていないし、今後も介護する立場になる可能性はほとんどない
- 4 現在介護をしていないが、過去に介護をしていた

ご記入いただいた「調査票」は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、

令和元年7月16日（火）までに、投函してください。

＊ご協力ありがとうございました＊

令和元年度戸塚区区民意識調査報告書

令和元年 10 月

発 行：戸塚区役所 区政推進課 企画調整係
〒244-0003
横浜市戸塚区戸塚町 16-17
電 話 045（866）8327
F a x 045（862）3054